

**平成 27 年度
越前町民意識調査
報告書**

平成 27 年 9 月

目 次

1. 調査概要	1
(1) 調査の目的	1
(2) 調査の概要	1
(3) 調査項目の基本構成	1
(4) 依頼文・調査票	2
2. 調査結果	11
(1) 回答者自身について	11
【問1】性別	11
【問2】年齢	13
【問3】居住地（小学校区）	14
【問4】職業	16
【問5】結婚について	18
【問6】子どもについて	20
【問7】同居の家族人数	24
【問8】同居の家族構成	30
【問9】越前町での居住年数	32
【問10】越前町の行政への関心	34
【問11】町政情報の入手方法	36
(2) 越前町に住むことについて	39
【問12】越前町に対する愛着	39
【問13】越前町の住みやすさに対する意識	41
【問14-1】将来的な定住意向	43
【問14-2】将来的な定住意向の理由	46
【問15】越前町に定住することの魅力	48
(3) 結婚・出産・子育てについて	51
【問16】出産・子育て環境に関する意識	51
【問17】結婚・出産・子育て支援を進める上で充実すべき施策	53
(4) 越前町における各種施策の「満足度」「重要度」について	56
【問18】越前町における各種施策の満足度と重要度	56
(5) 人口減少対策の取組について	82
【問19】将来人口の認知度	82
【問20】町の人口が減少していくことに対する考え	84
【問21】人口減少が進行することによる影響	86
【問22】取り組むべき人口減少対策	89
【問23】人口減少対策に関するアイデア	92

（６）公共交通について	93
【問 24】回答者の性別	93
【問 25】バス・コミュニティバスの利用頻度	97
【問 26】日常的な外出先と移動手段	103
【問 27】バス・コミュニティバスに対する満足度	111
【問 28】今後もバスを維持するための考え	113
（７）今後の町政やまちづくりについて	116
【問 29】自由回答	116
3. まとめ	117

1. 調査概要

(1) 調査の目的

◇平成 28 年度～37 年度を対象とした町政の総合的指針となる『第二次越前町総合振興計画』及び「越前町人口ビジョン」「越前町総合戦略」の策定に向けて、越前町での定住意向や地域活動、町民と行政の協働等に対する町民意識等を明らかにし、町民に開かれたより良い町政を展開していくための一助とすることを目的とする。

(2) 調査の概要

◇調査対象：満 20 歳以上の町民 2,500 名

◇抽出方法：住民基本台帳から無作為抽出

◇調査方法：郵送（無記名回収）方式

◇調査期間：平成 27 年 6 月 23 日（火）～7 月 15 日（水）

※期日後 7 月 24 日までに返送されたものを集計に含む。

・回 収 数：993 票（回収率：39.7%）

(3) 調査項目の基本構成

1) 回答者自身について

◇性別、年齢、居住地、職業、家族人数、家族構成、居住年数、町政への関心、町政情報の入手方法に関する設問

2) 越前町に住むことについて

◇越前町への愛着や住みやすさ、定住意向、魅力などに関する設問

3) 結婚・出産・子育てについて

◇出産・子育てのしやすさ、出産・子育て支援として充実すべき施策

4) 越前町における各種施策の「満足度」「重要度」について

◇後期基本計画に基づいて展開している 44 の施策に対する満足度と重要度及び施策全体への総合的な評価に関する設問

5) 人口減少対策の取組について

◇人口減少への認知、人口減少に対する意識、人口減少による町への影響、人口減少対策として取り組むべき施策

6) 今後の町政やまちづくりに関する意見・要望について（自由回答）

あなたのご意見をお聞かせください

越前町政に関する『町民意識調査』 ご協力をお願い

日頃より、町政に格別のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。
本町では、平成 18 年 10 月に「第一次越前町総合振興計画」を策定して以来、計画にしたがって多岐にわたるまちづくり施策や事業を展開してまいりましたが、この計画も今年度が最終年度となります。

このことから、平成 28 年度～37 年度を対象とした町政の総合的指針となる『第二次越前町総合振興計画』の策定に着手致しました。また、平成 26 年 11 月に施行された「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、人口減少時代への具体的な対応を検討・実施していくための「越前町人口ビジョン」や「越前町総合戦略」もあわせて策定することと致しました。

そこで、町民の皆様の意向を今後のまちづくり施策に反映していくため、**町内にお住まいの 20 歳以上の方々から 2,500 名を無作為に抽出**し、現在の町政に対する「満足度」やこれからの町政における「重要度」等に関するアンケート調査を実施致します。ご多忙中とは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、率直なご意見やお考えをお聞かせくださいますようお願い申し上げます。

平成 27 年 6 月 越前町長 内藤 俊三

【アンケートのご記入方法について】

1. このアンケートには、あて名のご本人がお答えください。
2. 回答方法は、該当する番号を○で囲んでください。
また、質問ごとに「1つだけ○」「2つまで○」「当てはまるもの全てに○」のように、○をつける個数を指定しておりますのでご注意ください。
3. この調査は無記名式ですので、回答者の皆様にご迷惑をおかけすることは一切ありません。また、ご回答いただきました内容を他の目的で使用することはありません。
4. ご回答後は、平成 27 年 7 月 15 日（水）までに、同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストに投函してください（切手は不要です）。

【お問い合わせ】

越前町 地域創生室

〒916-0192

福井県丹生郡越前町西田中 13-5-1

TEL 0778-34-8714

FAX 0778-34-1236

URL <http://www.town.echizen.fukui.jp>

E-Mail sousei@town.echizen.lg.jp

総合振興計画は、越前町のホームページにも掲載しています。

また、今回のアンケートの集計結果は、越前町の広報やホームページでお知らせする予定です♪



問 1. 性別	1. 男性	2. 女性
問 2. 年齢（年代）	1. 20歳代 2. 30歳代 3. 40歳代 4. 50歳代 5. 60歳代 6. 70歳代以上	
問 3. お住まいの場所 （小学校の校区）	1. 朝日小学校区 2. 常磐小学校区 3. 糸生小学校区 4. 宮崎小学校区 5. 四ヶ浦小学校区 6. 城崎小学校区 7. 織田小学校区 8. 萩野小学校区	
問 4. 職業 ※兼業の方は主な職業 1 つを 選択してください。	1. 農林水産業 2. 自営業（商業・工業・サービス業） 3. 会社員 4. 公務員・団体職員 5. パート・アルバイト 6. 主婦・家事専業 7. 学生 8. 無職 9. その他（ ）	
問 5. 結婚していますか？	1. 現在、結婚している 2. 以前は結婚していたが、現在は結婚していない 3. 結婚の経験はない	
問 6. 子どもはいますか？	1. いる → 人数は 1 人 2 人 3 人 4 人以上 2. いない	
問 7. 同居の家族人数 ※（ ）内に数字を記入し てください。	あなたを含めたご家族の人数は（ ）人 あなたを含めたご家族の中に、65歳以上の方が（ ）人 ご家族の中に、高校生以下の方が（ ）人	
問 8. 同居の家族構成	1. 単身 2. 夫婦のみ（一世代） 3. 親と子（二世代） 4. 親と子と孫（三世代） 5. その他（ ）	
問 9. 越前町での居住年数 ※合併前を含みます。	1. 1 年未満 2. 1～2 年 3. 3～4 年 4. 5～9 年 5. 10～19 年 6. 20 年以上	
問 10. 越前町の行政に関心が ありますか？	1. 大変関心がある 2. いくらか関心がある 3. あまり関心がない 4. まったく関心がない	
問 11. 町政情報の主な入手 方法は何ですか？ ※主なもの 2 つに○をつけて ください。	1. 町の広報誌 2. 役場やコミュニティセンター 3. 町のホームページ 4. 町内会の回覧板 5. ラジオ・テレビ 6. ケーブルテレビ 7. 新聞 8. その他（ ）	

問 12. あなたは、越前町に対して愛着を感じていますか？（１つだけ○）

1. 愛着を感じている	2. どちらかといえば感じている
3. どちらかといえば感じていない	4. 感じていない

問 13. あなたは、越前町を住みやすいところだと思いますか？（1つだけ○）

1. 住みやすい	2. どちらかといえば住みやすい
3. どちらかといえば住みにくい	4. 住みにくい

問 14. あなたは、これからも越前町に住み続けたいと思いますか？

下記 1～4 に 1 つだけ○をつけ、その理由を下の欄にお書きください。

- | | |
|-----------------|-------------------------------|
| 1. このまま住み続けたい | 2. 一時的に離れることはあっても、今の地域で住み続けたい |
| 3. 他の市町村に移り住みたい | 4. その他 () |

【上記回答の理由】

問 15. 越前町に定住することは、他の市町村に比べてどんな点に魅力を感じますか？
(当てはまるもの全てに○)

- | | | |
|---------------------|------------|--------------|
| 1. 自然環境が良い | 2. 交通の便が良い | 3. 立地が良い |
| 4. 教育環境が良い | 5. 食材が豊か | 6. 歴史や文化がある |
| 7. 買い物が便利 | 8. 治安が良い | 9. 静かで暮らしやすい |
| 10. 福祉が充実 | 11. 人が優しい | |
| 12. その他 (できるだけ具体的に) | | () |

3. 結婚・出産・子育てについて

問 16. 越前町は、出産や子育てしやすい環境にあると思いますか？ (1 つだけ○)

- | |
|----------------------------|
| 1. 出産や子育てしやすい環境にある |
| 2. どちらかといえば出産や子育てしやすい環境にある |
| 3. どちらかといえば出産や子育てしにくい環境にある |
| 4. 出産や子育てしにくい環境にある |

問 17. 結婚・出産・子育て支援を進める上で、今後、越前町が充実すべきと思う施策は何ですか？ (3 つまで○)

- | |
|-------------------------------|
| 1. 結婚に対する支援 (出合いの場の創出など) |
| 2. 妊産婦への経済的支援の充実 |
| 3. 妊娠・出産に関する教育・情報提供 |
| 4. 不妊治療への経済的支援の充実 |
| 5. 乳幼児医療費や保育料の負担軽減などの経済的支援の充実 |
| 6. 小児医療対策の充実や子どもの健康づくりへの支援 |
| 7. 保育園・学童などの預かりサービスの充実 |
| 8. 地域全体で協力した子育て支援サービスの充実 |
| 9. 児童館・公園等の子どもの遊び場の充実 |
| 10. 幼児教育や学校、家庭における教育の充実 |
| 11. 子どもが健全に育つ安心・安全な地域づくり |
| 12. 子育てに関する相談体制の充実 |
| 13. 奨学金制度の充実など教育費に対する支援の充実 |
| 14. その他 () |

4. 越前町における各種施策の「満足度」・「重要度」について

問 18. これから挙げる越前町の実施について、「あなたの満足度」はどのくらいですか。
また、「さらに取組を進めることは、越前町にとってどのくらい重要である」と考え
ますか？ 該当する番号、記号それぞれ1つずつ○で囲んでください。

※越前町の各種施策の具体的な内容については、町のホームページでご確認いただけます。
(トップページ→「町の計画」→「越前町総合振興計画 後期基本計画」の順にクリックしてください。)

越前町の以下の取組について、「あなたの満足度」はどのくらいですか。また、「さらに取組を進めることは、越前町にとってどのくらい重要である」と考えますか。(該当する番号、記号それぞれ1つずつ○)		満足度					重要度			
		満足である	やや満足である	やや不満である	不満である	わからない	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない
1 快適で安全に住めるまちづくり										
1-1. 住みやすいまちを演出する都市基盤・公共施設の充実										
1	●道路網の整備について (例. 幹線道路や生活道路、歩道の整備、バリアフリー化、除排雪対策など)	5	4	3	2	1	A	B	C	D
2	●公園等の整備や緑化について (例. 都市公園や身近な公園・緑地等の充実、町民主体の緑化活動の推進など)	5	4	3	2	1	A	B	C	D
3	●水道の整備について (例. 簡易水道の統合整備、水道事業の効率化、集中監視システムの整備など)	5	4	3	2	1	A	B	C	D
4	●下水道等の整備について (例. 地域に応じた下水道の整備、水洗化率の向上、下水処理水の再利用、汚泥の堆肥化など)	5	4	3	2	1	A	B	C	D
5	●情報通信基盤の整備について (例. ケーブルテレビ網の整備、携帯電話不感地帯の解消、インターネット等を活用した行政サービスなど)	5	4	3	2	1	A	B	C	D
6	●適正な土地利用の推進について (例. 都市計画区域の再編・見直し、景観保全など)	5	4	3	2	1	A	B	C	D
7	●宅地や住宅の整備について (例. 定住促進のための住宅地の供給、伝統的民家の普及促進、町営住宅の整備・建替えなど)	5	4	3	2	1	A	B	C	D
8	●公共交通の利便性について (例. 路線バスの運行確保、コミュニティバスの運行、バス利用環境の充実など)	5	4	3	2	1	A	B	C	D
1-2. 暮らしの安全確保										
1	●災害の予防対策について (例. 河川改修、急傾斜地崩壊対策、砂防事業、道路防災事業、海岸保全事業など)	5	4	3	2	1	A	B	C	D
2	●防災や救急体制の整備について (例. 自主防災組織の育成支援、防災行政無線、避難所、消防防災拠点の整備、原子力防災対策など)	5	4	3	2	1	A	B	C	D
3	●防犯対策について (例. 自主防犯団体の育成支援、防犯体制の強化、防犯意識の啓発、沿岸警備体制の強化など)	5	4	3	2	1	A	B	C	D
4	●交通安全対策について (例. 交通安全施設の整備、道路の改良・整備、交通安全教室・交通安全イベントの開催、マナーアップ運動など)	5	4	3	2	1	A	B	C	D

越前町の以下の取組について、「あなたの満足度」はどのくらいですか。また、「さらに取組を進めることは、越前町にとってどのくらい重要である」と考えますか。（該当する番号、記号それぞれ1つずつ○）		満足度					重要度			
		満足である	やや満足である	やや不満である	不満である	わからない	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない
2 健康で安心して暮らせるまちづくり										
2-1. 安心して暮らし続けられる保健・医療と福祉の充実										
1	●健康づくりの推進について （例. 健康運動講座の開催、健康活動リーダーの育成、健康増進意識の啓発など）	5	4	3	2	1	A	B	C	D
2	●保健事業について （例. 基本健康診査や各種がん検診の充実、要医療・要精検者の事後指導、健康教育の普及など）	5	4	3	2	1	A	B	C	D
3	●医療環境の整備について （例. 病院の医療環境の充実、医療機関相互の連携強化、保健・医療・福祉の連携強化など）	5	4	3	2	1	A	B	C	D
4	●子育て支援や少子化対策について （例. 保育サービスや子育て支援体制の充実、病児・病後児保育、不妊治療、健康診査の推進など）	5	4	3	2	1	A	B	C	D
5	●高齢者福祉について （例. 社会参加の促進、福祉ネットワークの構築、地域包括ケアシステムの確立、高齢者福祉サービスの充実など）	5	4	3	2	1	A	B	C	D
6	●障害者福祉について （例. 障害者福祉サービスの充実、障害者の地域活動への参画促進、心のバリアフリーの推進など）	5	4	3	2	1	A	B	C	D
7	●社会保障制度の運営について （例. 社会保障制度の健全運営の推進、広報等を活用した制度内容の周知・啓発、介護予防・健康づくりに対する意識啓発など）	5	4	3	2	1	A	B	C	D
3 人が輝き交流で満ちあふれるまちづくり										
3-1. 町民主体のまちづくりの推進										
1	●町民と行政の協働によるまちづくりについて （例. まちづくり活動の支援、NPOやボランティア団体の育成、公募委員制の推進、パブリックコメントの実施など）	5	4	3	2	1	A	B	C	D
2	●地域コミュニティ活動の推進について （例. 地域コミュニティ活動や伝統・芸能文化の継承活動の支援、活動拠点の充実、地域間交流の促進など）	5	4	3	2	1	A	B	C	D
3	●男女共同参画社会の推進について （例. 男女共同参画意識の啓発、審議会等への女性登用、働く場における男女平等の推進など）	5	4	3	2	1	A	B	C	D
3-2. 次世代を担う人材育成										
1	●生涯学習体制の整備について （例. 生涯学習センターや図書館の整備・充実、生涯学習推進体制の強化、芸術・文化活動の促進など）	5	4	3	2	1	A	B	C	D
2	●生涯スポーツの振興について （例. スポーツ施設の整備、スポーツ教室の開催、指導者の育成、総合型地域スポーツクラブの運営支援など）	5	4	3	2	1	A	B	C	D
3	●学校教育環境の整備について （例. 小中学校の改修・耐震化、情報社会に対応した環境整備、学校規模の適正化、教育内容の充実など）	5	4	3	2	1	A	B	C	D

越前町の以下の取組について、「あなたの満足度」はどのくらいですか。また、「さらに取組を進めることは、越前町にとってどのくらい重要である」と考えますか。(該当する番号、記号それぞれ1つずつ○)		満足度					重要度			
		満足である	やや満足である	やや不満である	不満である	わからない	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない
4	●地域に根ざした教育の推進について (例. 地域・家庭・学校の連携強化、地域活動・ボランティア活動等への参加促進、食育、人権・道徳教育など)	5	4	3	2	1	A	B	C	D
5	●国際交流の推進について (例. 姉妹・友好都市交流、国際交流協会活動、国際交流ボランティアの育成・支援、外国人相談体制の充実など)	5	4	3	2	1	A	B	C	D
4 元気で活力みなぎるまちづくり										
4-1. 地域資源と共生する産業の振興										
1	●農業の振興について (例. 認定農業者や集落営農組織の育成・支援、地産地消、農産物のブランド化、農業生産基盤の整備など)	5	4	3	2	1	A	B	C	D
2	●林業の振興について (例. 担い手の育成支援、間伐材利用促進、森林資源の活用、森林の適正な維持管理など)	5	4	3	2	1	A	B	C	D
3	●水産業の振興について (例. 担い手の育成支援、漁港・水産環境の整備、漁村環境の整備、優良衛生品質管理システムの導入など)	5	4	3	2	1	A	B	C	D
4	●商工業の振興について (例. 商店街の魅力アップの推進、商工会と連携した支援・指導、異業種間交流の推進、商品開発促進など)	5	4	3	2	1	A	B	C	D
5	●伝統産業の振興について (例. 後継者育成の支援、越前焼振興事業の推進、越前陶芸公園の整備・充実など)	5	4	3	2	1	A	B	C	D
4-2. 雇用環境の充実										
1	●新規産業の育成について (例. 新規創業者への助成、セミナー開催、経営指導、大学・研究機関との連携など)	5	4	3	2	1	A	B	C	D
2	●雇用機会の創出と環境整備について (例. 求職者支援、企業誘致の推進、新規就業者支援システムの構築、就労環境の向上など)	5	4	3	2	1	A	B	C	D
5 個性豊かで誇りのもてるまちづくり										
5-1. 観光地としての新たな魅力向上										
1	●観光産業の活性化について (例. 地域資源を活かした観光ルートの設定、体験型観光の推進、観光ボランティアの育成、情報発信・PRなど)	5	4	3	2	1	A	B	C	D
2	●特産品の魅力向上について (例. 特産品のブランド化、情報発信・PRによる販路拡大、伝統工芸品等と組み合わせた商品開発など)	5	4	3	2	1	A	B	C	D
5-2. まちの魅力となる地域資源の保存と継承										
1	●自然環境の保全について (例. 自然環境の保全と活用に配慮した施設整備、環境教育・環境美化活動の推進など)	5	4	3	2	1	A	B	C	D
2	●循環型社会の形成について (例. ごみ減量化の推進、ごみ処理体制の充実、新エネ・省エネの推進など)	5	4	3	2	1	A	B	C	D
3	●文化財の保護・継承について (例. 文化財調査の推進、文化財保護意識の啓発、文化財的資源の活用など)	5	4	3	2	1	A	B	C	D

越前町の以下の取組について、「あなたの満足度」はどのくらいですか。また、「さらに取組を進めることは、越前町にとってどのくらい重要である」と考えますか。（該当する番号、記号それぞれ1つずつ○）		満足度					重要度			
		満足である	やや満足である	やや不満である	不満である	わからない	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない
6 町民に開かれた健全行財政のまちづくり										
6-1. 自主・自立型の行財政基盤の確立										
1	●行政サービスの向上・組織のスリム化について （例．職員の定員管理・給与の適正化、公共施設管理公社の合理化、職員の資質向上、サービスの質の向上など）	5	4	3	2	1	A	B	C	D
2	●行政改革の推進について （例．公共施設の整理、指定管理者制度等による民間活力の導入など）	5	4	3	2	1	A	B	C	D
3	●情報公開の推進について （例．広報・行政チャンネル・ホームページの充実、計画策定への町民の参画推進、個人情報保護体制の構築など）	5	4	3	2	1	A	B	C	D
4	●財政の健全運営について （例．事業評価システムの導入、補助金等の見直し、民間資金の効率的な活用など）	5	4	3	2	1	A	B	C	D
5	●広域行政・広域交流について （例．消防・医療・福祉・観光・地域情報化等の共同事業の推進、広域観光の促進、姉妹都市交流の推進など）	5	4	3	2	1	A	B	C	D
7 総合評価										
1	●越前町における施策全体の総合的な評価は？	5	4	3	2	1				

5. 人口減少対策の取組について

問 19. 越前町の人口は現在 22,794 人（2015 年 6 月 1 日現在）ですが、2040 年には約 17,000 人に減少するとされています（国立社会保障・人口問題研究所の推計結果より）。

あなたはこの推計結果をご存じでしたか？（1つだけ○）

- | | | |
|----------|-------------|-----------|
| 1. 知っている | 2. 聞いたことがある | 3. 知らなかった |
|----------|-------------|-----------|

問 20. 町の人口が減少していくことについて、どのようにお考えですか？（1つだけ○）

- | |
|---|
| 1. 人口減少は望ましくないため、現在より「増加」するよう努めるべき
2. 人口減少は望ましくないため、現在の人口を「維持」できるよう努めるべき
3. 人口減少はやむを得ないが、なるべく減少に歯止めをかけるべき
4. 人口減少はやむを得ないため、対策を講じる必要性は低い
5. その他（ ） |
|---|

問 21. 人口減少が進行することで、どのような影響があると思いますか？（2つまで○）

- | |
|--|
| 1. 町の税収が減り、行政サービスが低下あるいは個人負担が増加する
2. 地域を支える担い手の不足に伴い、賑わいや地域活力が低下する
3. 労働力や伝統産業後継者の減少に伴い、地域産業が衰退する
4. 空き家や空き地、空き店舗が増加し、地域コミュニティが衰退する
5. それほど影響はないと思う
6. その他（ ） |
|--|

問 22. 人口減少対策として、越前町が今後取り組むべきことは何ですか？（2つまで○）

1. 産業を育み、安定的な雇用を創出することで、地域経済を活性化させること
2. 町外からの移住やUターンなどを促進することで、定住人口を増加させること
3. 町の観光資源を活かして、観光客などの交流人口を増加させること
4. 町内で結婚・出産する人を増やすため、婚活や出会いの場を創出すること
5. 子育て支援や教育環境の充実など、子どもを産み育てやすい環境をつくること
6. 医療・福祉の充実や介護予防など、お年寄りが安心して暮らせる地域をつくること
7. コミュニティセンターを核とした都市機能の充実など、小さな拠点を形成すること
8. 特に対策を講じる必要はない
9. その他（ ）

問 23. 上記の問 22 で○をつけた対策について、具体的なアイデアがあれば下の欄に自由に記入してください。

6. 公共交通について

【お願い】問 24～問 28 については、ご家族のなかで公共交通（バス）をご利用される方、今後必要となる方に、ご回答していただけてください。どなたも公共交通をご利用にならない場合には、ご本人がお答えください。

問 24. ご回答頂く方の性別・年齢を、それぞれ1つずつ○をつけてください。

1. 男性	2. 女性	1. 10歳代	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代
		5. 50歳代	6. 60歳代	7. 70歳代	8. 80歳代以上

問 25. あなたはバスをどの程度利用しますか？それぞれ1つずつ○をつけてください。

①京福バス	1. ほぼ毎日	2. 週3～4日	3. 週1～2日	4. 月1～2日
	5. 年に数日	6. 以前利用していたがやめた	7. 利用しない	
②福鉄バス	1. ほぼ毎日	2. 週3～4日	3. 週1～2日	4. 月1～2日
	5. 年に数日	6. 以前利用していたがやめた	7. 利用しない	
③越前町コミュニティバス	1. ほぼ毎日	2. 週3～4日	3. 週1～2日	4. 月1～2日
	5. 年に数日	6. 以前利用していたがやめた	7. 利用しない	

問 26. あなたが通勤・通学以外で日頃よく訪れる外出先について、それぞれの具体的な店舗・施設名を書き、そこまでの移動手段を1つずつ○をつけてください。

	具体的な場所（例：〇〇スーパー〇〇店）	利用する移動手段（主なものを1つに○）
①日常の買物	店名（ ）	1. 徒歩・二輪 2. 自動車 3. 家族等の送迎 4. バス・鉄道
②病院・診療所	病院名（ ）	1. 徒歩・二輪 2. 自動車 3. 家族等の送迎 4. バス・鉄道
③福祉施設・温泉	施設名（ ）	1. 徒歩・二輪 2. 自動車 3. 家族等の送迎 4. バス・鉄道
④上記以外によく訪れる施設・場所	施設名または場所（住所）（ ）	1. 徒歩・二輪 2. 自動車 3. 家族等の送迎 4. バス・鉄道

	A：京福バス					B：福鉄バス					C：越前町コミュニティバス				
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
①路線図・時刻表の分かりやすさ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
②運行時刻（ダイヤ）の利用しやすさ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
③バス停の快適さ（屋根やベンチ）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
④目的の施設からバス停の距離	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑤目的地までの所要時間	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑥バスの乗り降りのしやすさ（バリアフリー）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑦他のバスとの乗り継ぎのしやすさ（待ち時間）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑧鉄道との乗り継ぎのしやすさ（待ち時間）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑨総合評価	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

- １．便数などのサービスの向上を図って利用者を増やすため、さらに町が経費を負担する
- ２．町の経費を現行水準で維持して、サービスなどの現状確保に努める
- ３．利用者の少ない便を電話予約制にして効率化を図り、町の経費を縮減する
- ４．便数の減便や運行区域を縮小し、町の経費を削減する
- ５．町の経費削減とともに、持続的に運行するために多少の運賃値上げは止むを得ない
- ６．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

問 29. 最後に、今後の町政やまちづくりに関するご意見・ご要望などがありましたら、下の欄に自由に記入してください。

[illegible]

回答していただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、平成27年7月15日（水）までに最寄りの郵便ポストに投函してください（切手は不要です）。

2. 調査結果

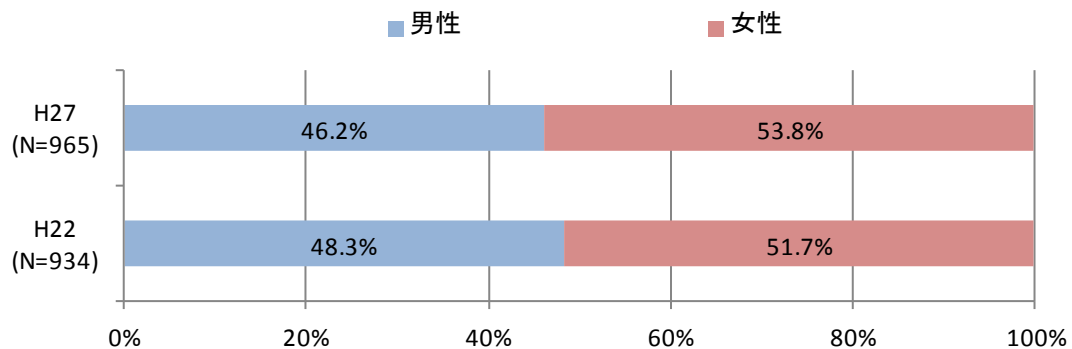
〈集計結果の留意点〉

- ◇「N」は各調査項目の有効回答数（無回答を除いた数）。
 - ◇集計結果のパーセントは、合計値が四捨五入の関係で 100% とならない場合あり。
 - ◇前回調査との比較では、本調査結果と H22 年度越前町市民意識調査結果を比較。
 - ◇各集計では「無回答」を除いて集計しているため、総計の回答者数（N 値）が年代や地区別のクロス集計の総計回答者数と異なる場合あり。
- ※例えば「問 1 性別」では、性別の全回答者は 965 名（N=965）いるが、年代別のクロス集計では、性別を回答し、かつ年代も回答する必要があるため、年代を回答していない 3 名を除いた 962 名（N=962）を全回答者数として表記。

（1）回答者自身について

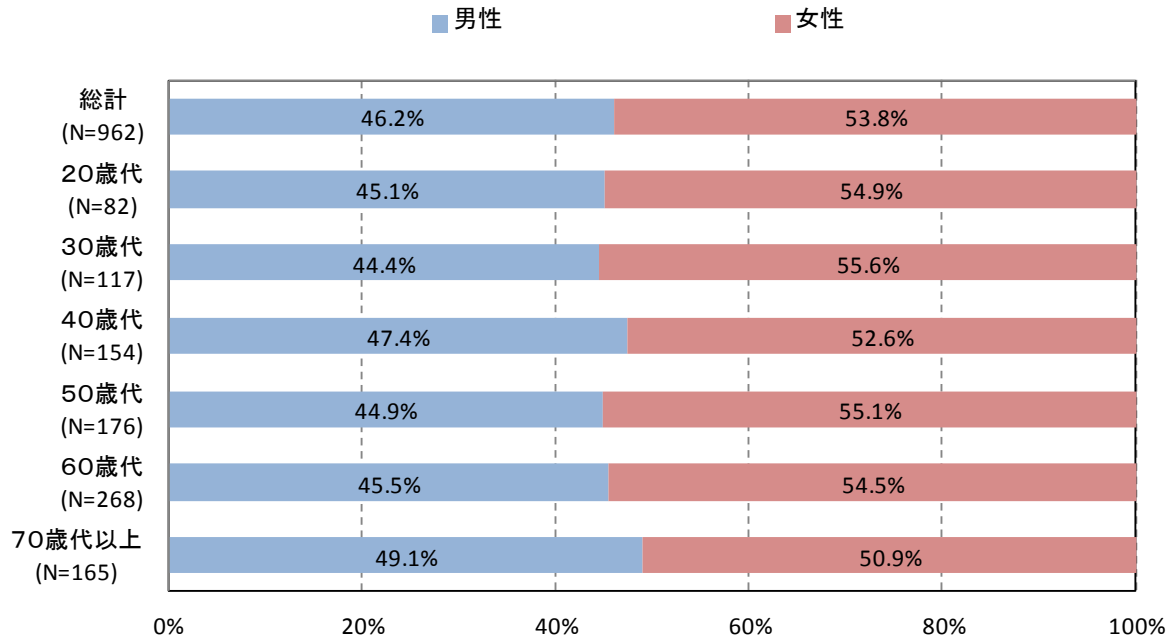
問 1 性別

- ・全体では「男性」が 46.2%、「女性」が 53.8%と、女性の割合が若干多い。
- ・前回との比較ではあまり変化はみられない。



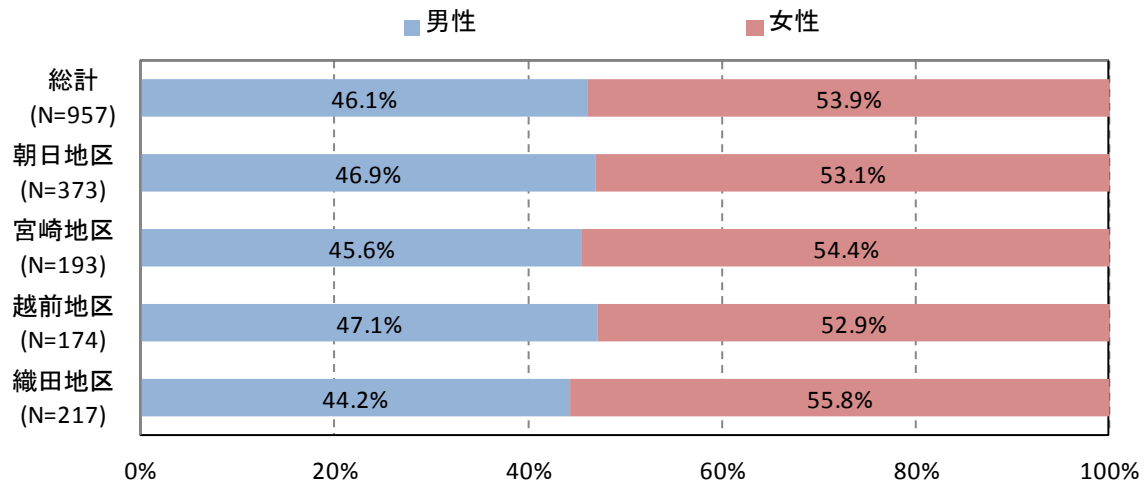
■性別（年代別）

- ・いずれの年代も「女性」の割合が若干多くなっている。



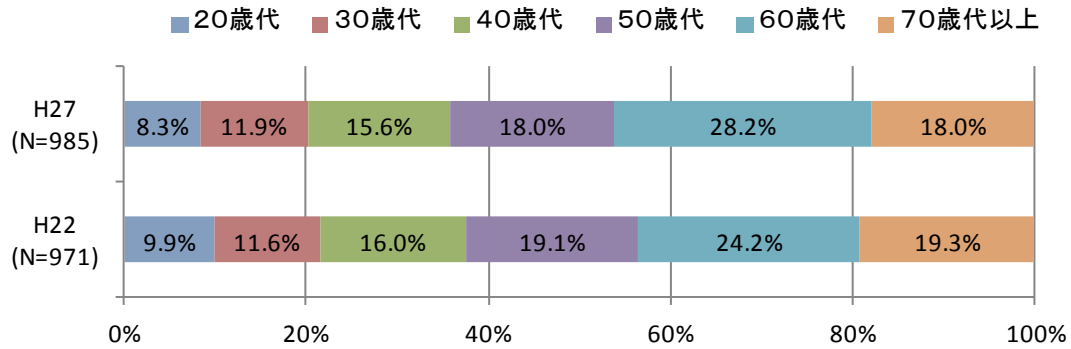
■性別（地区別）

- ・いずれの地区も「女性」の割合が若干多くなっている。



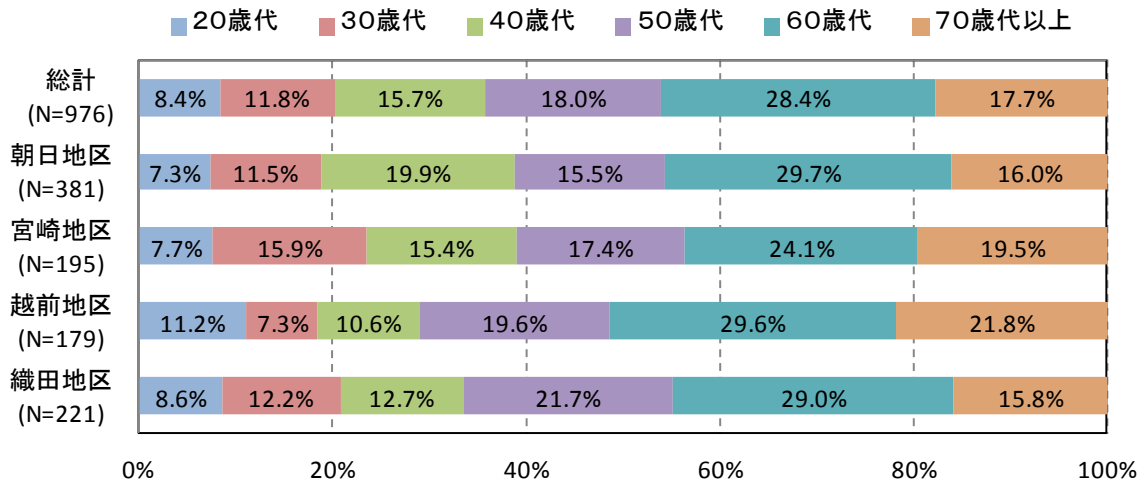
問2 年齢

- ・全体では「60歳代」が28.2%と最も多く、次いで「50歳代」「70歳代以上」が18.0%となっている。
- ・前回との比較では「60歳代」が4ポイント高くなっている。



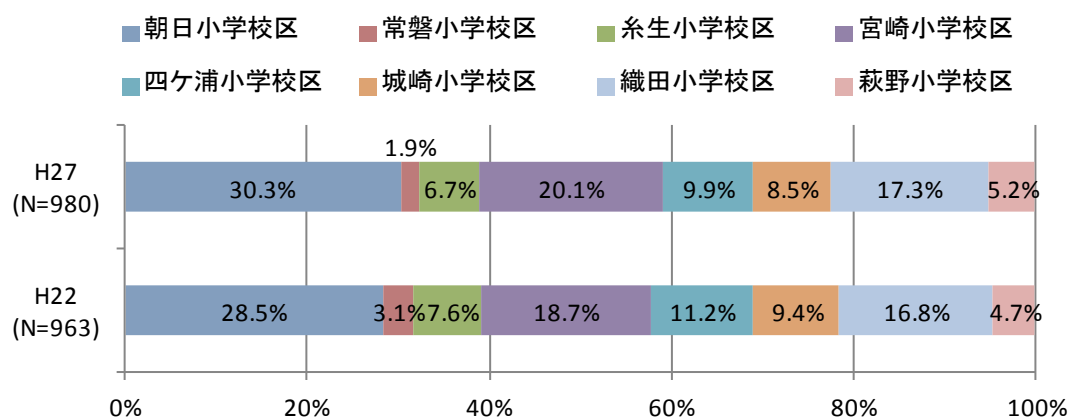
■年齢（地区別）

- ・越前地区では「60歳代」と「70歳代以上」の合計が他の地区と比較して5ポイント以上高くなっている。



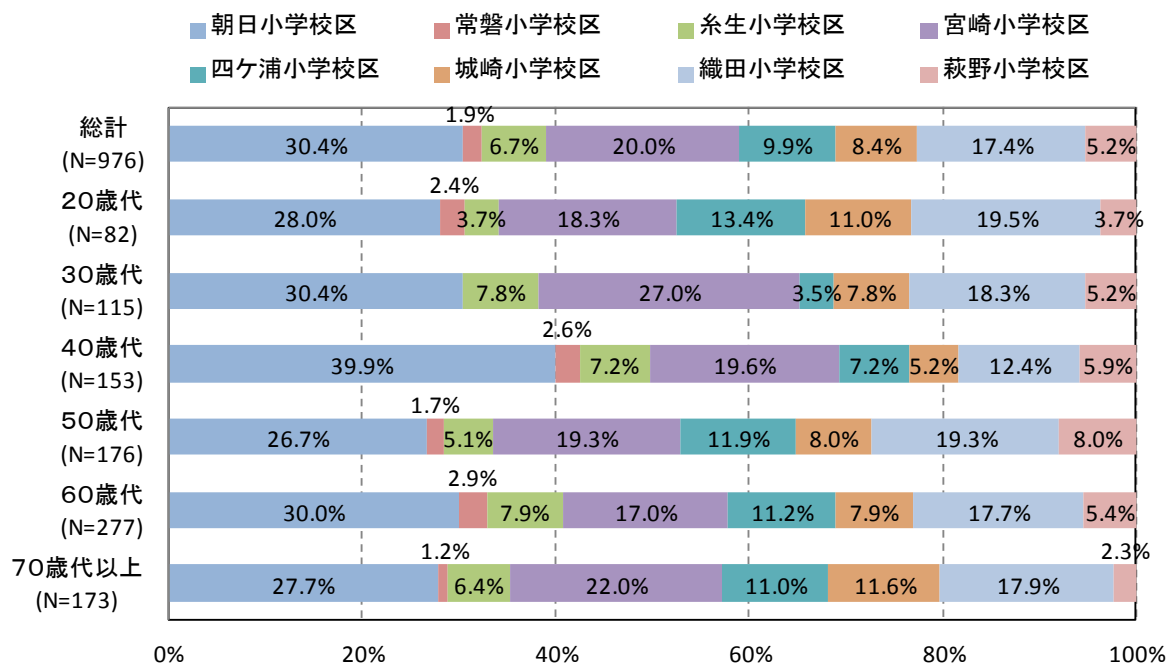
問3 居住地【小学校区】

- ・全体では「朝日小学校区」が30.3%と最も多く、次いで「宮崎小学校区」20.1%、「織田小学校区」17.3%となっている。
- ・前回との比較ではあまり変化はみられない。



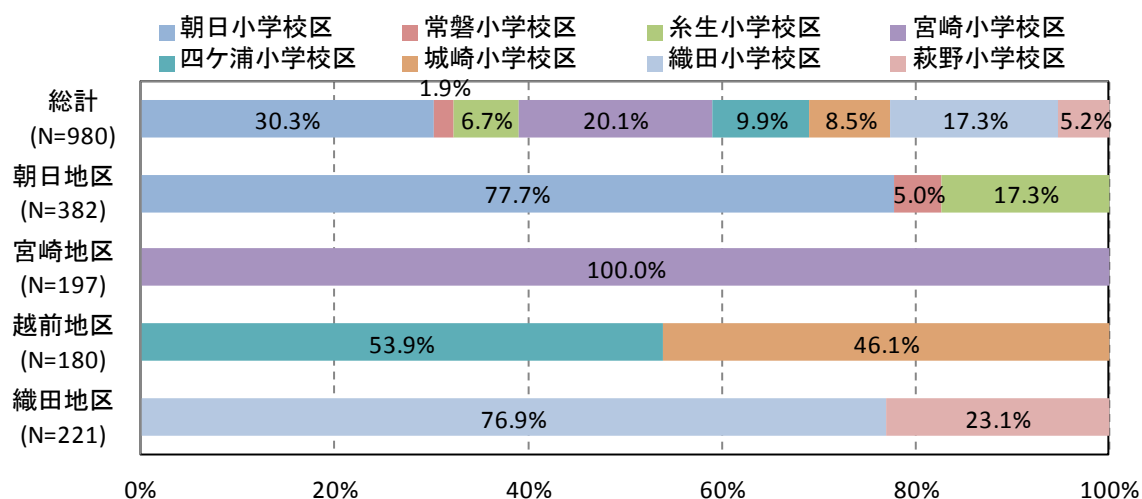
■居住地【小学校区】（年代別）

- ・いずれの年代も「朝日小学校区」が約3～4割と最も多い。
- ・40歳代は「朝日小学校区」が他の年代と比較して9ポイント以上高くなっている。



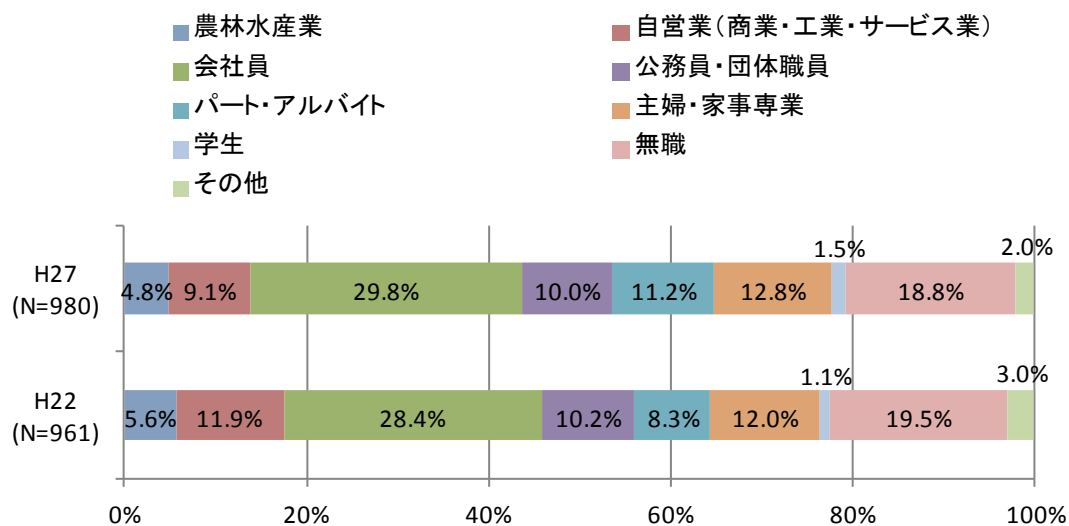
■居住地【小学校区】（地区別）

- ・宮崎地区は「宮崎小学校区」が100.0%となっている。



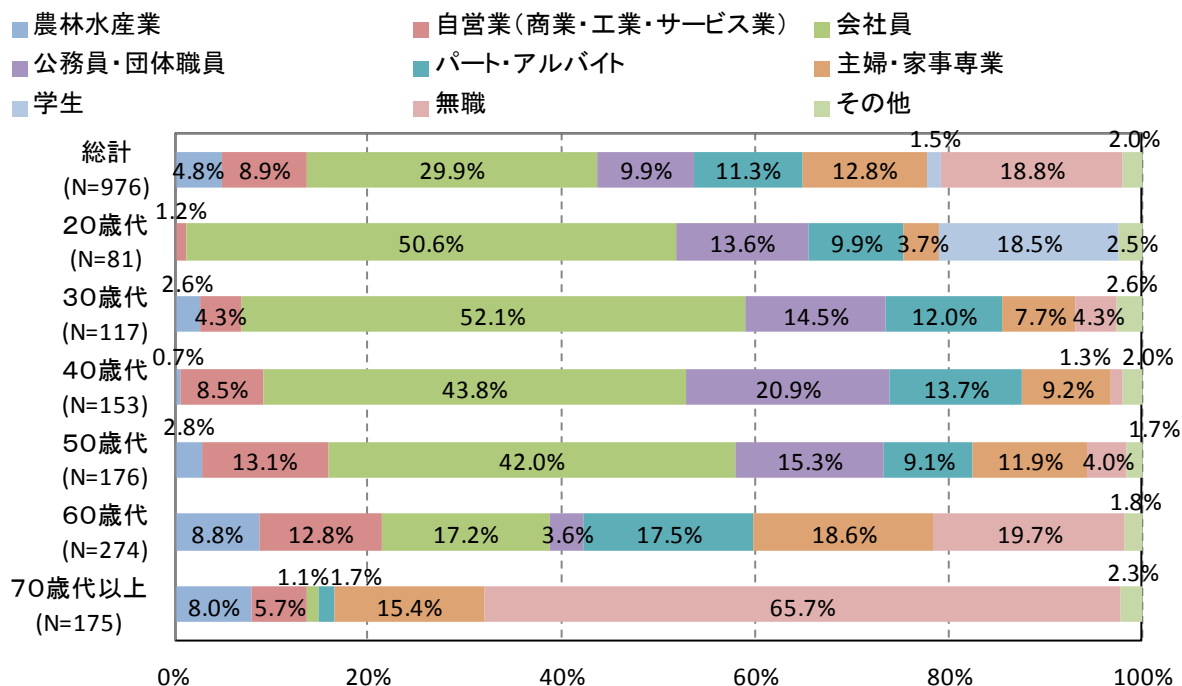
問 4 職業

- ・全体では「会社員」が 29.8%と最も多く、次いで「無職」18.8%、「主婦・家事専業」12.8%となっている。
- ・前回との比較ではあまり変化はみられない。



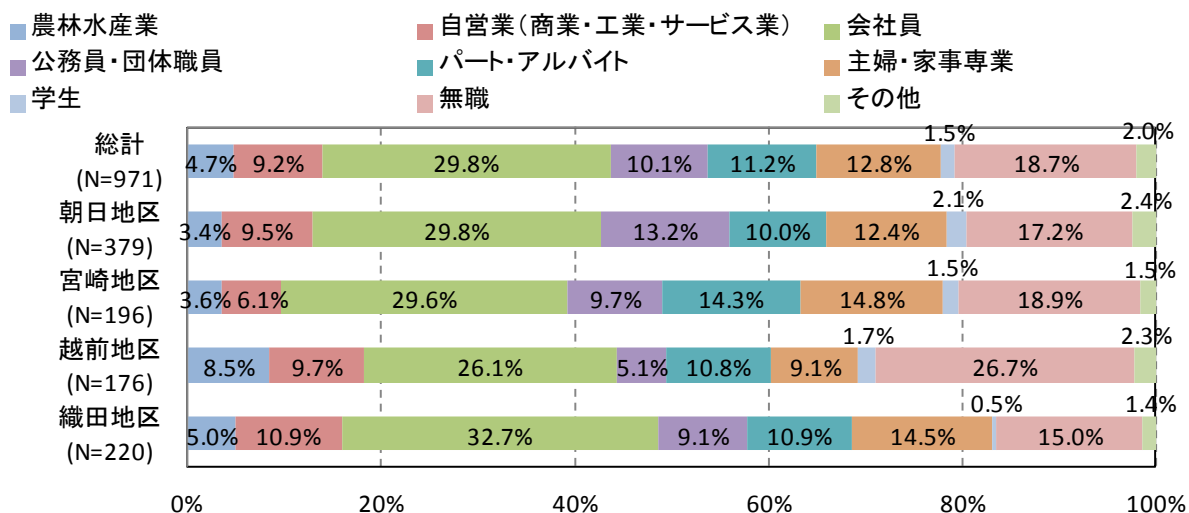
■職業（年代別）

- ・20歳代は「学生」が他の年代と比較して17ポイント以上高くなっている。



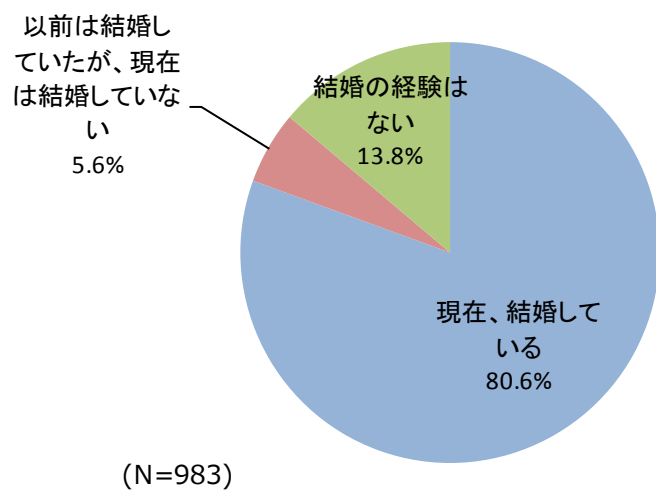
■職業（地区別）

- ・越前地区は「無職」が他の地区と比較して7ポイント以上高くなっている。



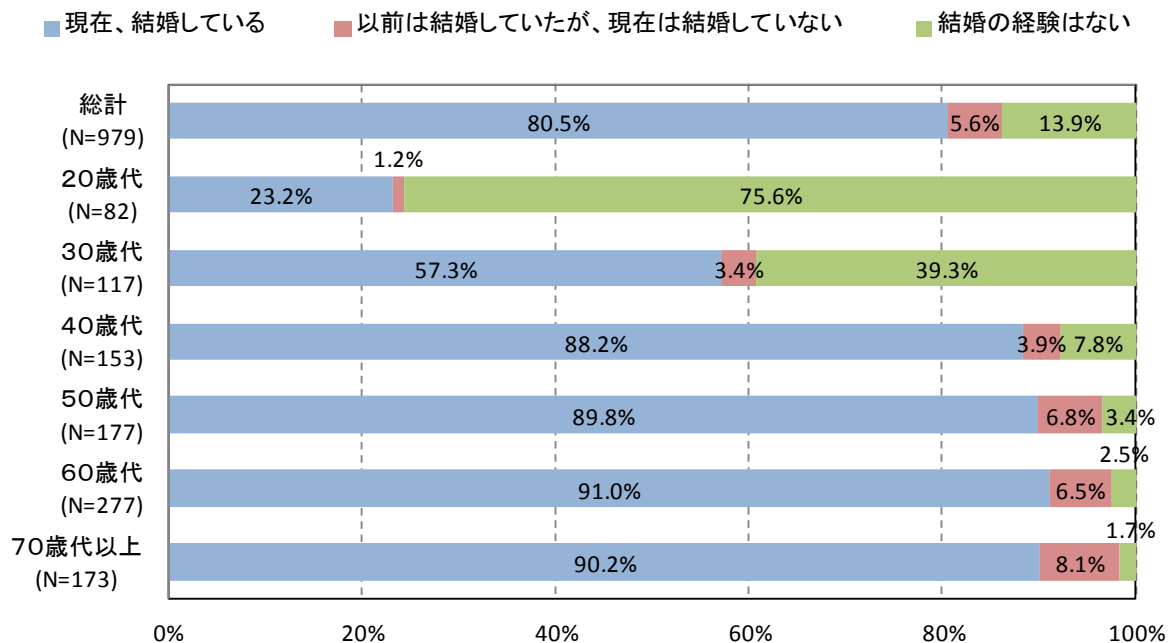
問5 結婚について

- ・全体では「現在、結婚している」が80.6%と最も多く、次いで「結婚の経験はない」13.8%、「以前結婚していたが、現在は結婚していない」5.6%となっている。



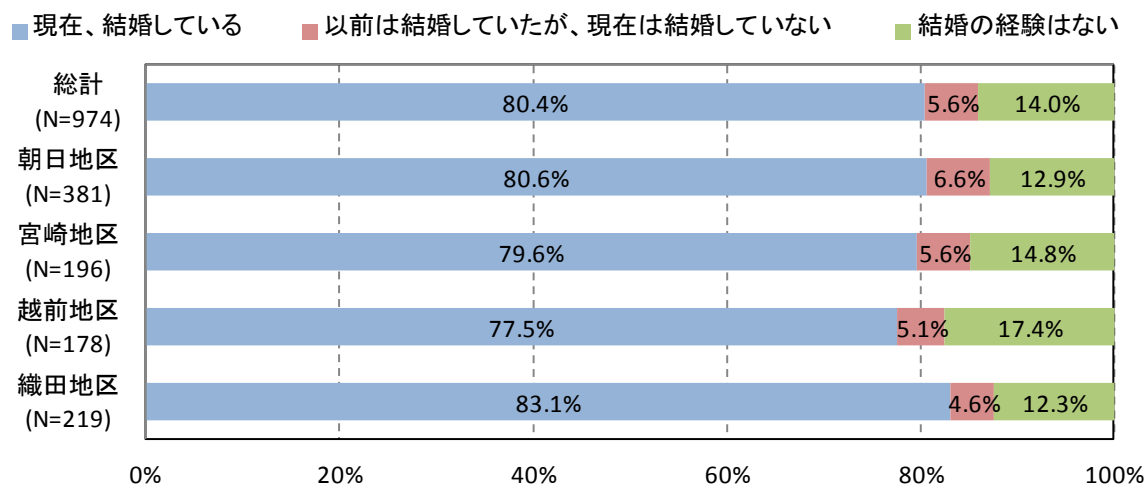
■結婚について（年代別）

- ・40歳代以上は概ね同様の傾向を示し、「現在、結婚している」が約9割となっている。



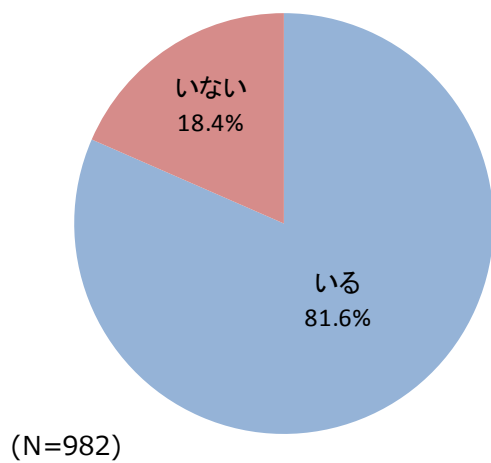
■結婚について（地区別）

- ・いずれの地区も「現在、結婚している」が約8割となっている。



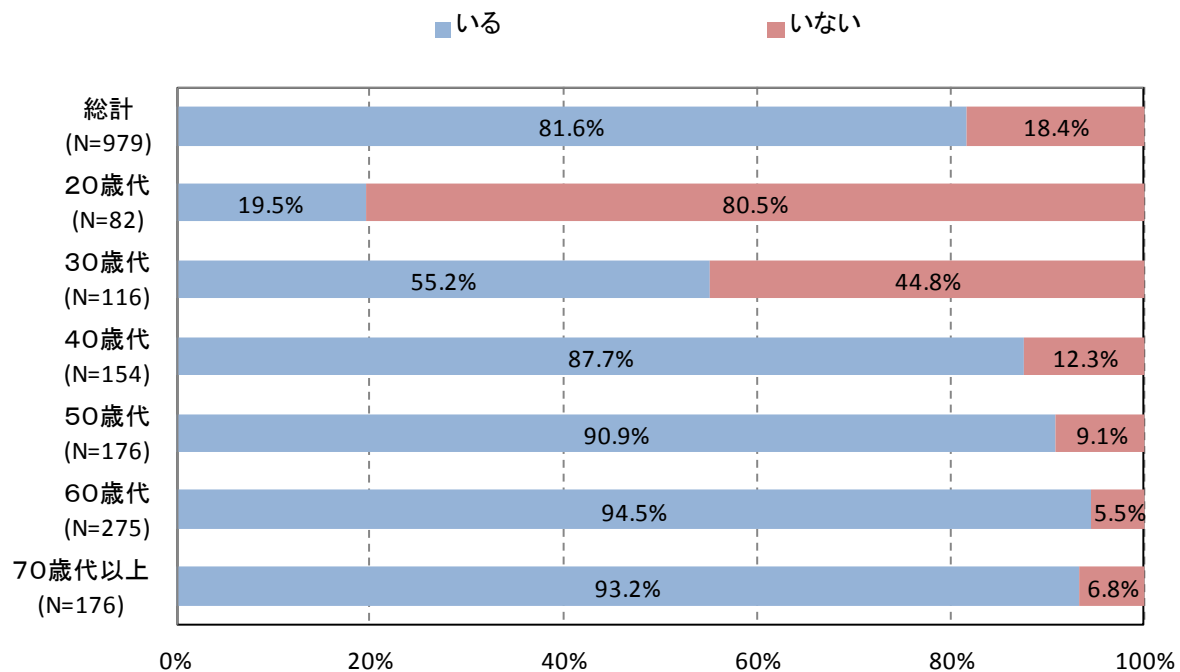
問6-1 子どもについて

- ・全体では「いる」が81.6%、「いない」18.4%となっている。



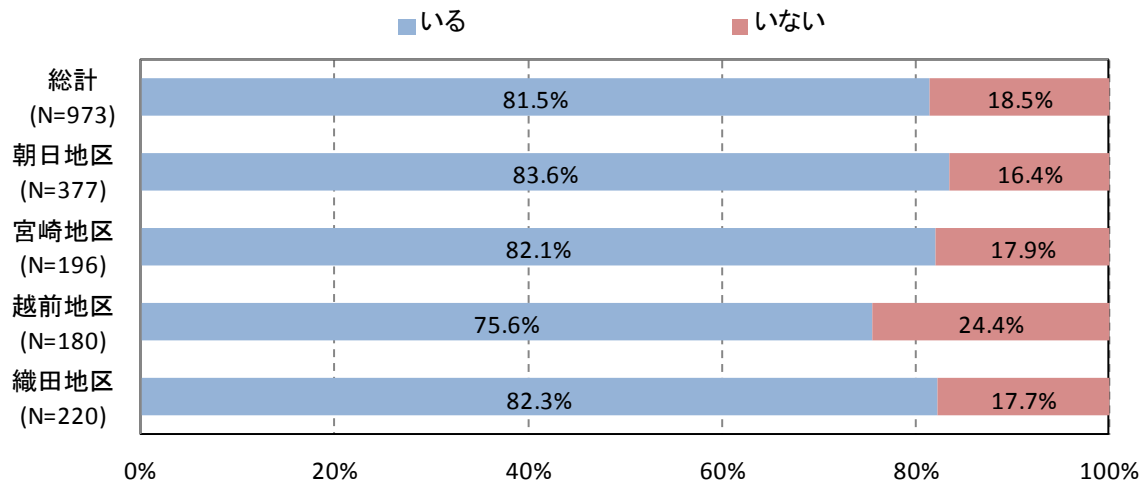
■子どもについて（年代別）

- ・40歳代以上の傾向は同様に「いる」が約9割となっている。



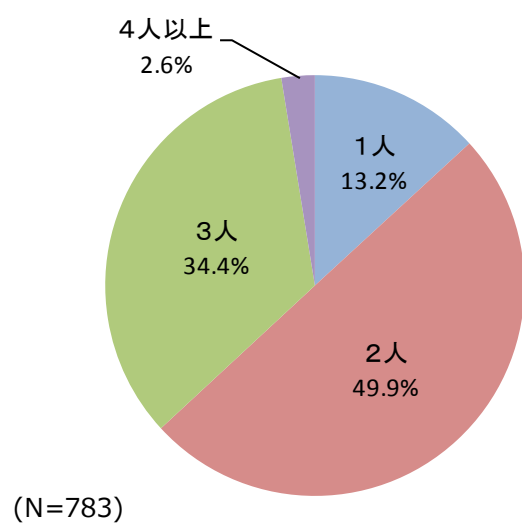
■子どもについて（地区別）

- ・いずれの地区も「いる」が約8割となっている。



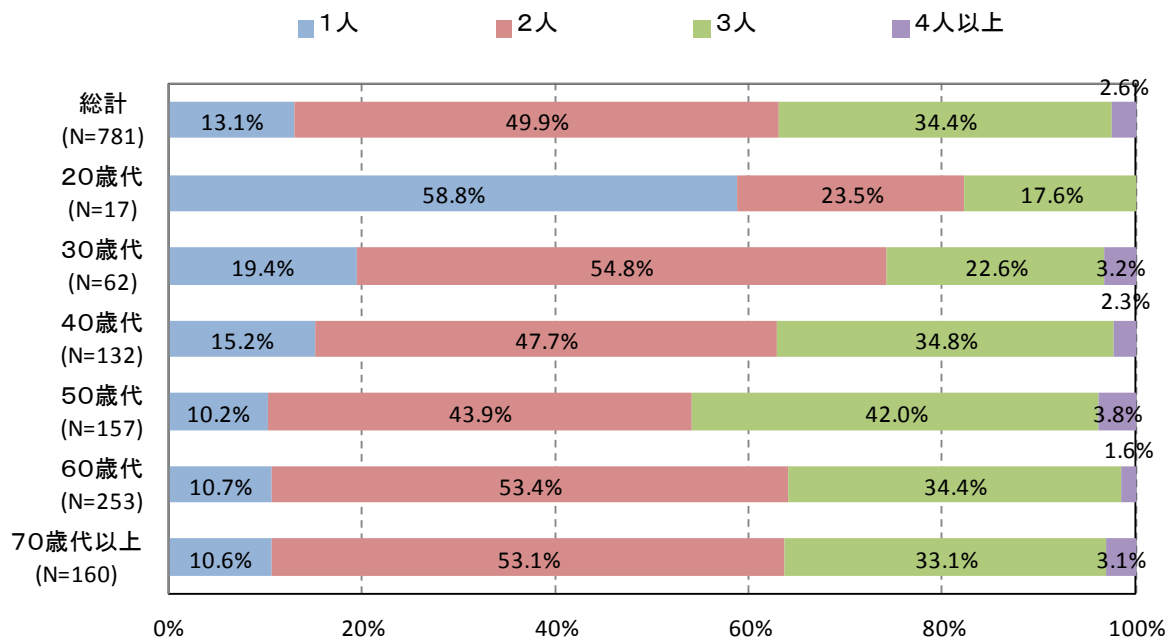
問 6-2 子どもの人数について

- ・全体では「2人」が49.9%と最も多く、次いで「3人」34.4%、「1人」13.2%となっている。



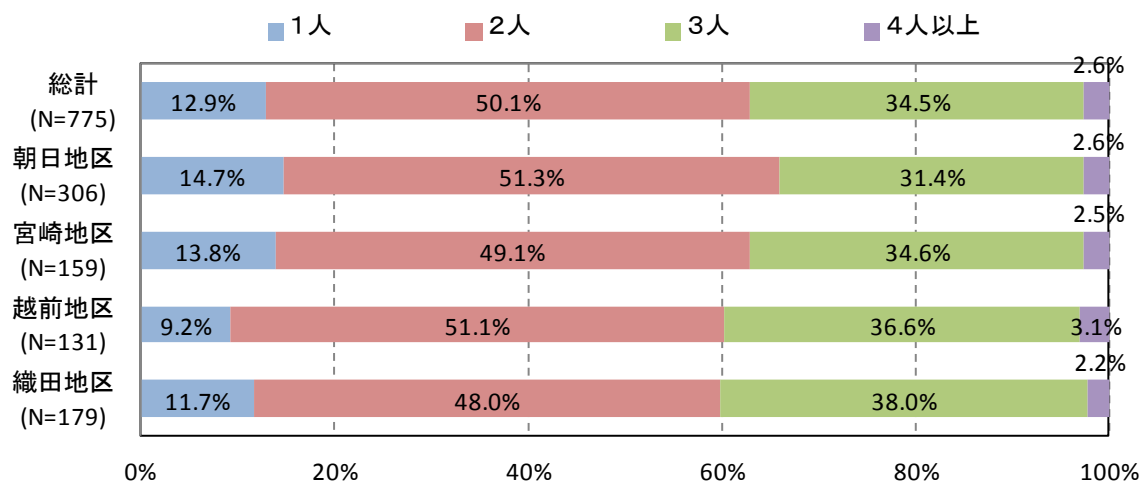
■子どもの人数について（年代別）

- ・20歳代は「1人」が他の年代と比較して39ポイント以上高くなっている。



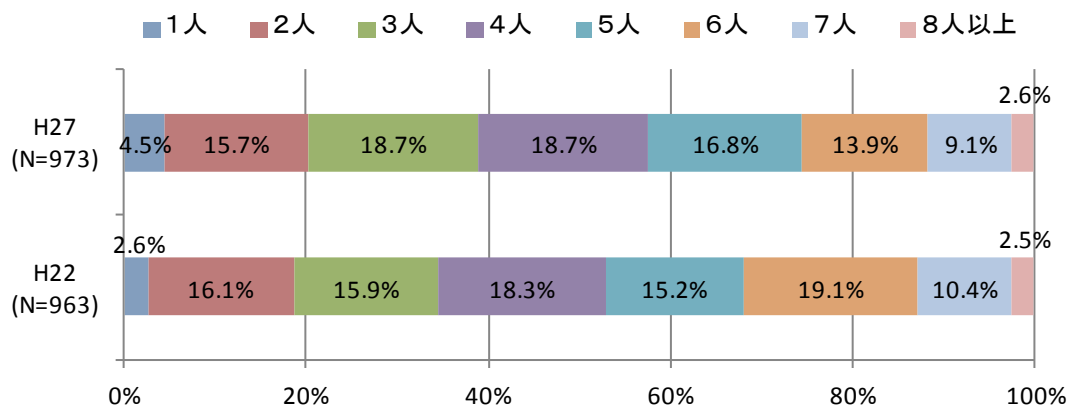
■子どもの人数について（地区別）

- ・朝日地区は「3人」が他の地区と比較して3ポイント以上低くなっている。



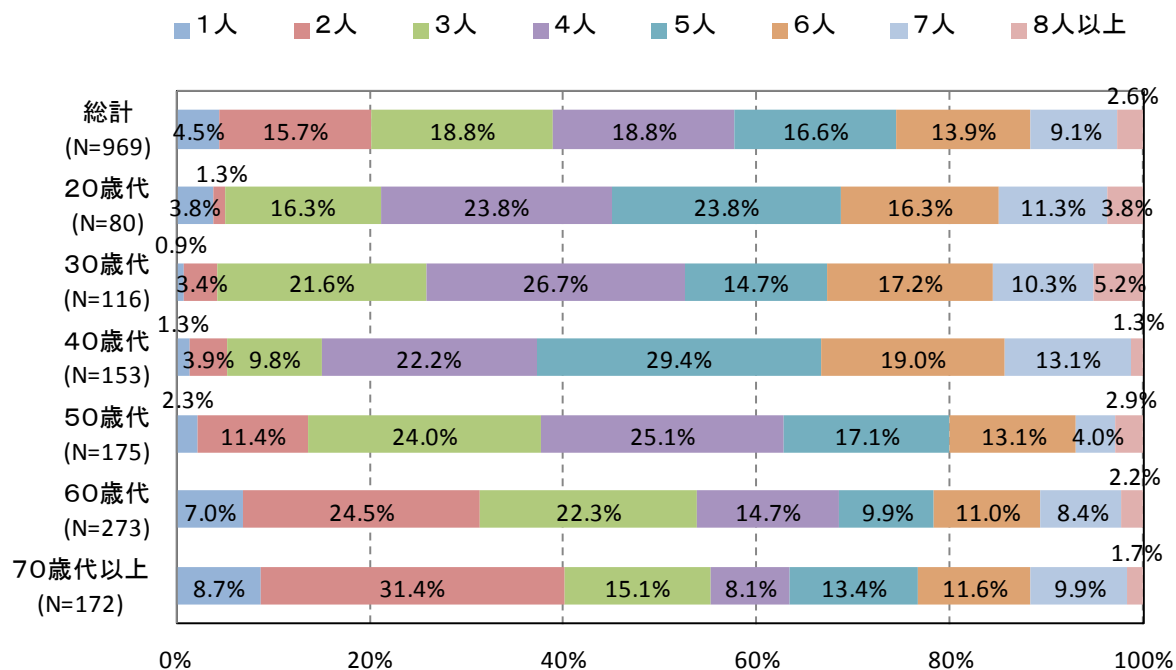
問7-1 同居の家族人数について

- ・全体では「3人」「4人」が18.7%と最も多く、次いで「5人」16.8%、「2人」15.7%となっている。
- ・前回との比較では「6人」が5ポイント以上低くなっている。



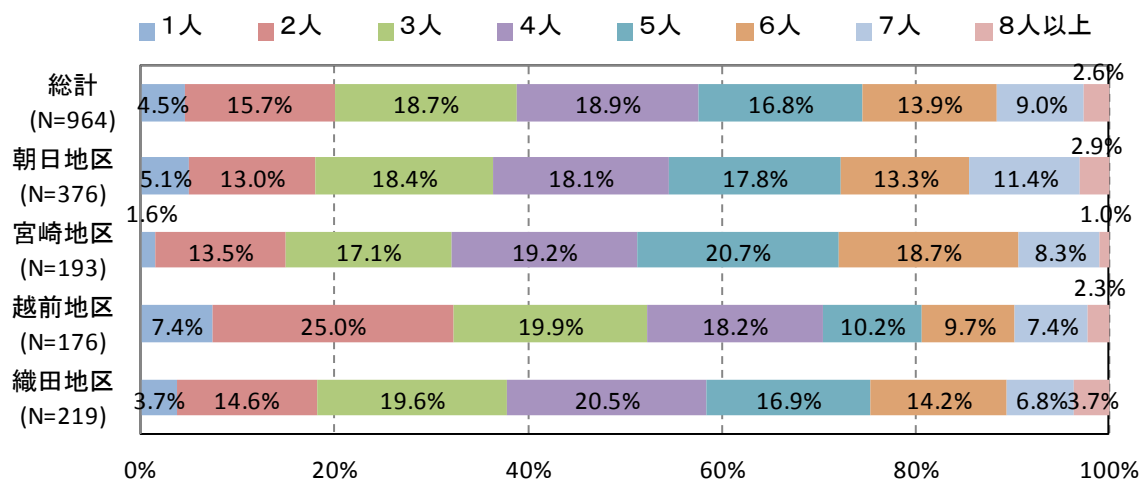
■同居の家族人数について（年代別）

- ・60歳代と70歳代以上は「2人」が25%以上と、他の年代と比較して高くなっている。



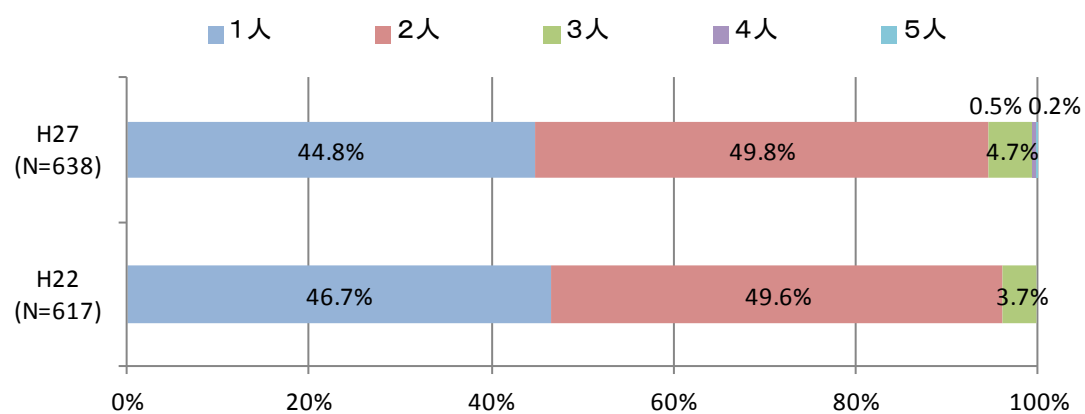
■同居の家族人数について（地区別）

- ・越前地区は「2人」が他の地区と比較して10ポイント以上高く、「5人」が7ポイント以上低くなっている。



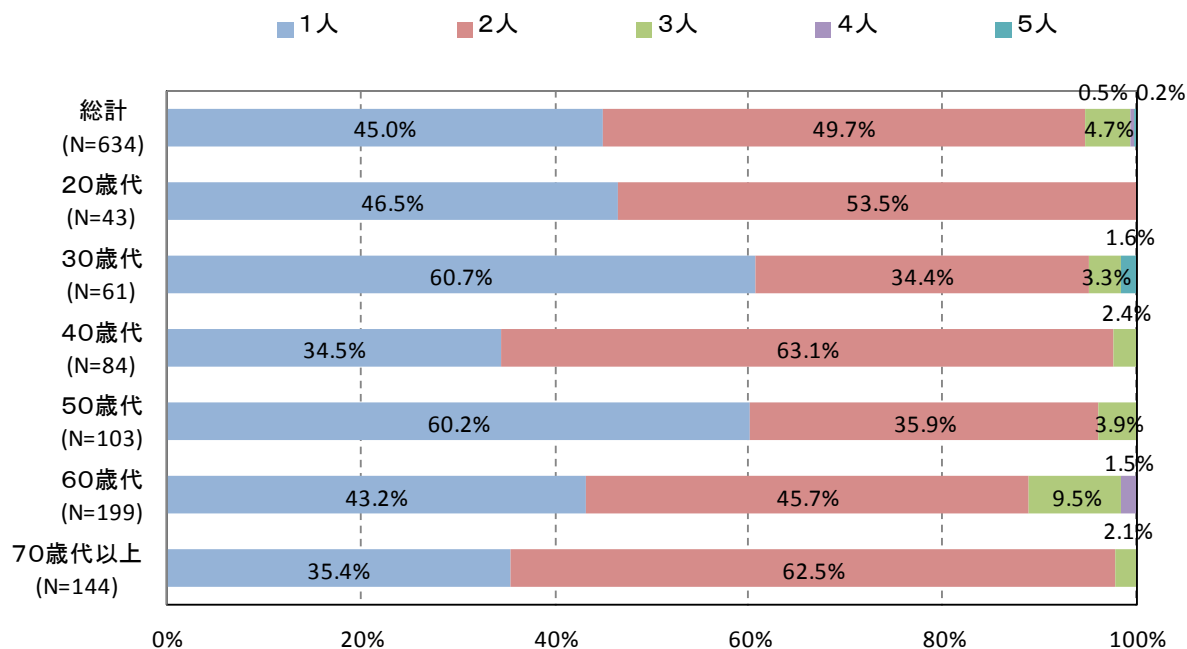
問7-2 同居の家族人数（65歳以上の方）について

- ・全体では「2人」が49.8%と最も多く、次いで「1人」44.8%、「3人」4.7%となっている。
- ・前回との比較ではあまり変化はみられない。



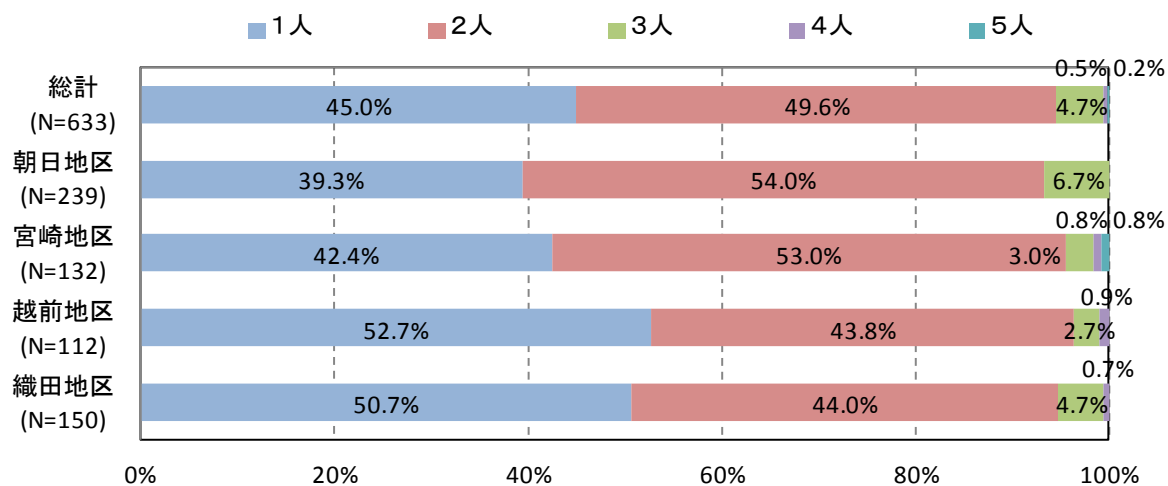
■同居の家族人数（65 歳以上の方）について（年代別）

- ・ 30 歳代と 50 歳代は「1 人」が他の年代と比較して 13 ポイント以上高くなっている。



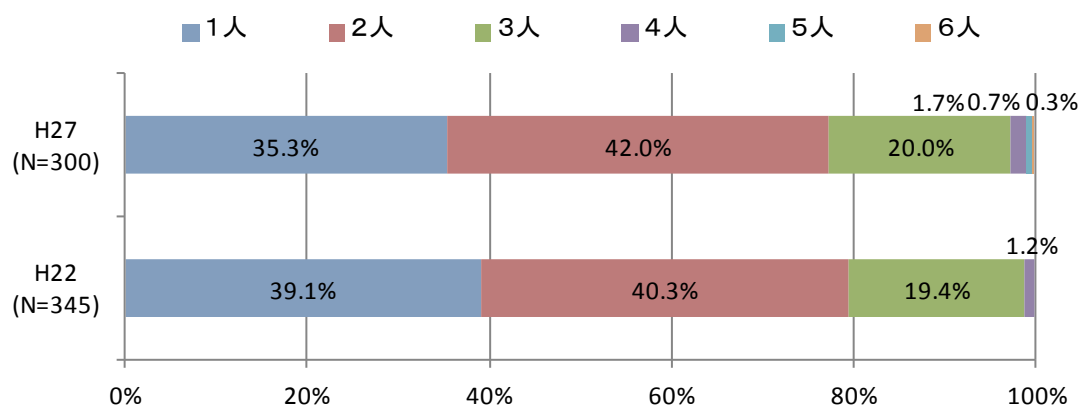
■同居の家族人数（65 歳以上の方）について（地区別）

- ・ 越前地区と織田地区は、「1 人」が他の地区と比較して 8 ポイント以上高くなっている。



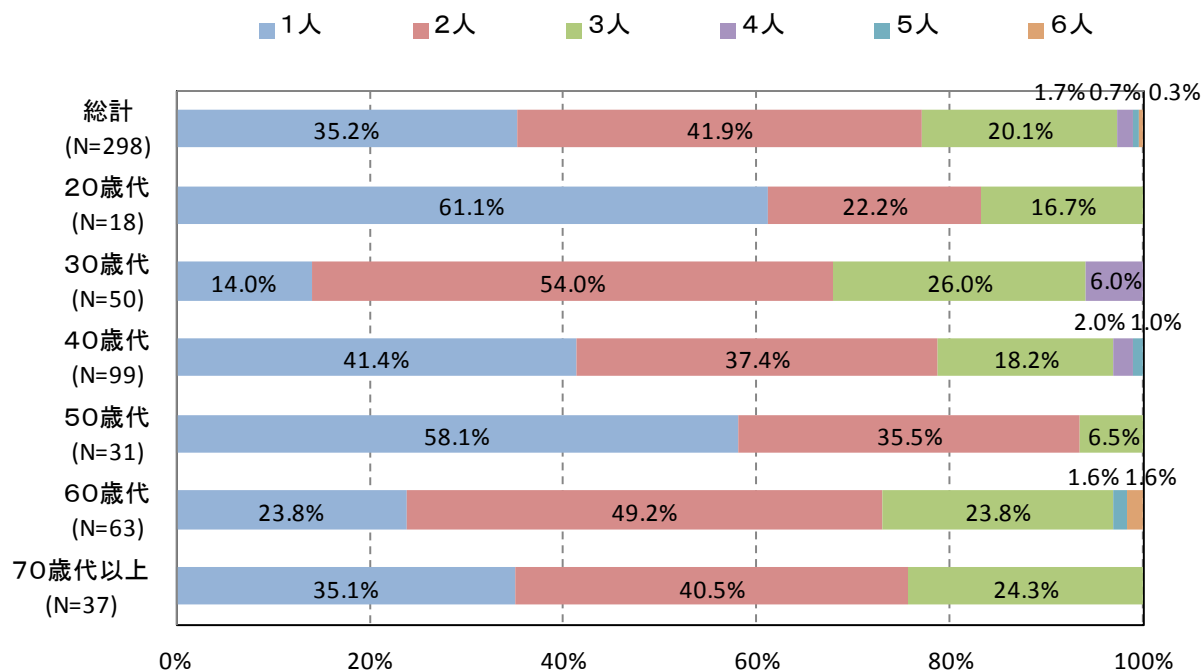
問 7-3 同居の家族人数（高校生以下の方）について

- ・全体では「2人」が42.0%と最も多く、次いで「1人」35.3%、「3人」20.0%となっている。
- ・前回との比較では「1人」が3ポイント以上低くなっている。



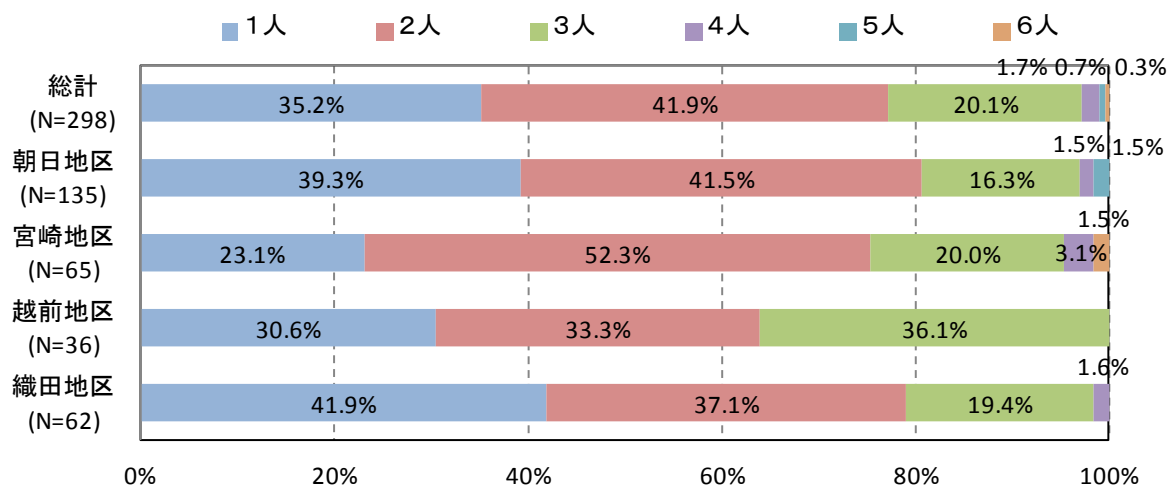
■同居の家族人数（高校生以下の方）について（年代別）

- ・30歳代は「1人」が他の年代と比較して9ポイント以上低くなっている。



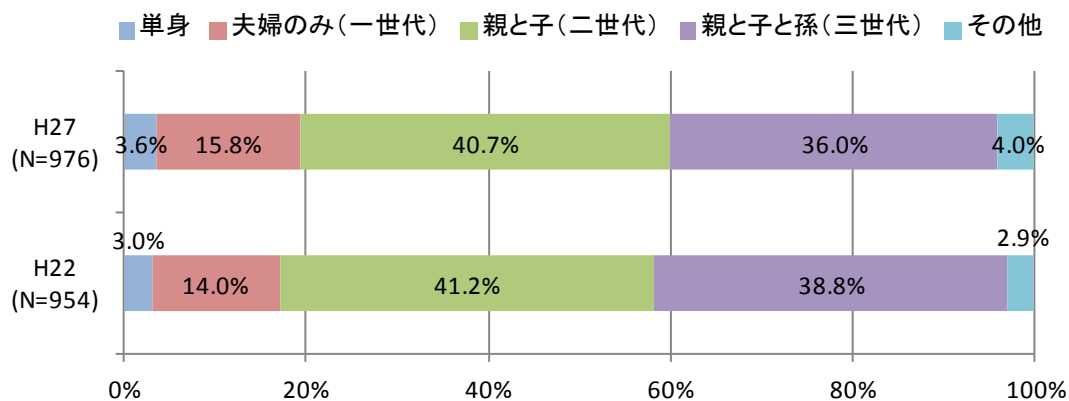
■同居の家族人数（高校生以下の方）について（地区別）

- ・宮崎地区は「1人」が他の地区と比較して7ポイント以上低くなっている。



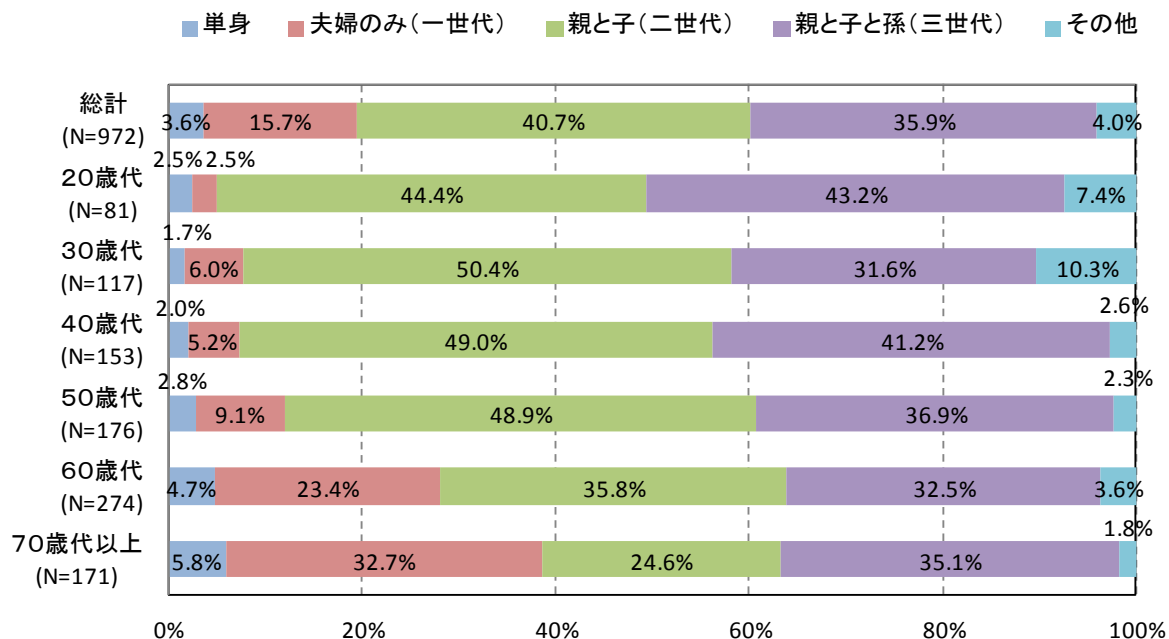
問 8 同居の家族構成について

- ・全体では「親と子（二世代）」が 40.7%と最も多く、次いで「親と子と孫（三世代）」36.0%、「夫婦のみ（一世代）」15.8%となっている。
- ・前回との比較ではあまり変化はみられない。



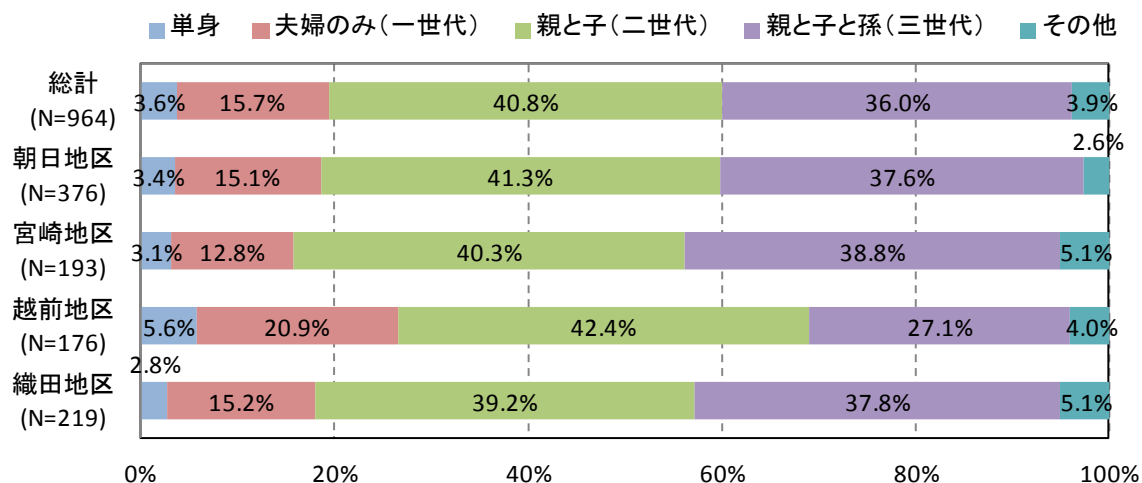
■同居の家族構成について（年代別）

- ・40歳代以上になるにつれて「夫婦のみ（一世代）」が増えていく傾向にある。



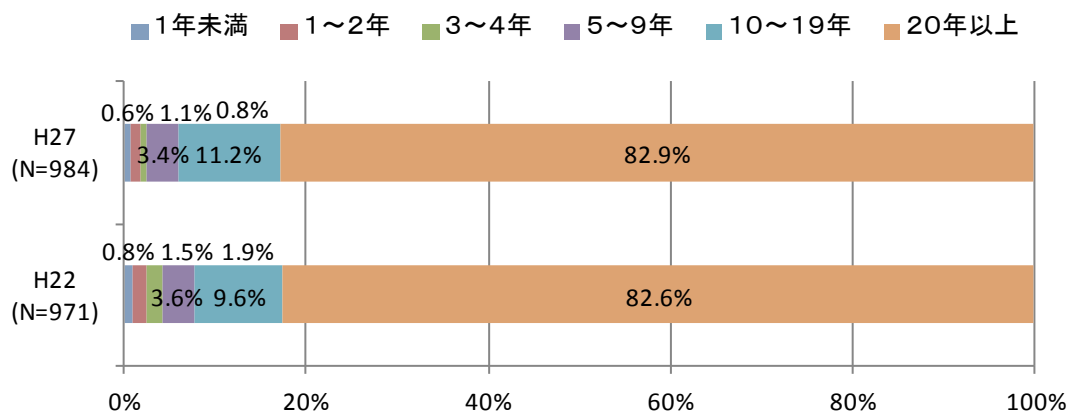
■同居の家族構成について（地区別）

- ・越前地区は「夫婦のみ（一世代）」が他の地区と比較して5ポイント以上高く、「親と子と孫（三世代）」が10ポイント以上低くなっている。



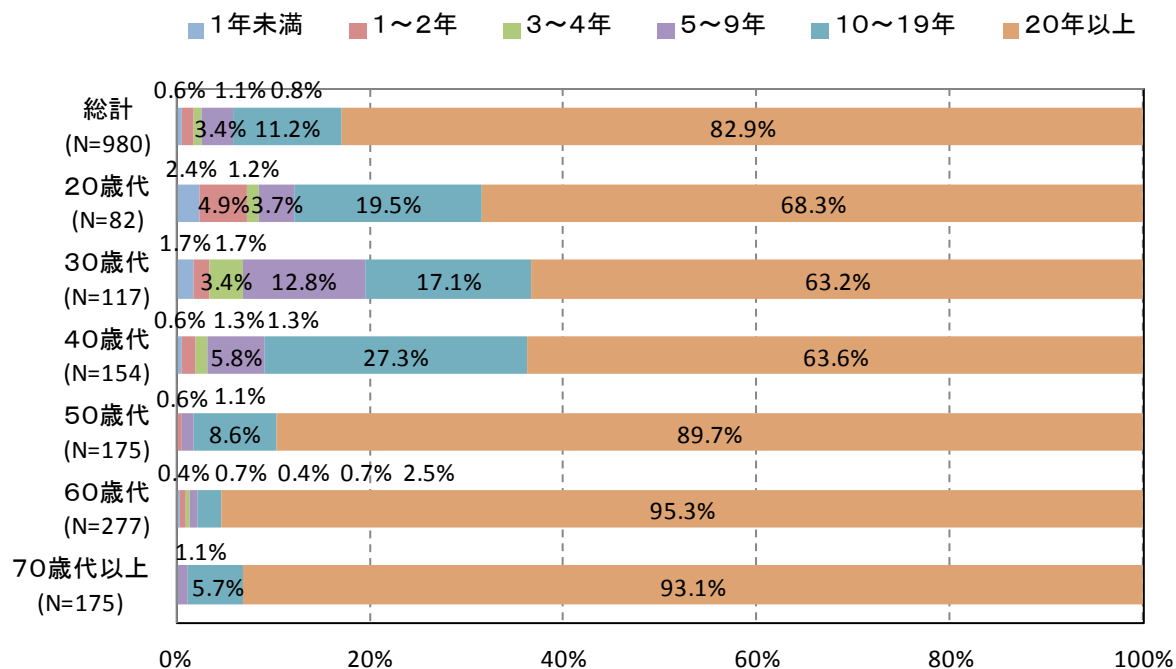
問 9 越前町での居住年数（合併前を含む）

- ・全体では「20 年以上」が 82.9%と最も多く、次いで「10～19 年」11.2%、「5～9 年」3.4%となっている。
- ・前回との比較ではあまり変化はみられない。



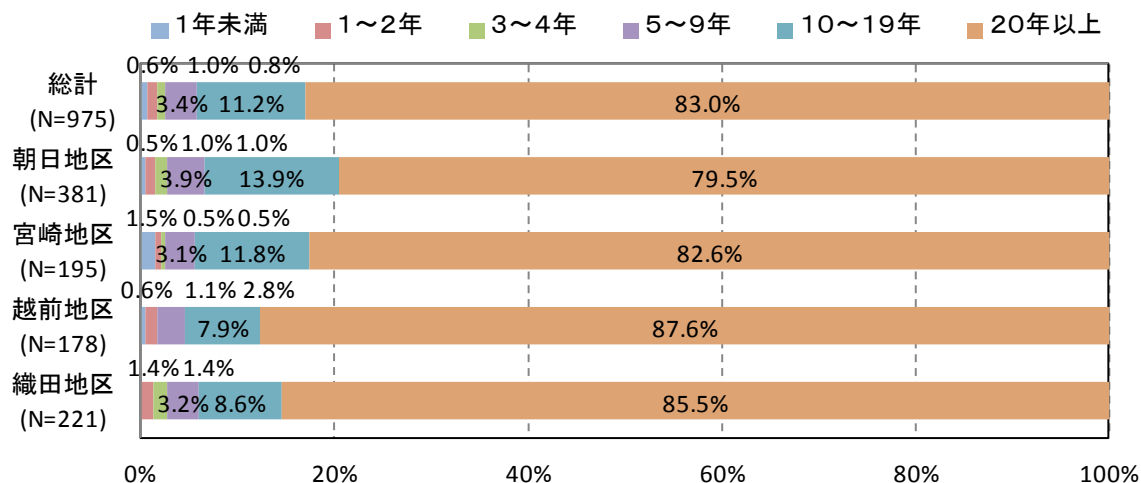
■越前町での居住年数（合併前を含む）（年代別）

- ・50～70 歳代以上は「20 年以上」が他の年代と比較して 21 ポイント以上高くなっている。



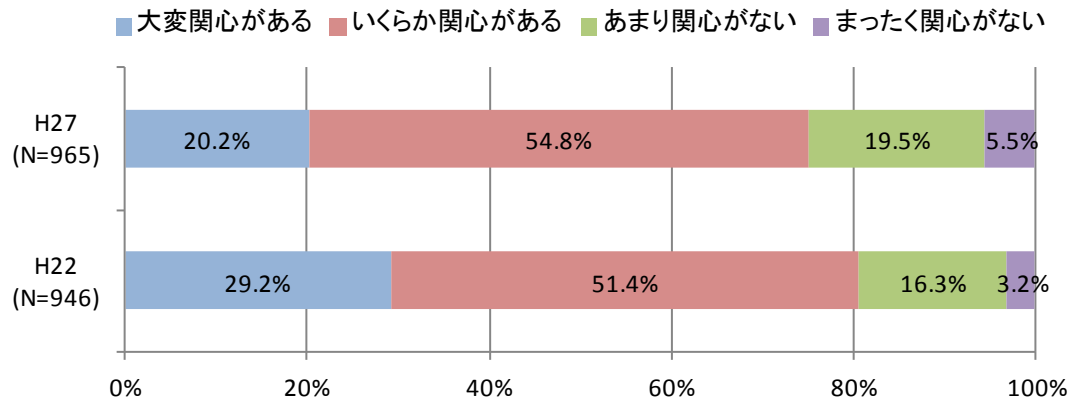
■越前町での居住年数（合併前を含む）（地区別）

- ・どの地区も「20 年以上」が約 8 割～9 割となっている。



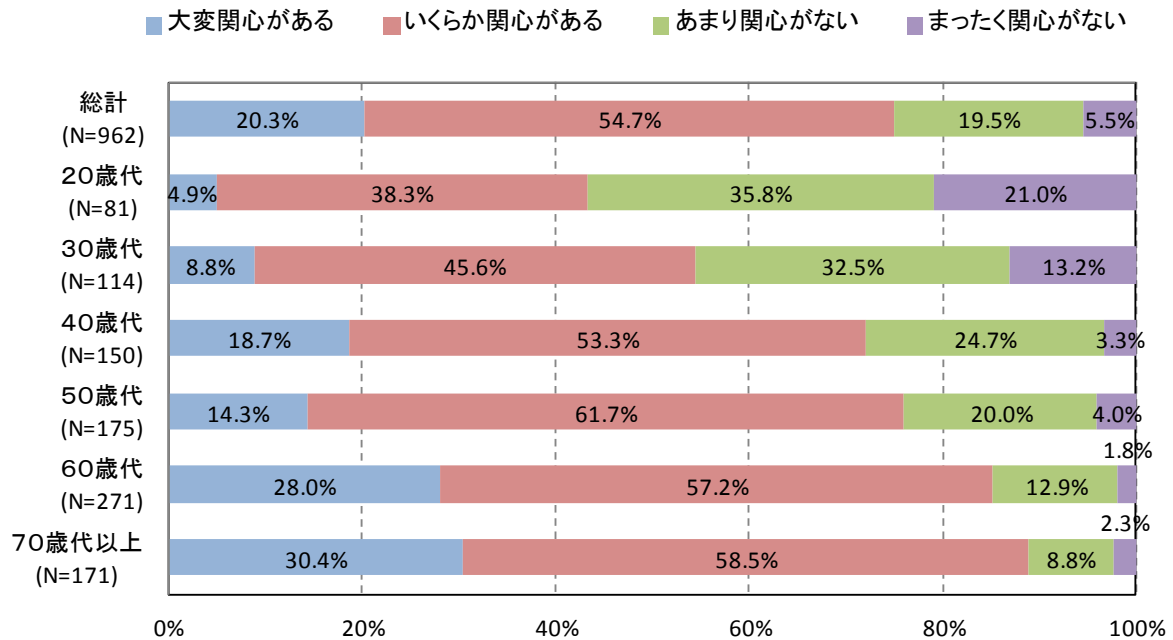
問 10 越前町の行政に関心がありますか？

- ・全体では「いくらか関心がある」が 54.8%と最も多く、次いで「大変関心がある」20.2%、「あまり関心がない」19.5%となっている。
- ・前回との比較では「大変関心がある」が9ポイント低くなっている。



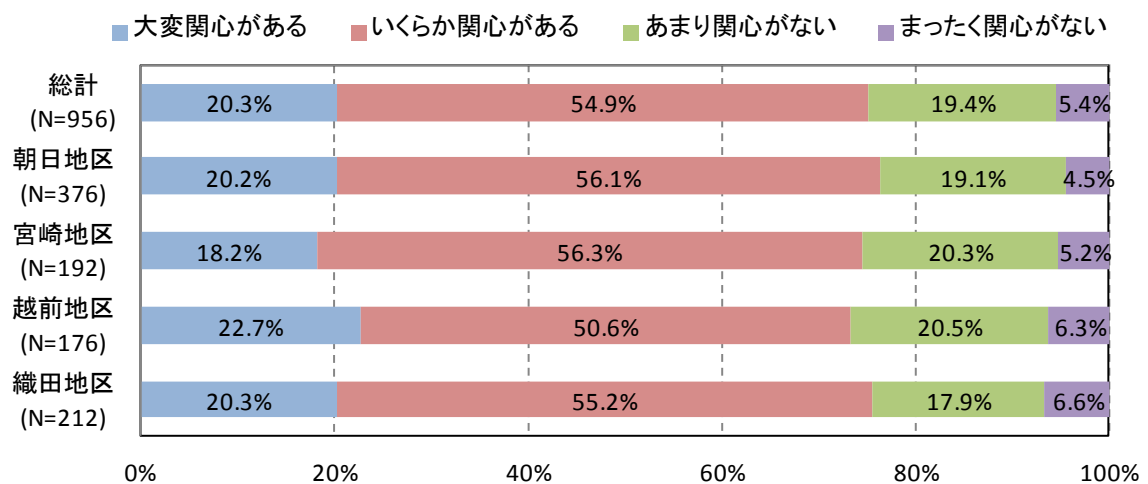
■越前町の行政への関心（年代別）

- ・年代が上がるにつれて町政への関心が高くなる傾向があり、60～70 歳代以上は「大変関心がある」が他の年代と比較して 9 ポイント以上高くなっている。



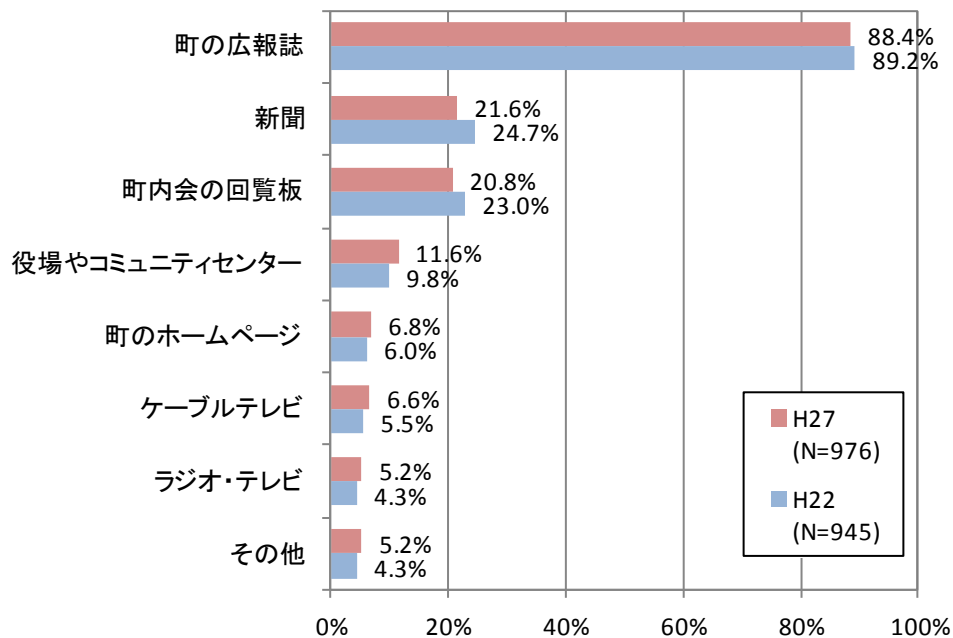
■越前町の行政への関心（地区別）

- ・どの地区も「大変関心がある」「いくらか関心がある」の合計が 7 割以上となっている。



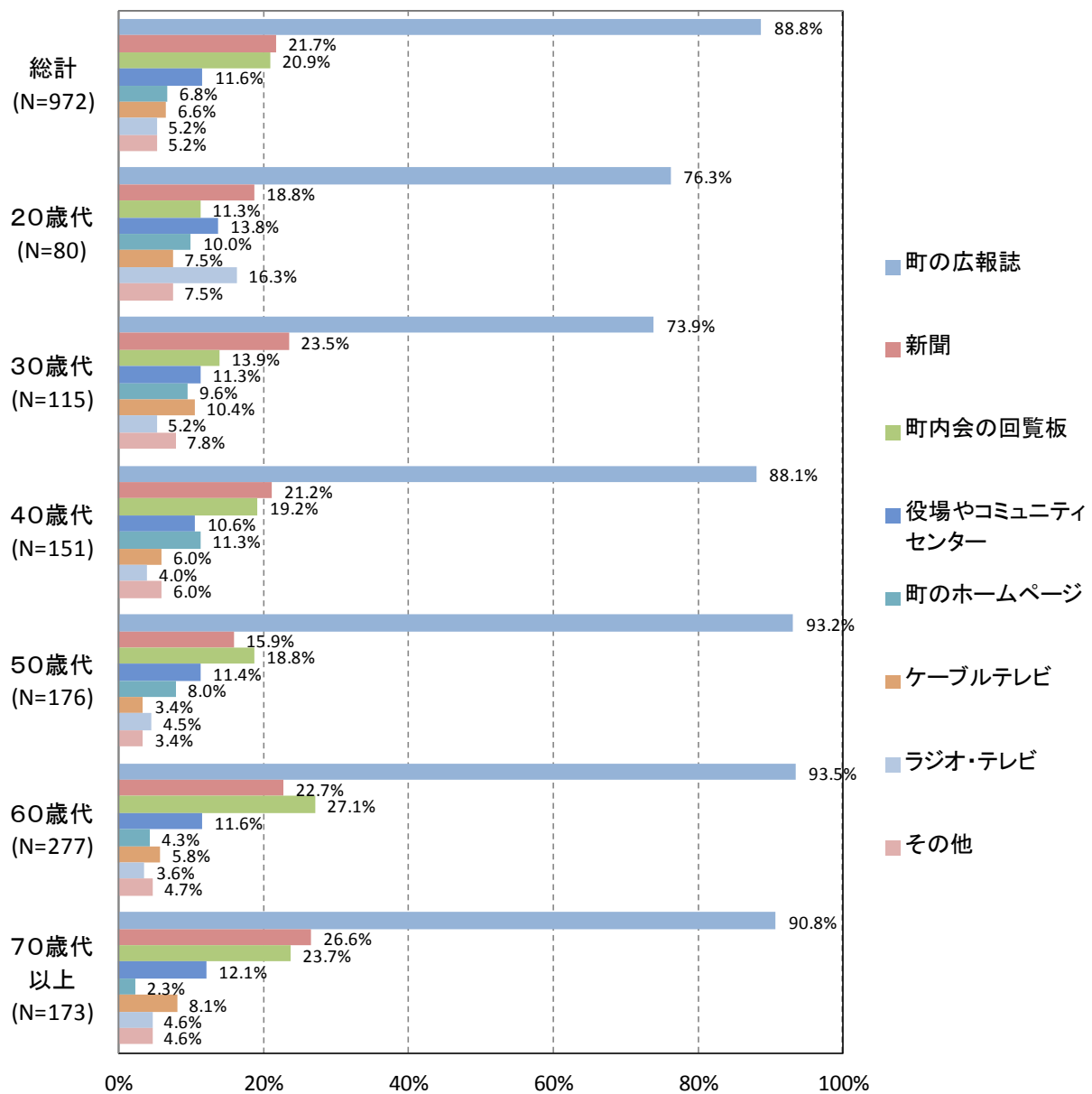
問 11 町政情報の主な入手方法は何ですか？（主な2つに○）

- ・全体では「町の広報誌」が88.4%と最も多く、次いで「新聞」21.6%、「町内会の回覧板」20.8%となっている。
- ・前回との比較ではあまり変化はみられない。



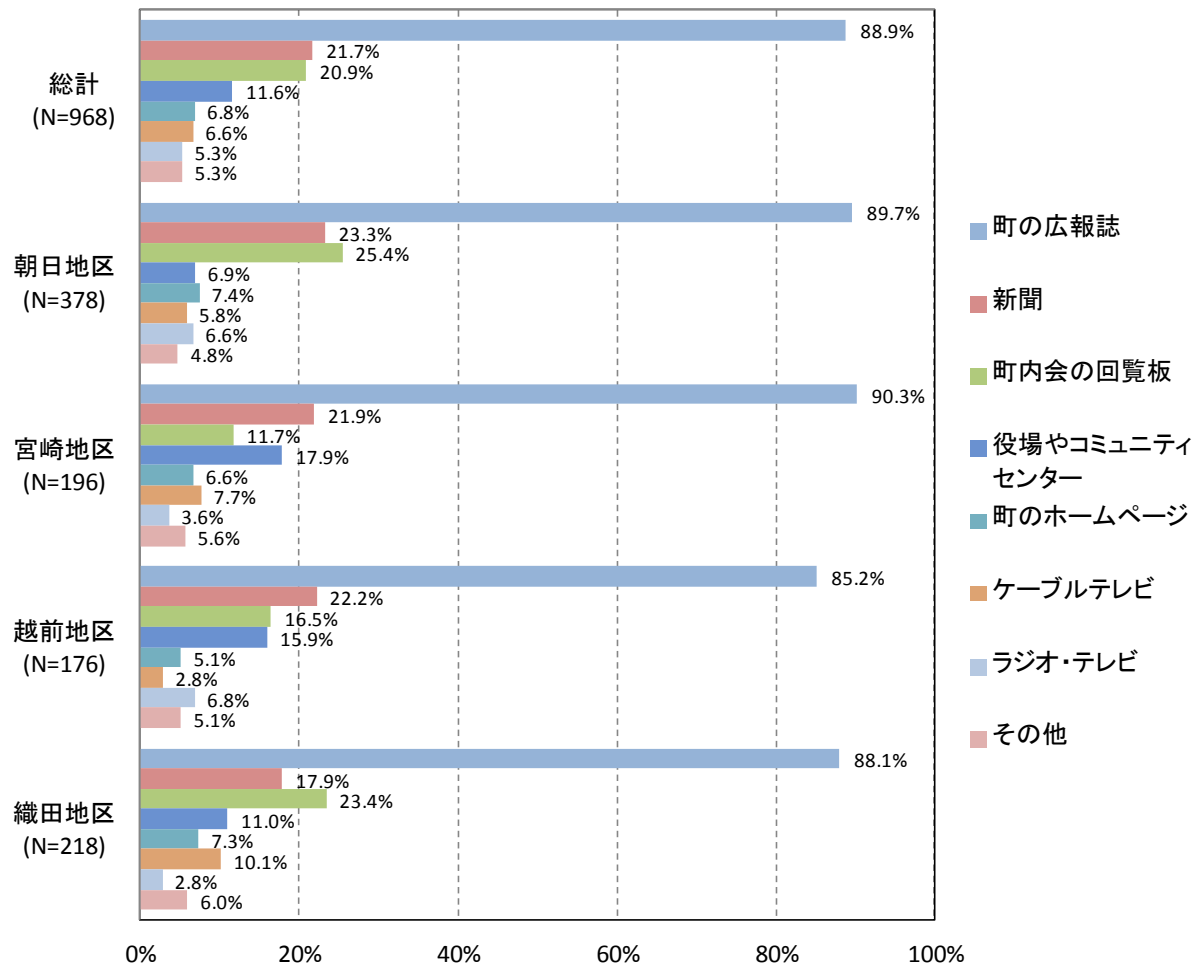
■町政情報の入手方法（年代別）

- ・いずれの年代も、「町の広報誌」からの情報入手が約7～9割と最も多い。
- ・20歳代は「ラジオ・テレビ」が他の年代と比較して11ポイント以上高くなっている。
- ・60～70歳代以上は「町内会の回覧板」が他の年代と比較して4ポイント以上高くなっている。



■町政情報の入手方法（地区別）

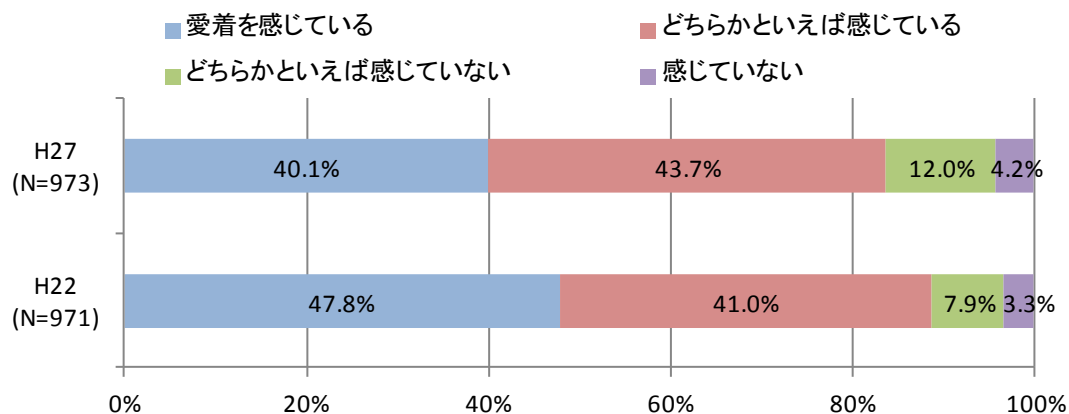
- ・いずれの地区も、「町の広報誌」からの情報入手が約9割と最も多い。
- ・宮崎地区では「町内会の回覧板」が他の地区と比較して4ポイント以上低くなっている。



(2) 越前町に住むことについて

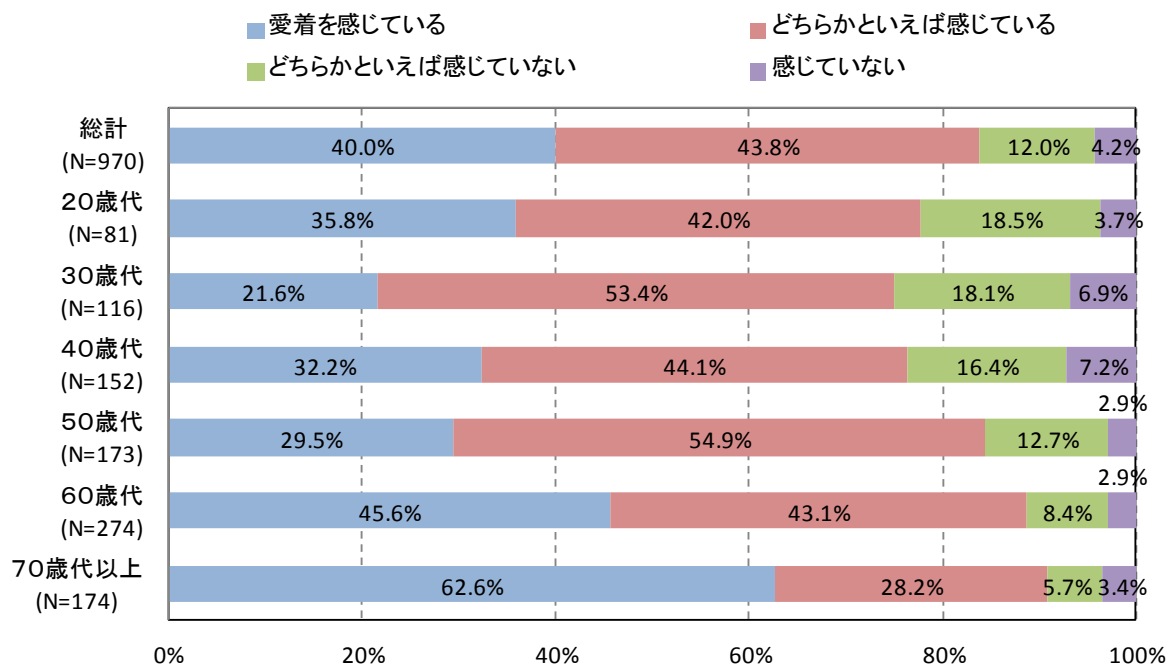
問 12 あなたは、越前町に対して愛着を感じていますか？（1つだけ○）

- ・全体では「どちらかといえば感じている」が 43.7%と最も多く、次いで「愛着を感じている」40.1%、「どちらかといえば感じていない」12.0%となっている。
- ・前回との比較では「愛着を感じている」が7ポイント以上低くなっている。



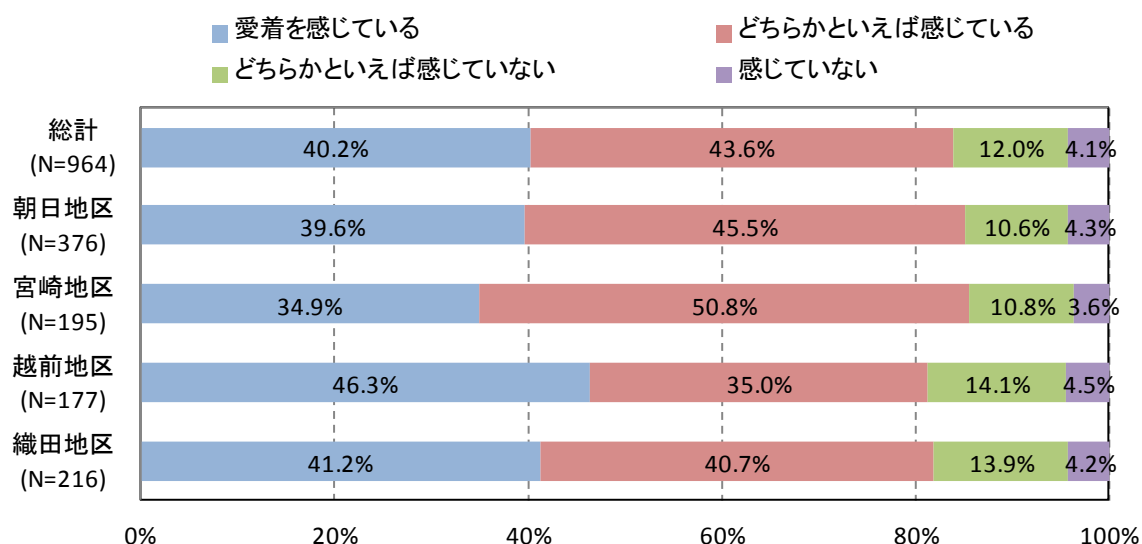
■越前町に対する愛着（年代別）

- ・60～70 歳代以上は「愛着を感じている」と「どちらかといえば感じている」の合計が約9割、20 歳代～50 歳代は約8割となっている。
- ・30 歳代は「愛着を感じている」が他の年代と比較して7ポイント以上低くなっている。



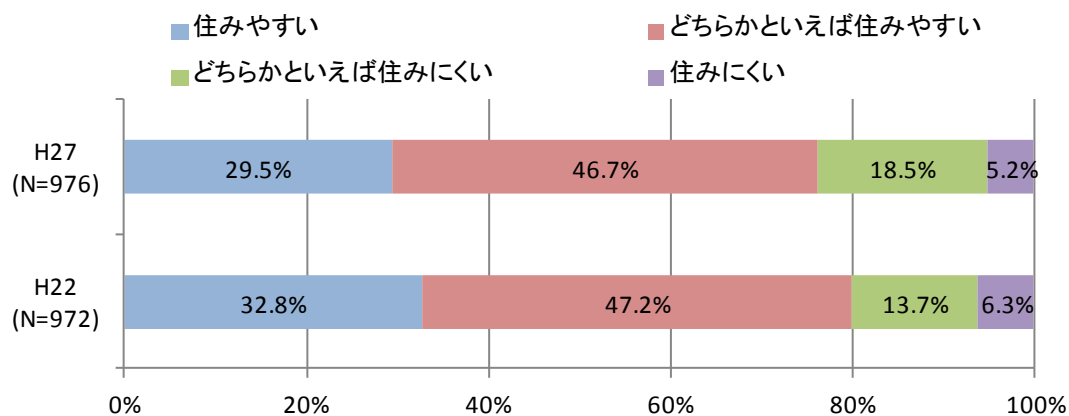
■越前町に対する愛着（地区別）

- ・いずれの地区も「愛着を感じている」と「どちらかといえば感じている」の合計が8割以上となっている。
- ・越前地区では「愛着を感じている」が他の地区と比較して5ポイント以上高くなっている。



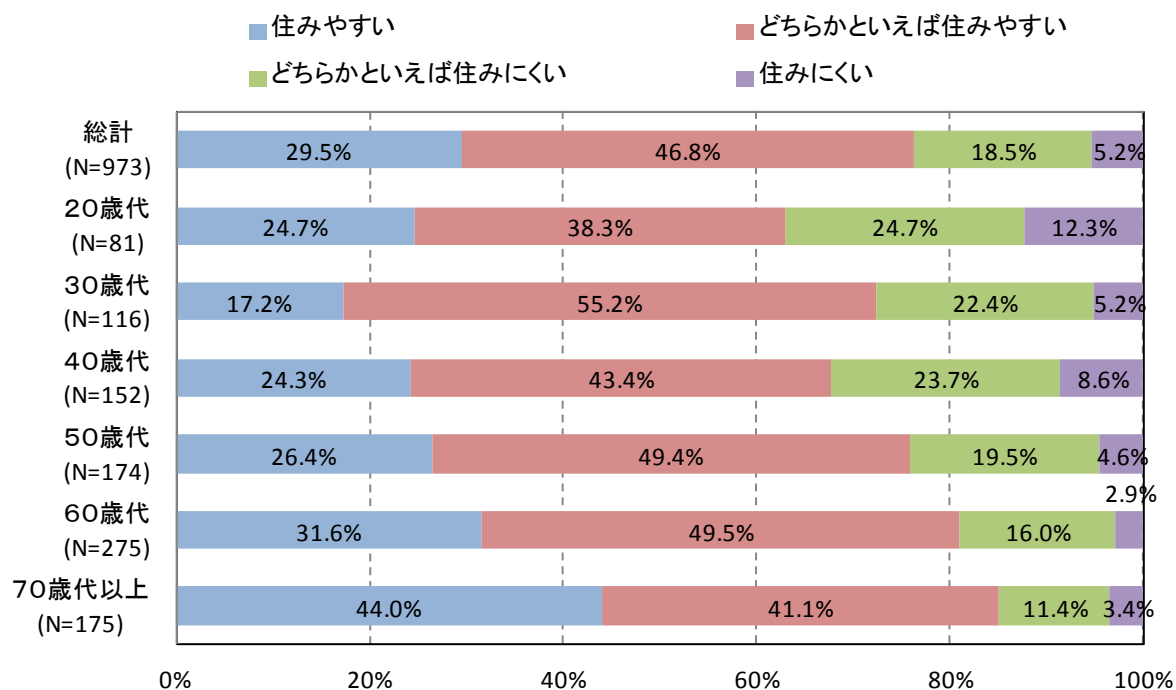
問 13 あなたは、越前町を住みやすいところだと思いますか？（1つだけ○）

- ・全体では「どちらかといえば住みやすい」が46.7%と最も多く、次いで「住みやすい」29.5%、「どちらかといえば住みにくい」18.5%となっている。
- ・前回との比較では「どちらかといえば住みにくい」が4ポイント以上高くなっている。



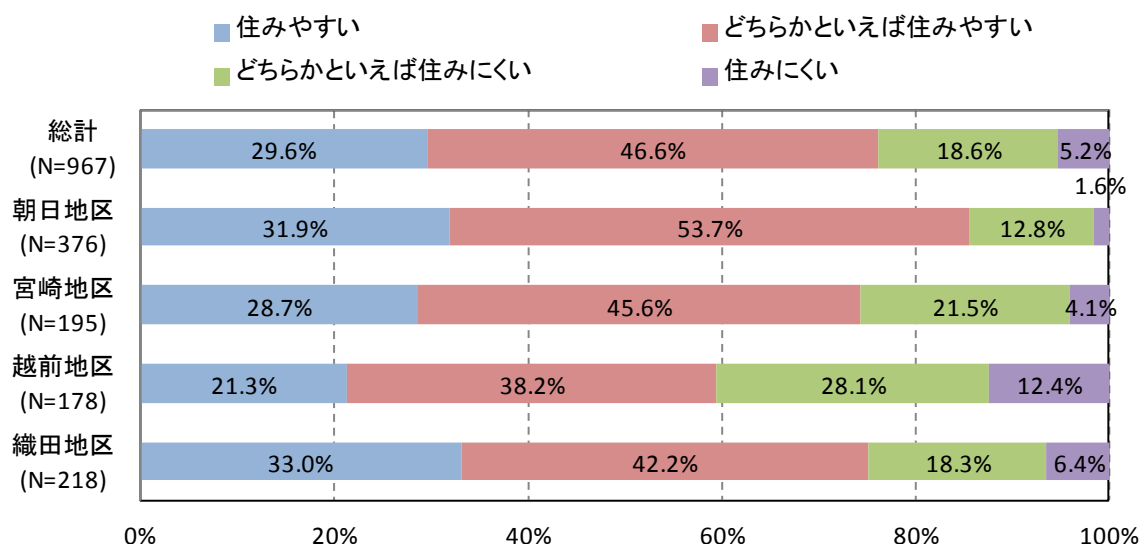
■越前町の住みやすさに対する意識（年代別）

- ・いずれの年代も「住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」の合計が6割以上となっているが、60～70歳代以上は8割以上と高くなっている。



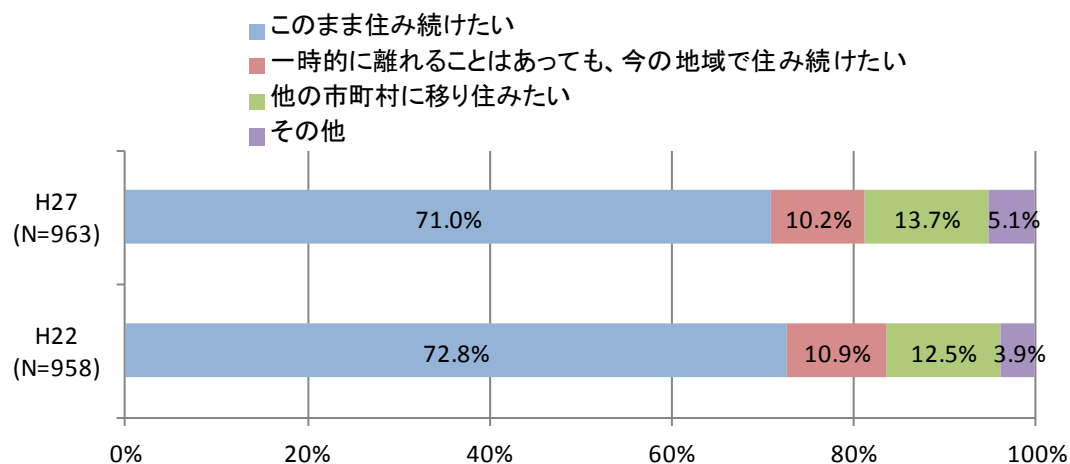
■越前町の住みやすさに対する意識（地区別）

- ・朝日、宮崎、織田地区の傾向は同様に「住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」の合計が7割以上となっているが、越前地区では約6割となっており、他の地区と比較して14ポイント以上低くなっている。



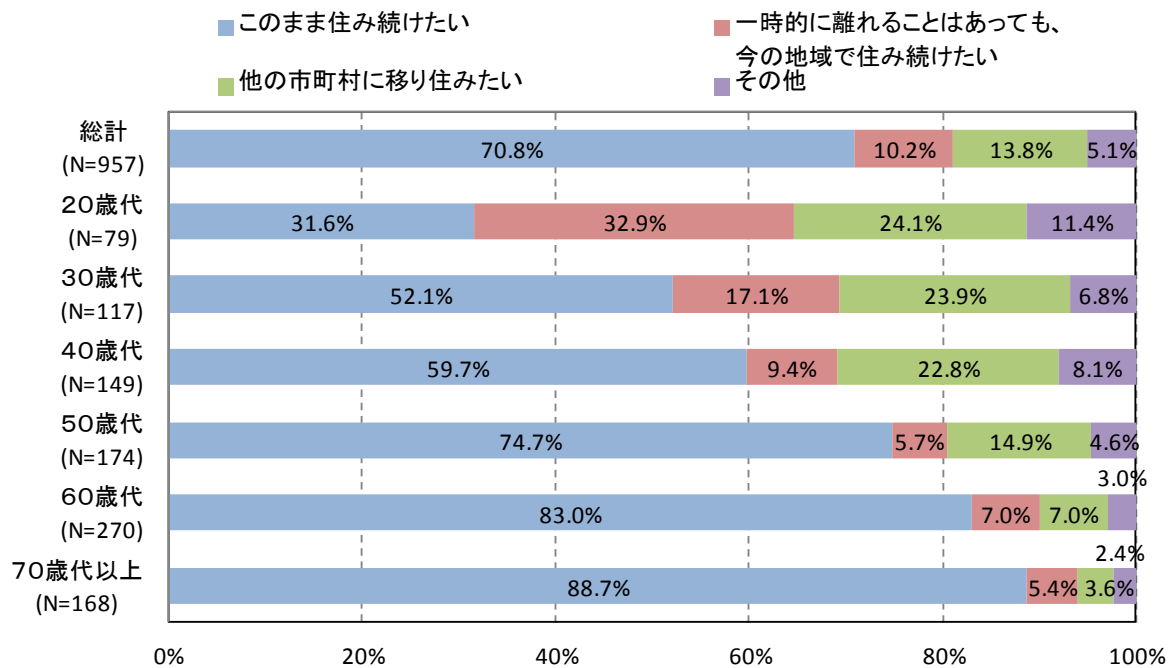
問 14-1 あなたは、これからも越前町に住み続けたいと思いますか？

- ・全体では「このまま住み続けたい」が71.0%と最も多く、次いで「他の市町村に移り住みたい」13.7%、「一時的に離れることはあっても、今の地域で住み続けたい」10.2%となっている。
- ・前回との比較ではあまり変化はみられない。



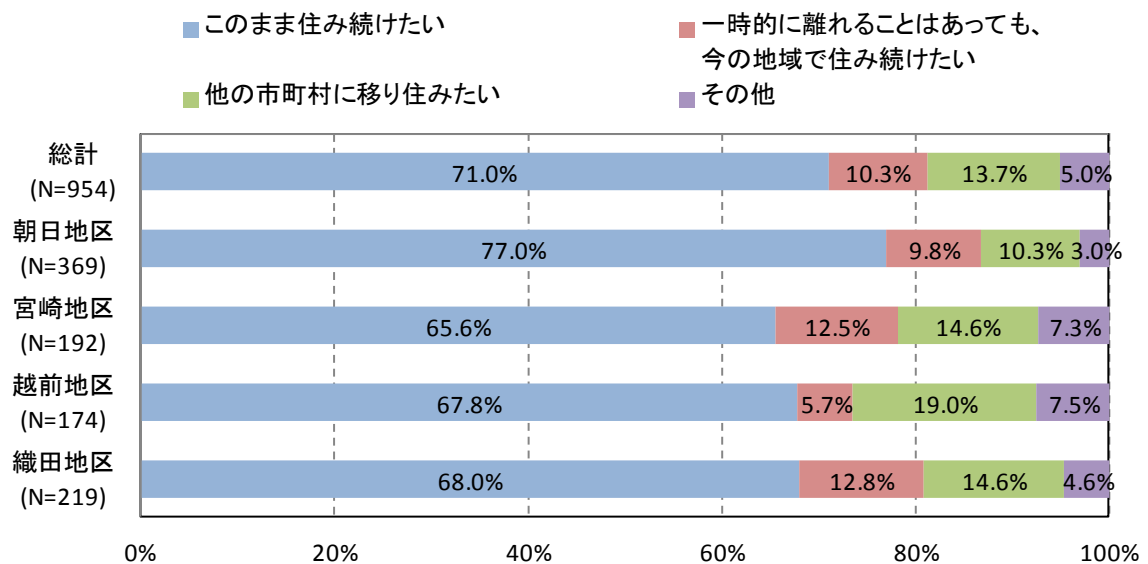
■将来的な定住意向（年代別）

- 年代が上がるにつれて「このまま住み続けたい」が多くなり、「一時的に離れることはあっても、今の地域に住み続けたい」「他の市町村に移り住みたい」が少なくなる傾向になっている。



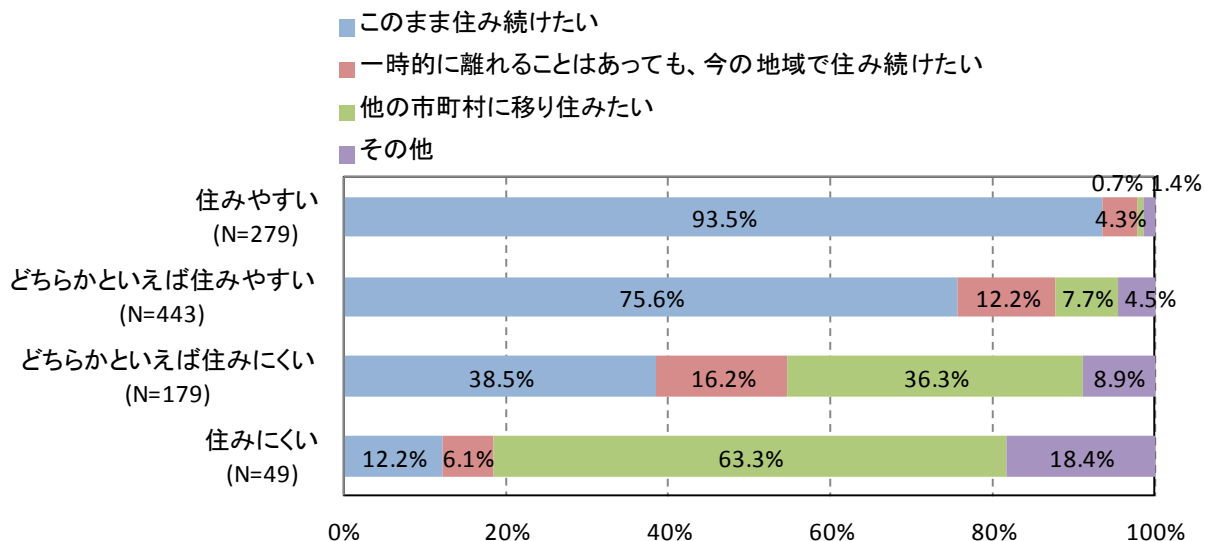
■将来的な定住意向（地区別）

- 朝日地区では「このまま住み続けたい」が他の地区と比較すると9ポイント以上高くなっている。



■将来的な定住意向（越前町の住みやすさに対する意識別）

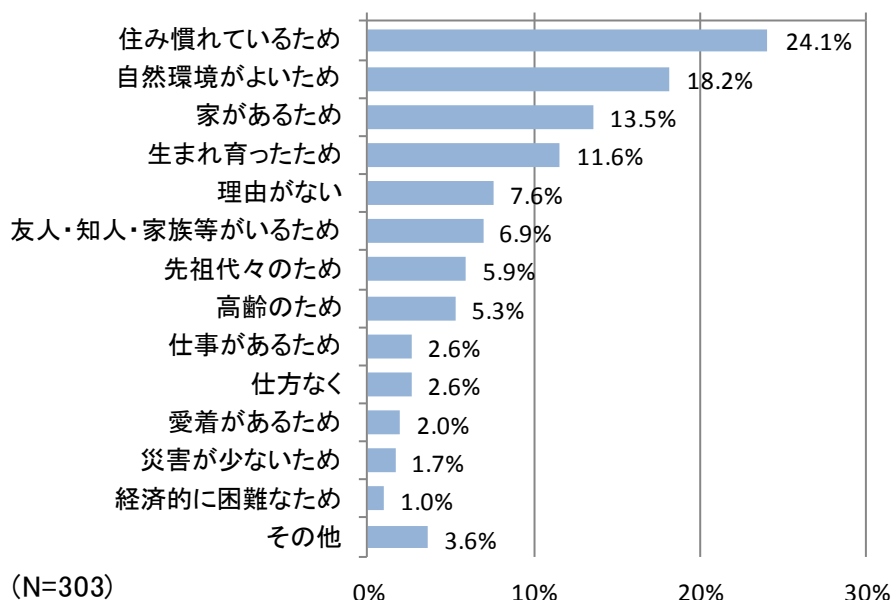
- ・「住みやすい」と評価する回答者の約9割と「どちらかといえば住みやすい」と評価する回答者の約8割が、「このまま住み続けたい」と回答している。
- ・一方、「住みにくい」と評価する回答者の約6割と「どちらかといえば住みにくい」と評価する回答者の約4割が、「他の市町村に移り住みたい」と回答している。



問 14-2 問 14-1 で○を付けた理由について、その理由を自由にお書きください。

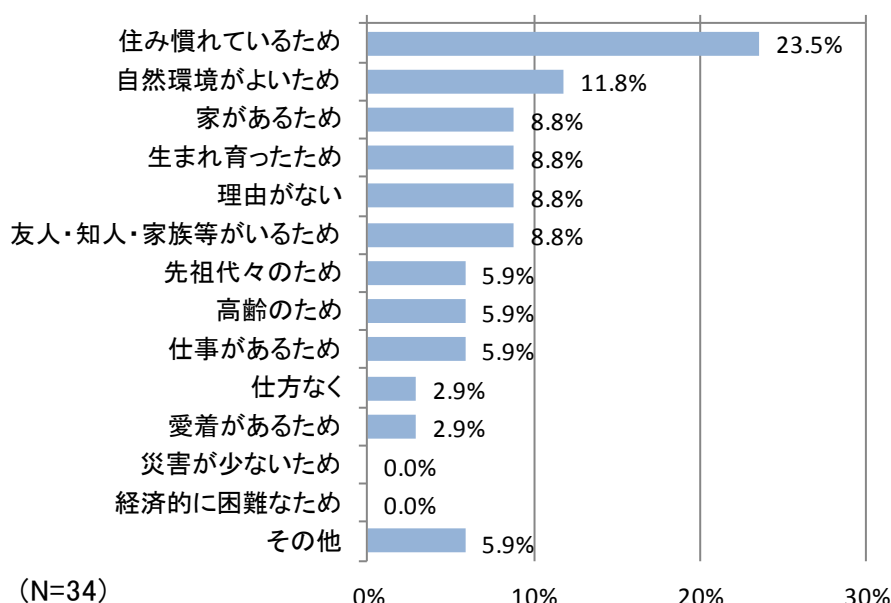
■「このまま住み続けたい」と回答した理由

- ・「住み慣れているため」が 24.1%と最も多く、次いで「自然環境がよいため」が 18.2%「家があるため」が 13.5%となっている。



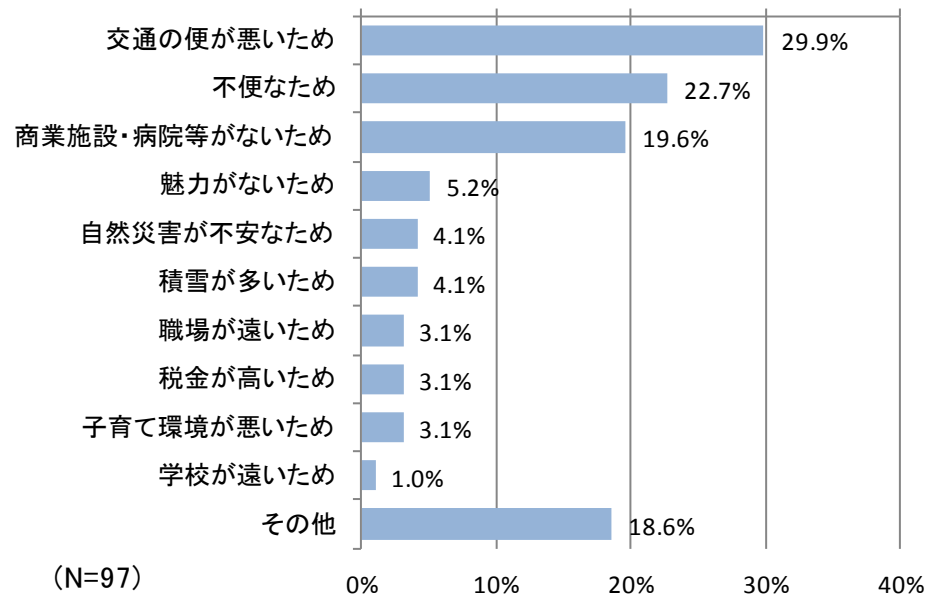
■「一時的に離れることはあっても、今の地域で住み続けたい」と回答した理由

- ・「住み慣れているため」が 23.5%と最も多く、次いで「自然環境がよいため」が 11.8%、「家があるため」「生まれ育ったため」「理由がない」「友人・知人・家族等がいるため」が 8.8%となっている。



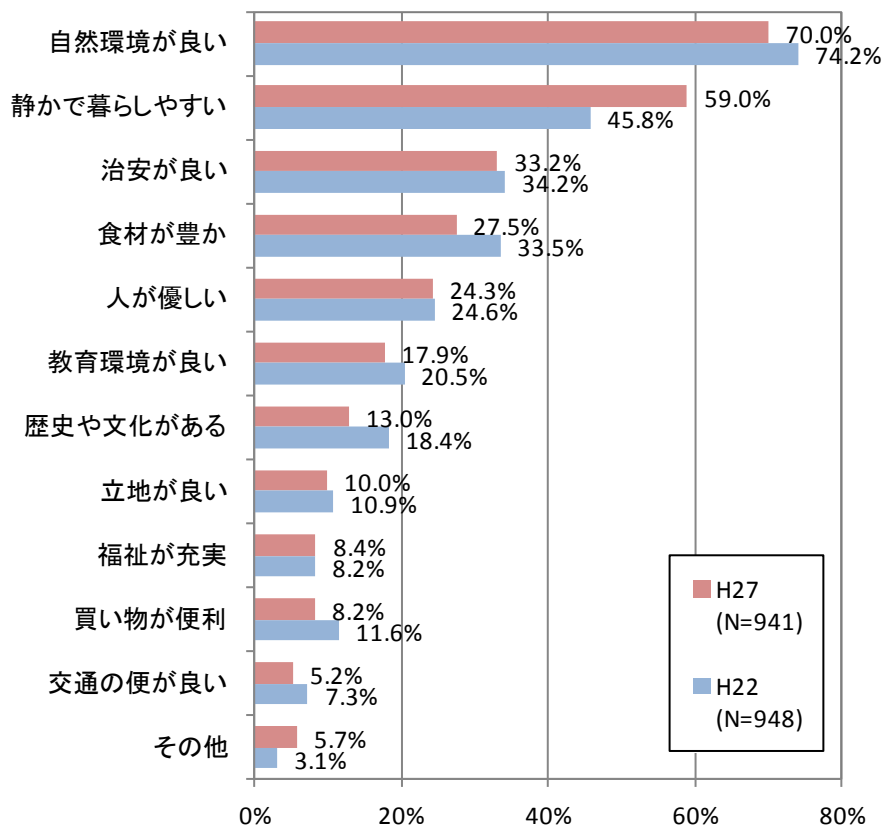
■「他の市町村に移り住みたい」の理由

- ・「交通の便が悪いため」が 29.9%と最も多く、次いで「不便なため」が 22.7%「商業施設・病院等がないため」が 19.6%となっている。



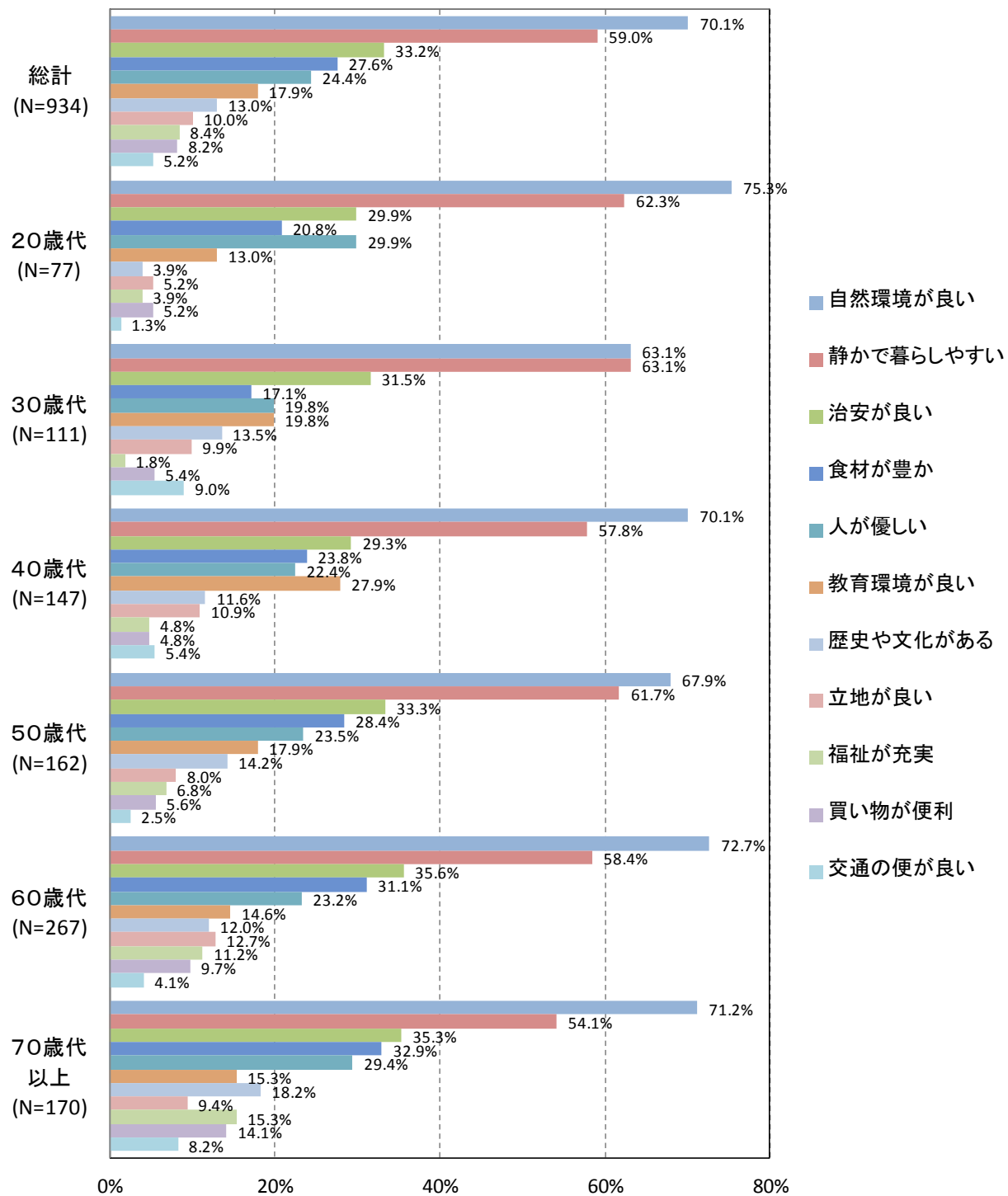
問 15 越前町に定住することは、他の市町村に比べてどんな点に魅力を感じますか？
(当てはまるもの全てに○)

- ・全体では「自然環境が良い」が 70.0%と最も多く、次いで「静かで暮らしやすい」が 59.0%、「治安が良い」が 33.2%となっている。
- ・前回との比較では「静かで暮らしやすい」が 13 ポイント以上高くなっている。



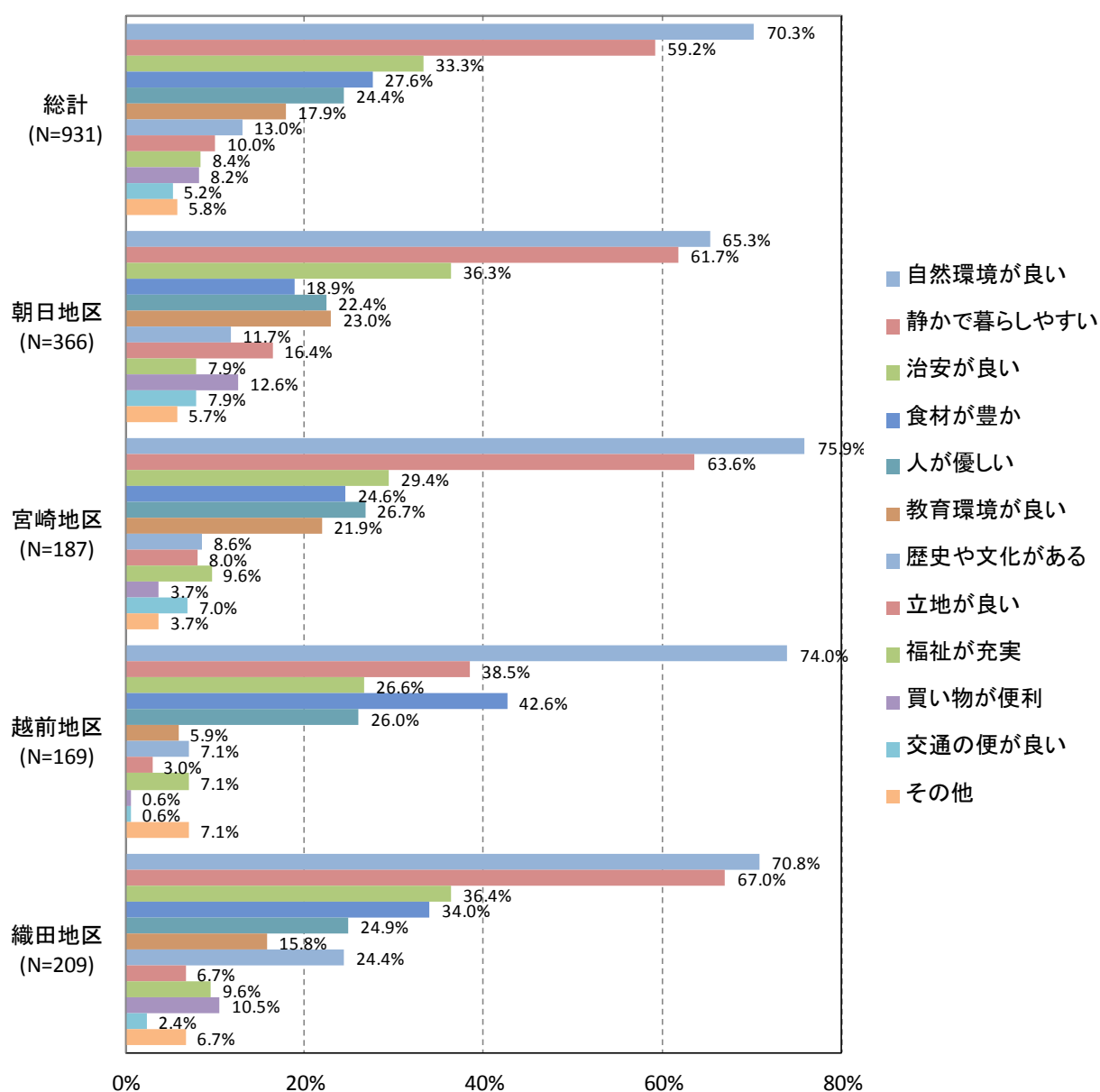
■越前町に定住することの魅力（年代別）

- ・いずれの年代も「自然環境が良い」が約6～8割と最も多い。
- ・「自然環境が良い」では20歳代、「歴史や文化がある」では70歳代以上、「静かで暮らしやすい」では30歳代、「人が優しい」では20歳代及び70歳代以上が他の年代より高くなっている。



■越前町に定住することの魅力（地区別）

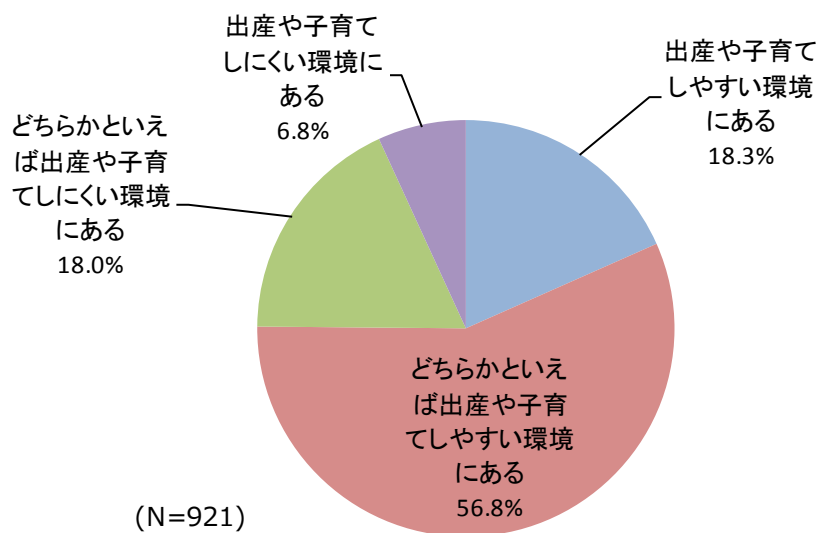
- ・いずれの地区も「自然環境が良い」が約7～8割と最も多い。
- ・朝日地区では「立地が良い」が16.4%と他の地区と比較して8ポイント以上高くなっている。
- ・越前地区では「食材が豊か」が42.6%と他の地区と比較して8ポイント以上高く、「静かで暮らしやすい」が38.5%と他の地区と比較して23ポイント以上低くなっている。
- ・織田地区では「歴史や文化がある」が24.4%と他の地区と比較して12ポイント以上高くなっている。



(3) 結婚・出産・子育てについて

問 16 越前町は、出産や子育てしやすい環境にあると思いますか？（1つだけ○）

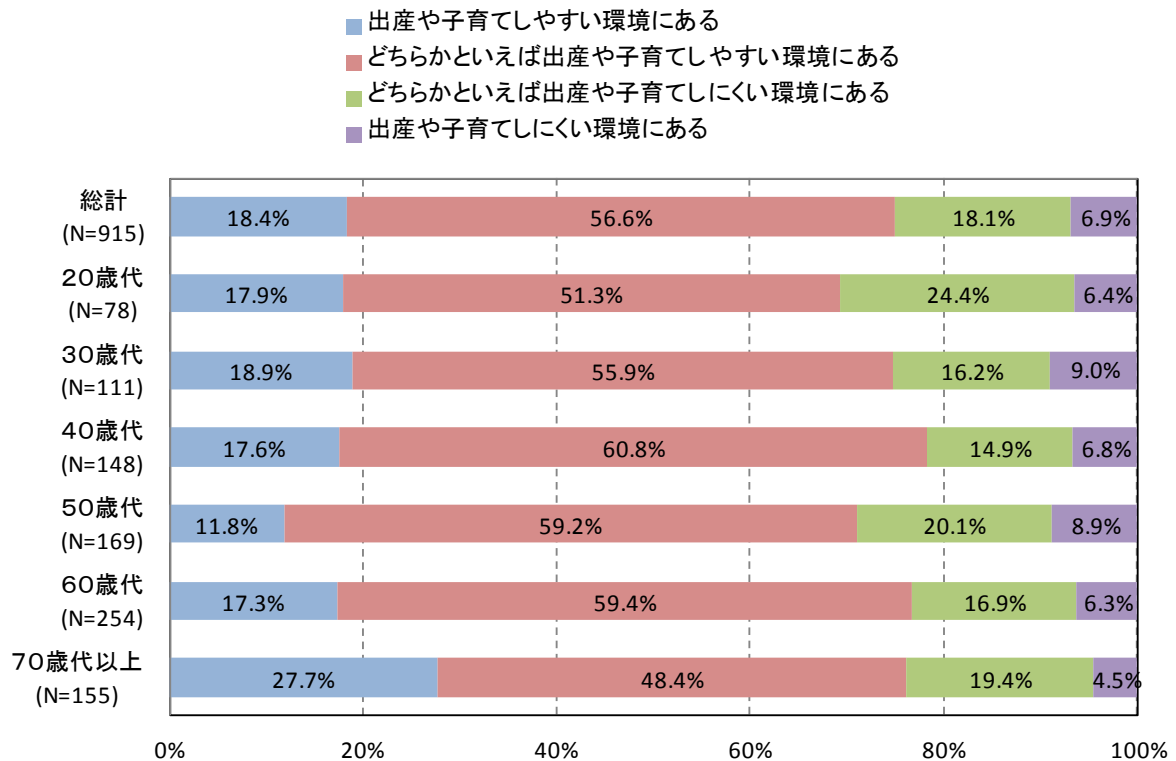
- ・全体では「どちらかといえば出産や子育てしやすい環境にある」が 56.8%と最も多く、次いで「出産や子育てしやすい環境にある」が 18.3%、「どちらかといえば出産や子育てしにくい環境にある」が 18.0%となっている。



※H22 年調査では設問なし

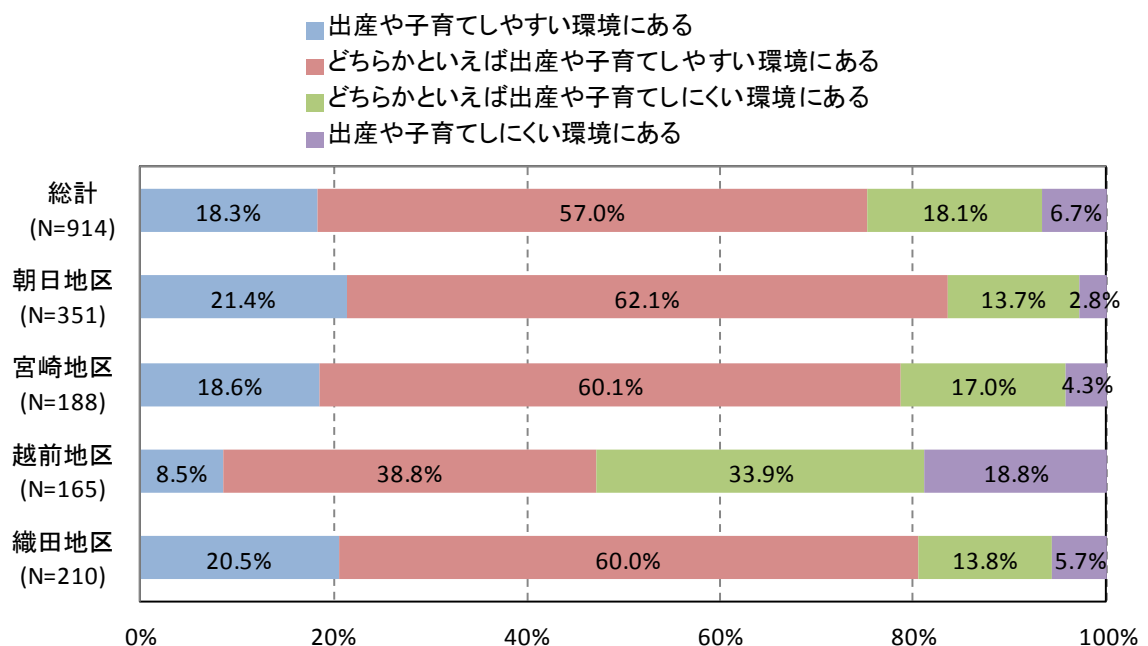
■出産や子育て環境に関する意識（年代別）

- ・いずれの年代も「出産や子育てしやすい環境にある」と「どちらかといえば出産や子育てしやすい環境にある」の合計が約7割以上となっている。



■出産や子育て環境に関する意識（地区別）

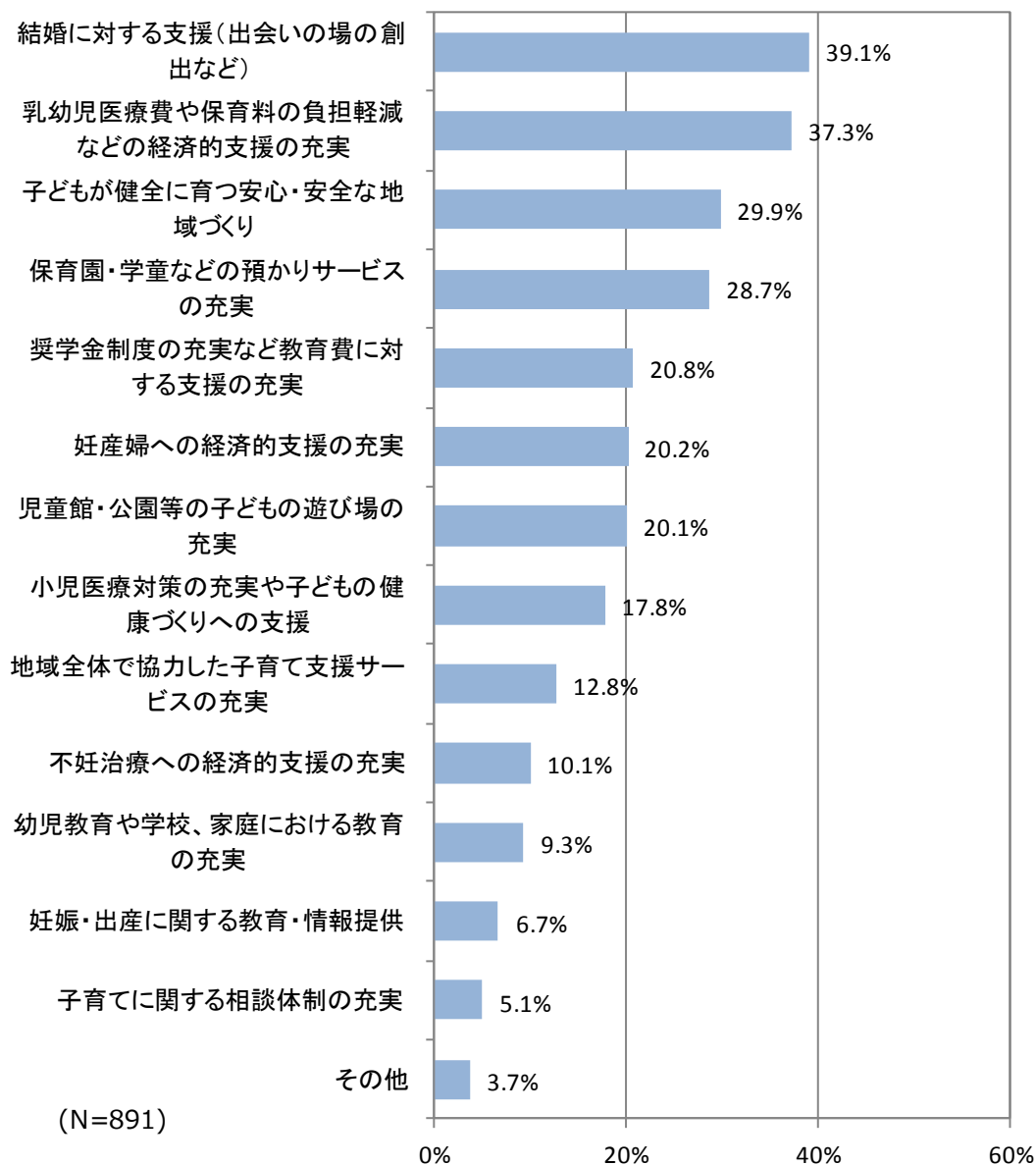
- ・越前地区では「出産や子育てしやすい環境にある」と「どちらかといえば出産や子育てしやすい環境にある」の合計が47.3%となっており、他の地区と比較して31ポイント以上低くなっている。



問 17

結婚・出産・子育て支援を進める上で、今後、越前町が充実すべきと思う施策は何ですか？（3つまで○）

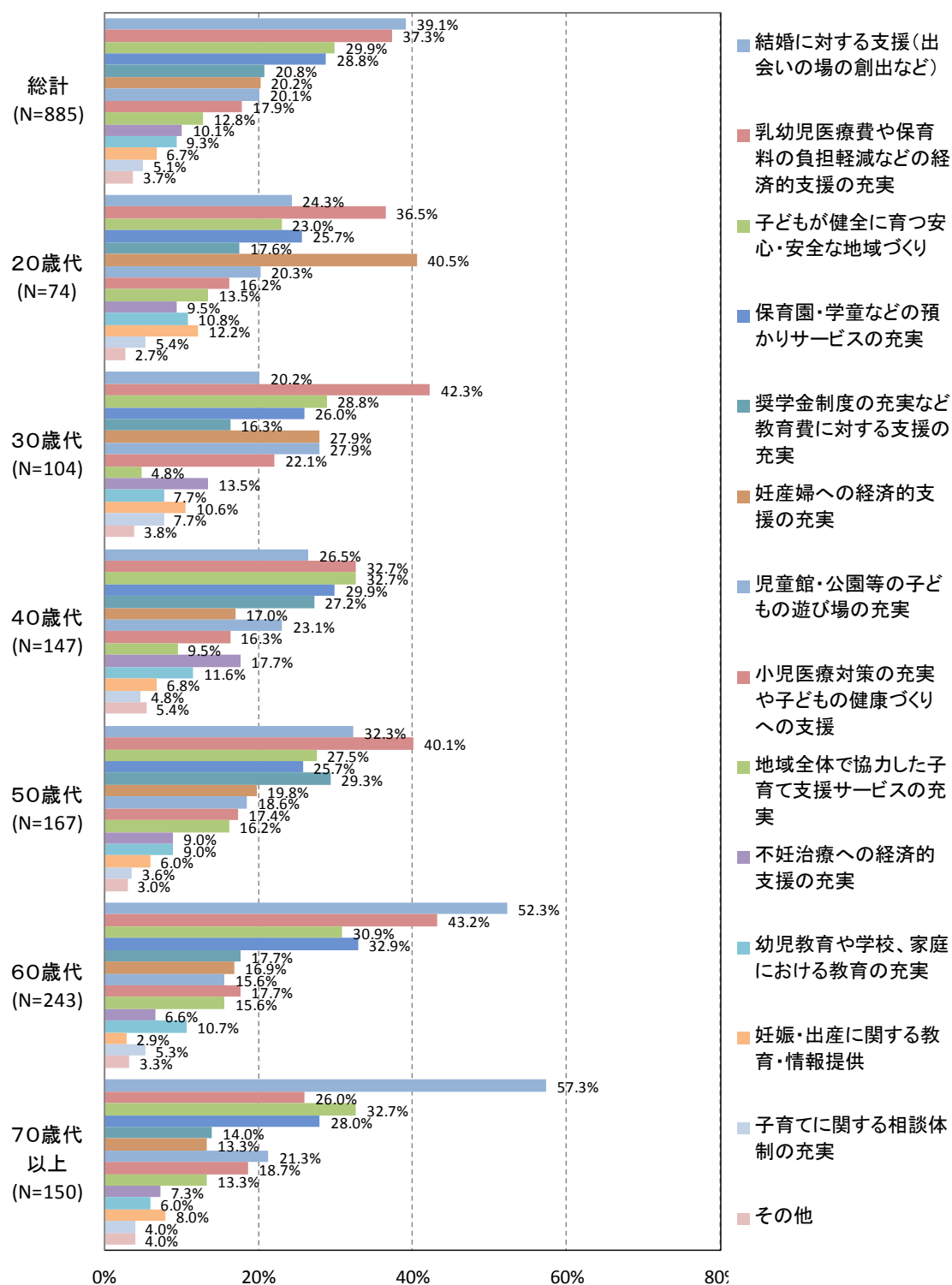
- ・全体では「結婚に対する支援（出会いの場の創出など）」が 39.1%と最も多く、次いで「乳幼児医療費や保育料の負担軽減などの経済的支援の充実」 37.3%、「子どもが健全に育つ安心・安全な地域づくり」 29.9%となっている。



※H22 年調査では設問なし

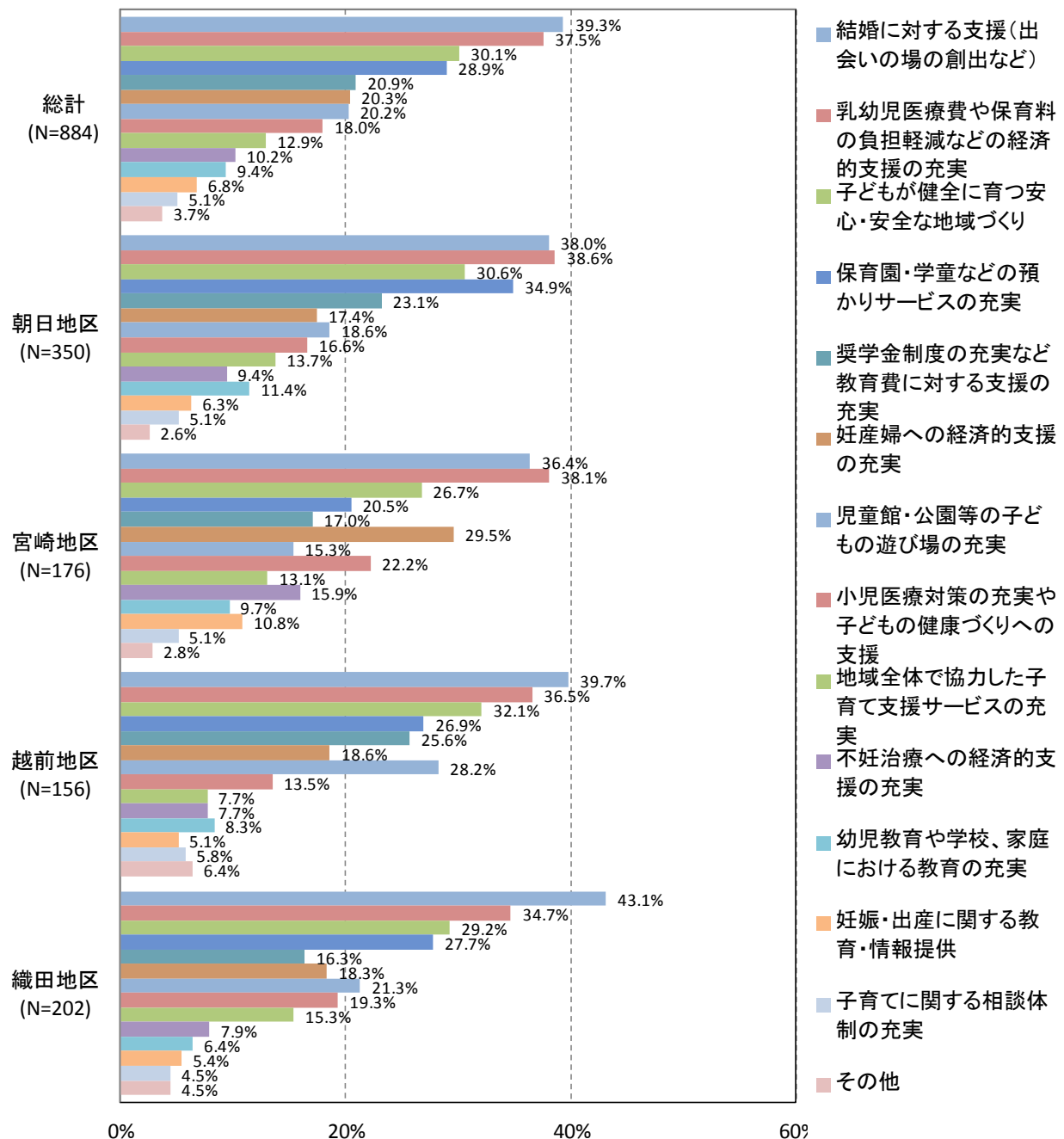
■結婚・出産・子育て支援を進める上で充実すべき施策（年代別）

- ・20歳代は「妊産婦への経済的支援の充実」が40.5%と他年代と比較して12ポイント以上高くなっている。
- ・60～70歳代以上は「結婚に対する支援（出会いの場の創出など）」が5割以上と他年代と比較して20ポイント以上高くなっている。



■結婚・出産・子育て支援を進める上で充実すべき施策（地区別）

・宮崎地区は「妊産婦への経済的支援の充実」が29.5%と他の地区と比較して10ポイント以上高くなっているが、「保育園・学童などの預かりサービスの充実」が20.5%と他の地区と比較して6ポイント以上低くなっている。



(4) 越前町における各種施策の「満足度」「重要度」について

問 18

越前町の取組について、「あなたの満足度」はどのくらいですか。また、「さらに取組を進めることは、越前町にとってどのくらい重要である」と考えますか？

- 第一次越前町総合振興計画で示している43の施策について、満足度と重要度の評価点を算出した。
- また、越前町における施策全体の総合評価（満足度）を算出した。

※評価点の算出方法

- ・満足度と重要度については、下記の計算式にあるように数段階の評価に点数を与え、評価点を算出した。ただし、無回答については除外した。
- ・点数が高いほど満足度、重要度が高く、反対に点数が低いほど満足度、重要度は低い。

【評価点の算出式】

満足度評価点＝{ 満足である×(2点)＋やや満足である×(1点)＋やや不満である×
(－1点)＋不満である×(－2点)＋わからない×(0点)}÷ 回答者数

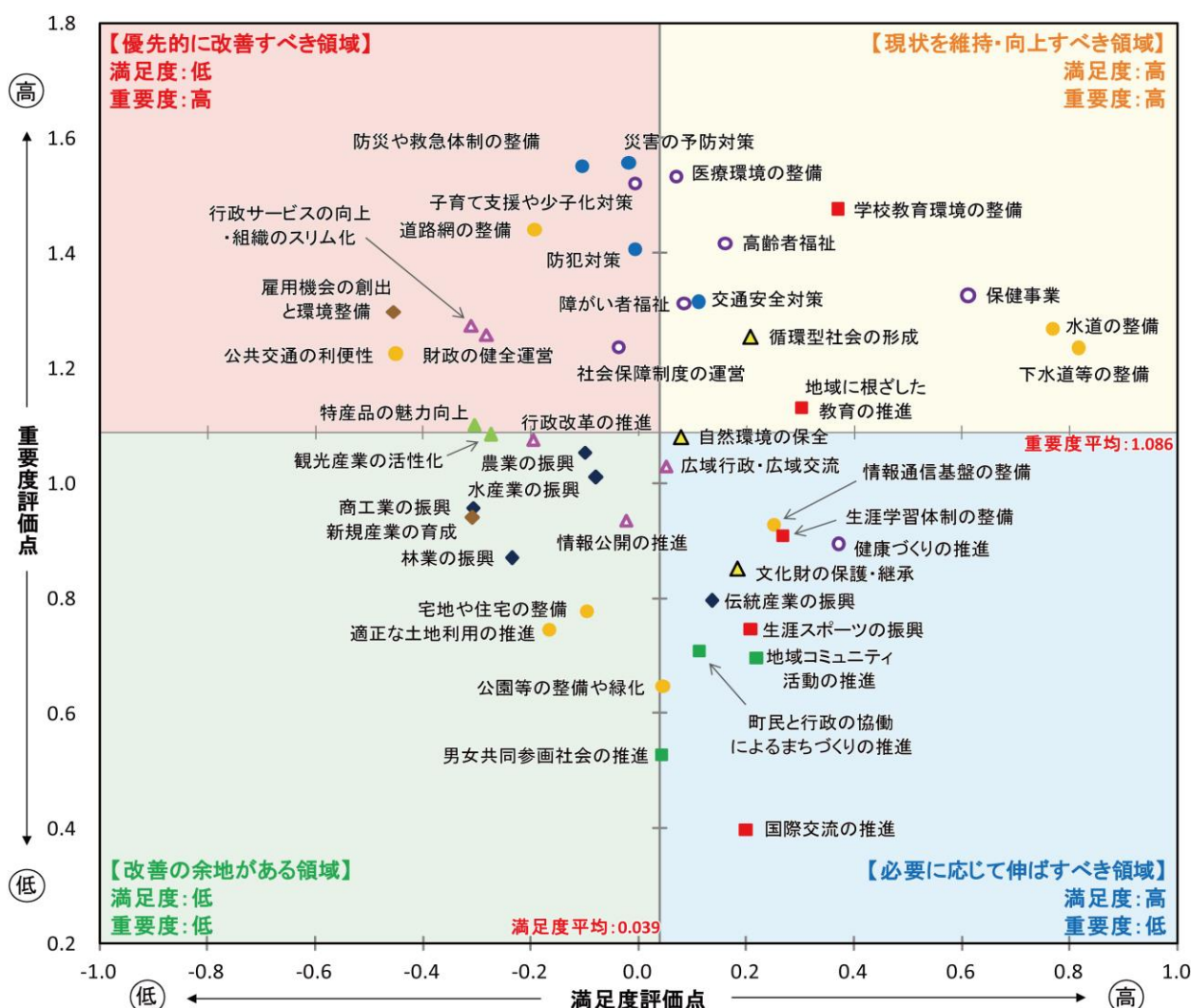
重要度評価点＝{ 重要である×(2点)＋やや重要である×(1点)＋あまり重要でない×
(－1点)＋重要でない×(－2点)}÷ 回答者数

■満足度と重要度の評価点の相関

- ・満足度が低く重要度が高い「優先的に改善すべき」項目は、「1-1-1. 道路網の整備」「1-1-8. 公共交通の利便性」「1-2-1. 災害の予防対策」「1-2-2. 防災や救急体制の整備」「1-2-3. 防犯対策」「2-1-4. 子育て支援や少子化対策」「2-1-7. 社会保障制度の運営」「4-2-2. 雇用機会の創出と環境整備」「5-1-2. 特産品の魅力向上」「6-1-1. 行政サービスの向上・組織のスリム化」「6-1-4. 財政の健全運営」となっている。

【満足度－重要度グラフ】

●1快適で安全に住めるまちづくり	○2健康で安心して暮らせるまちづくり
■3人が輝き交流で満ちあふれるまちづくり	◆4元気で活力みなぎるまちづくり
▲5個性豊かで誇りのもてるまちづくり	△6町民に開かれた健全行財政のまちづくり



※領域の色 : p56 の満足度および重要度の評価点一覧の色に対応

マーク : p56 の満足度および重要度の評価点一覧の分類に対応

【満足度及び重要度の評価点一覧】

				評価項目	満足度	重要度
1	快適で安全に住めるまちづくり	1-1	住みやすいまちを演出する都市基盤・公共施設の充実	1 道路網の整備	-0.193	1.441
				2 公園等の整備や緑化	0.045	0.647
				3 水道の整備	0.769	1.269
				4 下水道等の整備	0.816	1.235
				5 情報通信基盤の整備	0.252	0.928
				6 適正な土地利用の推進	-0.165	0.745
				7 宅地や住宅の整備	-0.095	0.777
				8 公共交通の利便性	-0.450	1.225
		1-2	くらしの安全確保	1 災害の予防対策	-0.018	1.557
				2 防災や救急体制の整備	-0.105	1.551
3 防犯対策	-0.006			1.407		
4 交通安全対策	0.112			1.315		
2	健康で安心して暮らせるまちづくり	2-1	安心して暮らし続けられる保健・医療と福祉の充実	1 健康づくりの推進	0.372	0.895
				2 保健事業	0.612	1.327
				3 医療環境の整備	0.070	1.532
				4 子育て支援や少子化対策	-0.006	1.520
				5 高齢者福祉	0.161	1.416
				6 障がい者福祉	0.084	1.313
				7 社会保障制度の運営	-0.036	1.236
3	人が輝き交流で満ちあふれるまちづくり	3-1	町民主体のまちづくりの推進	1 町民と行政の協働によるまちづくりの推進	0.114	0.708
				2 地域コミュニティ活動の推進	0.219	0.696
				3 男女共同参画社会の推進	0.043	0.528
		3-2	次世代を担う人材育成	1 生涯学習体制の整備	0.268	0.908
				2 生涯スポーツの振興	0.208	0.746
				3 学校教育環境の整備	0.371	1.477
				4 地域に根ざした教育の推進	0.303	1.131
				5 国際交流の推進	0.199	0.398
4	元気で活力みなぎるまちづくり	4-1	地域資源と共生する産業の振興	1 農業の振興	-0.099	1.053
				2 林業の振興	-0.234	0.870
				3 水産業の振興	-0.079	1.010
				4 商工業の振興	-0.307	0.958
				5 伝統産業の振興	0.137	0.795
		4-2	雇用環境の充実	1 新規産業の育成	-0.307	0.940
				2 雇用機会の創出と環境整備	-0.454	1.298
5	個性豊かで誇りのもてるまちづくり	5-1	観光地としての新たな魅力向上	1 観光産業の活性化	-0.274	1.084
				2 特産品の魅力向上	-0.305	1.101
		5-2	まちの魅力となる地域資源の保存と継承	1 自然環境の保全	0.080	1.080
				2 循環型社会の形成	0.209	1.255
				3 文化財の保護・継承	0.185	0.851
6	町民に開かれた健全行財政のまちづくり	6-1	自主・自立型の行財政基盤の確立	1 行政サービスの向上・組織のスリム化	-0.310	1.273
				2 行政改革の推進	-0.195	1.075
				3 情報公開の推進	-0.023	0.935
				4 財政の健全運営	-0.281	1.257
				5 広域行政・広域交流	0.051	1.029
平均					0.039	1.086
7	総合評価			越前町における施策全体の総合評価	-0.173	-

優先的に改善すべき項目、
 現状を維持・向上すべき項目、
 必要に応じて伸ばすべき項目、
 改善の余地がある項目（【満足度－重要度グラフ】の領域の色に対応）

【満足度の回答数一覧】

項目	満足 である	やや満足 である	やや不満 である	不満 である	わから ない	回答 者数
1-1-1 道路網の整備	86	338	301	197	37	959
1-1-2 公園等の整備や緑化	87	364	249	123	127	950
1-1-3 水道の整備	259	401	105	39	153	957
1-1-4 下水道等の整備	276	397	108	30	146	957
1-1-5 情報通信基盤の整備	131	353	206	85	175	950
1-1-6 適正な土地利用の推進	44	248	257	117	271	937
1-1-7 宅地や住宅の整備	56	264	245	110	259	934
1-1-8 公共交通の利便性	66	234	202	297	156	955
1-2-1 災害の予防対策	55	336	259	102	198	950
1-2-2 防災や救急体制の整備	47	330	291	116	163	947
1-2-3 防犯対策	54	316	274	78	222	944
1-2-4 交通安全対策	73	395	244	95	149	956
2-1-1 健康づくりの推進	92	397	143	44	265	941
2-1-2 保健事業	155	473	140	34	138	940
2-1-3 医療環境の整備	106	336	266	108	124	940
2-1-4 子育て支援や少子化対策	68	289	227	102	244	930
2-1-5 高齢者福祉	85	345	209	77	228	944
2-1-6 障害者福祉	72	260	189	68	346	935
2-1-7 社会保障制度の運営	41	238	220	67	375	941
3-1-1 町民と行政の協働によるまちづくり	73	316	193	81	279	942
3-1-2 地域コミュニティ活動の推進	69	340	180	46	307	942
3-1-3 男女共同参画社会の推進	50	268	206	61	351	936
3-2-1 生涯学習体制の整備	93	363	188	55	238	937
3-2-2 生涯スポーツの振興	81	340	184	62	266	933
3-2-3 学校教育環境の整備	121	367	167	48	230	933
3-2-4 地域に根ざした教育の推進	75	373	157	43	276	924
3-2-5 国際交流の推進	49	290	133	35	422	929
4-1-1 農業の振興	41	222	208	94	369	934
4-1-2 林業の振興	25	157	214	106	434	936
4-1-3 水産業の振興	30	189	186	68	455	928
4-1-4 商工業の振興	25	171	247	130	360	933
4-1-5 伝統産業の振興	52	289	155	55	382	933
4-2-1 新規産業の育成	21	128	228	113	434	924
4-2-2 雇用機会の創出と環境整備	26	119	269	160	347	921
5-1-1 観光産業の活性化	33	219	261	139	276	928
5-1-2 特産品の魅力向上	30	211	270	142	276	929
5-2-1 自然環境の保全	51	329	215	71	258	924
5-2-2 循環型社会の形成	93	350	207	67	217	934
5-2-3 文化財の保護・継承	55	304	174	34	365	932
6-1-1 行政サービスの向上・組織のスリム化	39	227	258	168	241	933
6-1-2 行政改革の推進	36	226	253	113	300	928
6-1-3 情報公開の推進	43	278	229	78	295	923
6-1-4 財政の健全運営	21	187	255	117	344	924
6-1-5 広域行政・広域交流	47	280	213	57	328	925
越前町における施策全体の総合評価	30	325	317	111	105	888

※無回答は除外

【満足度の構成比一覧】

項目	満足 である	やや満足 である	やや不満 である	不満 である	わから ない	回答 者数
1-1-1 道路網の整備	9.0%	35.2%	31.4%	20.5%	3.9%	100%
1-1-2 公園等の整備や緑化	9.2%	38.3%	26.2%	12.9%	13.4%	100%
1-1-3 水道の整備	27.1%	41.9%	11.0%	4.1%	16.0%	100%
1-1-4 下水道等の整備	28.8%	41.5%	11.3%	3.1%	15.3%	100%
1-1-5 情報通信基盤の整備	13.8%	37.2%	21.7%	8.9%	18.4%	100%
1-1-6 適正な土地利用の推進	4.7%	26.5%	27.4%	12.5%	28.9%	100%
1-1-7 宅地や住宅の整備	6.0%	28.3%	26.2%	11.8%	27.7%	100%
1-1-8 公共交通の利便性	6.9%	24.5%	21.2%	31.1%	16.3%	100%
1-2-1 災害の予防対策	5.8%	35.4%	27.3%	10.7%	20.8%	100%
1-2-2 防災や救急体制の整備	5.0%	34.8%	30.7%	12.2%	17.2%	100%
1-2-3 防犯対策	5.7%	33.5%	29.0%	8.3%	23.5%	100%
1-2-4 交通安全対策	7.6%	41.3%	25.5%	9.9%	15.6%	100%
2-1-1 健康づくりの推進	9.8%	42.2%	15.2%	4.7%	28.2%	100%
2-1-2 保健事業	16.5%	50.3%	14.9%	3.6%	14.7%	100%
2-1-3 医療環境の整備	11.3%	35.7%	28.3%	11.5%	13.2%	100%
2-1-4 子育て支援や少子化対策	7.3%	31.1%	24.4%	11.0%	26.2%	100%
2-1-5 高齢者福祉	9.0%	36.5%	22.1%	8.2%	24.2%	100%
2-1-6 障害者福祉	7.7%	27.8%	20.2%	7.3%	37.0%	100%
2-1-7 社会保障制度の運営	4.4%	25.3%	23.4%	7.1%	39.9%	100%
3-1-1 町民と行政の協働によるまちづくり	7.7%	33.5%	20.5%	8.6%	29.6%	100%
3-1-2 地域コミュニティ活動の推進	7.3%	36.1%	19.1%	4.9%	32.6%	100%
3-1-3 男女共同参画社会の推進	5.3%	28.6%	22.0%	6.5%	37.5%	100%
3-2-1 生涯学習体制の整備	9.9%	38.7%	20.1%	5.9%	25.4%	100%
3-2-2 生涯スポーツの振興	8.7%	36.4%	19.7%	6.6%	28.5%	100%
3-2-3 学校教育環境の整備	13.0%	39.3%	17.9%	5.1%	24.7%	100%
3-2-4 地域に根ざした教育の推進	8.1%	40.4%	17.0%	4.7%	29.9%	100%
3-2-5 国際交流の推進	5.3%	31.2%	14.3%	3.8%	45.4%	100%
4-1-1 農業の振興	4.4%	23.8%	22.3%	10.1%	39.5%	100%
4-1-2 林業の振興	2.7%	16.8%	22.9%	11.3%	46.4%	100%
4-1-3 水産業の振興	3.2%	20.4%	20.0%	7.3%	49.0%	100%
4-1-4 商工業の振興	2.7%	18.3%	26.5%	13.9%	38.6%	100%
4-1-5 伝統産業の振興	5.6%	31.0%	16.6%	5.9%	40.9%	100%
4-2-1 新規産業の育成	2.3%	13.9%	24.7%	12.2%	47.0%	100%
4-2-2 雇用機会の創出と環境整備	2.8%	12.9%	29.2%	17.4%	37.7%	100%
5-1-1 観光産業の活性化	3.6%	23.6%	28.1%	15.0%	29.7%	100%
5-1-2 特産品の魅力向上	3.2%	22.7%	29.1%	15.3%	29.7%	100%
5-2-1 自然環境の保全	5.5%	35.6%	23.3%	7.7%	27.9%	100%
5-2-2 循環型社会の形成	10.0%	37.5%	22.2%	7.2%	23.2%	100%
5-2-3 文化財の保護・継承	5.9%	32.6%	18.7%	3.6%	39.2%	100%
6-1-1 行政サービスの向上・組織のスリム化	4.2%	24.3%	27.7%	18.0%	25.8%	100%
6-1-2 行政改革の推進	3.9%	24.4%	27.3%	12.2%	32.3%	100%
6-1-3 情報公開の推進	4.7%	30.1%	24.8%	8.5%	32.0%	100%
6-1-4 財政の健全運営	2.3%	20.2%	27.6%	12.7%	37.2%	100%
6-1-5 広域行政・広域交流	5.1%	30.3%	23.0%	6.2%	35.5%	100%
越前町における施策全体の総合評価	3.4%	36.6%	35.7%	12.5%	11.8%	100%

※無回答は除外

【重要度の回答数一覧】

項目	重要 である	やや重要 である	あまり重要 でない	重要 でない	回答 者数
1-1-1 道路網の整備	574	276	62	14	926
1-1-2 公園等の整備や緑化	215	454	197	48	914
1-1-3 水道の整備	498	307	78	32	915
1-1-4 下水道等の整備	474	318	81	33	906
1-1-5 情報通信基盤の整備	335	404	124	51	914
1-1-6 適正な土地利用の推進	252	418	151	58	879
1-1-7 宅地や住宅の整備	273	403	154	54	884
1-1-8 公共交通の利便性	446	371	80	26	923
1-2-1 災害の予防対策	603	262	35	9	909
1-2-2 防災や救急体制の整備	606	264	30	14	914
1-2-3 防犯対策	512	333	50	14	909
1-2-4 交通安全対策	463	380	58	19	920
2-1-1 健康づくりの推進	303	420	142	38	903
2-1-2 保健事業	461	368	63	13	905
2-1-3 医療環境の整備	560	304	27	9	900
2-1-4 子育て支援や少子化対策	546	307	28	9	890
2-1-5 高齢者福祉	532	311	51	17	911
2-1-6 障害者福祉	436	394	52	17	899
2-1-7 社会保障制度の運営	422	384	69	24	899
3-1-1 町民と行政の協働によるまちづくり	223	440	168	48	879
3-1-2 地域コミュニティ活動の推進	214	449	175	44	882
3-1-3 男女共同参画社会の推進	213	393	204	74	884
3-2-1 生涯学習体制の整備	279	442	126	36	883
3-2-2 生涯スポーツの振興	229	459	151	51	890
3-2-3 学校教育環境の整備	558	282	44	14	898
3-2-4 地域に根ざした教育の推進	381	386	95	25	887
3-2-5 国際交流の推進	178	386	233	80	877
4-1-1 農業の振興	326	419	95	30	870
4-1-2 林業の振興	273	426	124	46	869
4-1-3 水産業の振興	301	429	104	28	862
4-1-4 商工業の振興	301	420	121	32	874
4-1-5 伝統産業の振興	252	429	151	43	875
4-2-1 新規産業の育成	331	369	121	47	868
4-2-2 雇用機会の創出と環境整備	474	317	62	29	882
5-1-1 観光産業の活性化	368	381	96	34	879
5-1-2 特産品の魅力向上	369	384	98	28	879
5-2-1 自然環境の保全	337	430	94	26	887
5-2-2 循環型社会の形成	426	373	64	24	887
5-2-3 文化財の保護・継承	272	429	137	43	881
6-1-1 行政サービスの向上・組織のスリム化	441	355	58	28	882
6-1-2 行政改革の推進	339	410	89	32	870
6-1-3 情報公開の推進	288	421	115	38	862
6-1-4 財政の健全運営	427	349	69	22	867
6-1-5 広域行政・広域交流	338	392	107	33	870

※無回答は除外

【重要度の構成比一覧】

項目	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	回答者数
1-1-1 道路網の整備	62.0%	29.8%	6.7%	1.5%	100%
1-1-2 公園等の整備や緑化	23.5%	49.7%	21.6%	5.3%	100%
1-1-3 水道の整備	54.4%	33.6%	8.5%	3.5%	100%
1-1-4 下水道等の整備	52.3%	35.1%	8.9%	3.6%	100%
1-1-5 情報通信基盤の整備	36.7%	44.2%	13.6%	5.6%	100%
1-1-6 適正な土地利用の推進	28.7%	47.6%	17.2%	6.6%	100%
1-1-7 宅地や住宅の整備	30.9%	45.6%	17.4%	6.1%	100%
1-1-8 公共交通の利便性	48.3%	40.2%	8.7%	2.8%	100%
1-2-1 災害の予防対策	66.3%	28.8%	3.9%	1.0%	100%
1-2-2 防災や救急体制の整備	66.3%	28.9%	3.3%	1.5%	100%
1-2-3 防犯対策	56.3%	36.6%	5.5%	1.5%	100%
1-2-4 交通安全対策	50.3%	41.3%	6.3%	2.1%	100%
2-1-1 健康づくりの推進	33.6%	46.5%	15.7%	4.2%	100%
2-1-2 保健事業	50.9%	40.7%	7.0%	1.4%	100%
2-1-3 医療環境の整備	62.2%	33.8%	3.0%	1.0%	100%
2-1-4 子育て支援や少子化対策	61.3%	34.5%	3.1%	1.0%	100%
2-1-5 高齢者福祉	58.4%	34.1%	5.6%	1.9%	100%
2-1-6 障害者福祉	48.5%	43.8%	5.8%	1.9%	100%
2-1-7 社会保障制度の運営	46.9%	42.7%	7.7%	2.7%	100%
3-1-1 町民と行政の協働によるまちづくり	25.4%	50.1%	19.1%	5.5%	100%
3-1-2 地域コミュニティ活動の推進	24.3%	50.9%	19.8%	5.0%	100%
3-1-3 男女共同参画社会の推進	24.1%	44.5%	23.1%	8.4%	100%
3-2-1 生涯学習体制の整備	31.6%	50.1%	14.3%	4.1%	100%
3-2-2 生涯スポーツの振興	25.7%	51.6%	17.0%	5.7%	100%
3-2-3 学校教育環境の整備	62.1%	31.4%	4.9%	1.6%	100%
3-2-4 地域に根ざした教育の推進	43.0%	43.5%	10.7%	2.8%	100%
3-2-5 国際交流の推進	20.3%	44.0%	26.6%	9.1%	100%
4-1-1 農業の振興	37.5%	48.2%	10.9%	3.4%	100%
4-1-2 林業の振興	31.4%	49.0%	14.3%	5.3%	100%
4-1-3 水産業の振興	34.9%	49.8%	12.1%	3.2%	100%
4-1-4 商工業の振興	34.4%	48.1%	13.8%	3.7%	100%
4-1-5 伝統産業の振興	28.8%	49.0%	17.3%	4.9%	100%
4-2-1 新規産業の育成	38.1%	42.5%	13.9%	5.4%	100%
4-2-2 雇用機会の創出と環境整備	53.7%	35.9%	7.0%	3.3%	100%
5-1-1 観光産業の活性化	41.9%	43.3%	10.9%	3.9%	100%
5-1-2 特産品の魅力向上	42.0%	43.7%	11.1%	3.2%	100%
5-2-1 自然環境の保全	38.0%	48.5%	10.6%	2.9%	100%
5-2-2 循環型社会の形成	48.0%	42.1%	7.2%	2.7%	100%
5-2-3 文化財の保護・継承	30.9%	48.7%	15.6%	4.9%	100%
6-1-1 行政サービスの向上・組織のスリム化	50.0%	40.2%	6.6%	3.2%	100%
6-1-2 行政改革の推進	39.0%	47.1%	10.2%	3.7%	100%
6-1-3 情報公開の推進	33.4%	48.8%	13.3%	4.4%	100%
6-1-4 財政の健全運営	49.3%	40.3%	8.0%	2.5%	100%
6-1-5 広域行政・広域交流	38.9%	45.1%	12.3%	3.8%	100%

※無回答は除外

■前回（H22 年）との比較

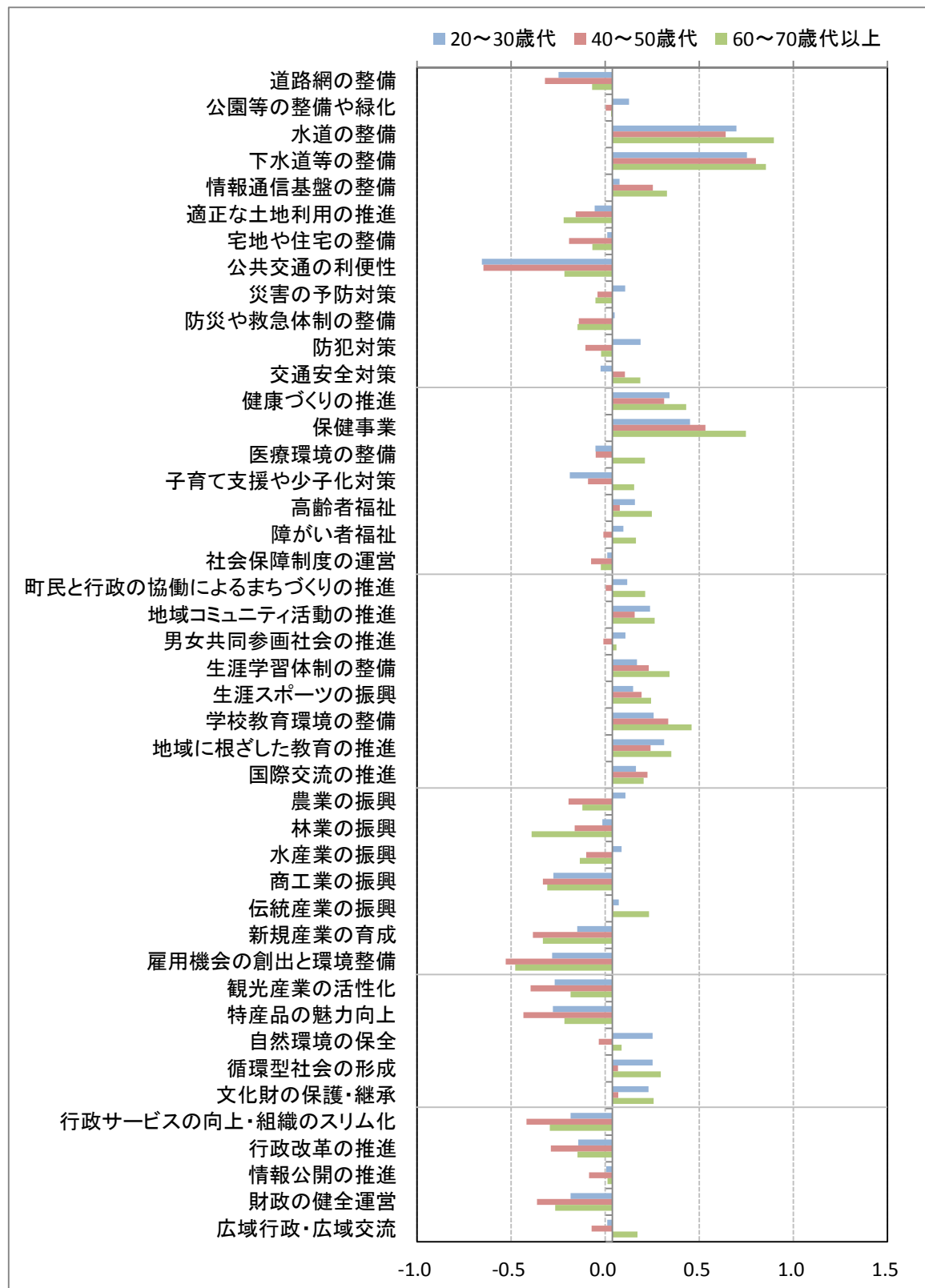
- ・前回との比較では、全体的に満足度・重要度が低下している項目が多くなっている。
- ・満足度では、「1-1-5. 情報通信基盤の整備」「3-1-1. 町民と行政の協働によるまちづくり」「3-1-2. 地域コミュニティ活動の推進」「4-2-2. 雇用機会の創出と環境整備」「6-1-1. 行政サービスの向上・組織のスリム化」「6-1-2. 行政改革の推進」が高くなっている。
- ・重要度では、「1-1-7. 宅地や住宅の整備」「1-1-8. 公共交通の利便性」「3-1-3. 男女共同参画社会の推進」が高くなっている。

【前回（H22 年）との満足度－重要度評価の比較】

				項目	満足度	重要度
1	快適で安全に住めるまちづくり	1-1	1. 住みやすいまちを演出する都市基盤・公共施設の充実	1 道路網の整備	-0.177	0.030
				2 公園等の整備や緑化	-0.112	-0.129
				3 水道の整備	-0.203	-0.154
				4 下水道等の整備	-0.171	-0.218
				5 情報通信基盤の整備	0.121	-0.191
				6 適正な土地利用の推進	0.021	-0.046
				7 宅地や住宅の整備	-0.116	0.123
				8 公共交通の利便性	-0.093	0.127
		1-2	2. 暮らしの安全確保	1 災害の予防対策	0.096	-0.053
				2 防災や救急体制の整備	-0.157	-0.022
				3 防犯対策	-0.090	-0.108
				4 交通安全対策	-0.131	-0.016
2	健康で安心して暮らせるまちづくり	2-1	1. 安心して暮らし続けられる保健・医療と福祉の充実	1 健康づくりの推進	-0.085	-0.172
				2 保健事業	-0.057	-0.127
				3 医療環境の整備	-0.153	-0.038
				4 子育て支援や少子化対策	-0.162	0.025
				5 高齢者福祉	-0.047	-0.056
				6 障害者福祉	-0.023	-0.088
				7 社会保障制度の運営	-0.192	-0.087
3	人が輝き交流で満ちあふれるまちづくり	3-1	1. 町民主体のまちづくりの推進	1 町民と行政の協働によるまちづくり	0.171	-0.142
				2 地域コミュニティ活動の推進	0.105	-0.053
				3 男女共同参画社会の推進	-0.042	0.154
		3-2	2. 次世代を担う人材育成	1 生涯学習体制の整備	-0.078	-0.010
				2 生涯スポーツの振興	-0.051	0.032
				3 学校教育環境の整備	-0.122	-0.035
				4 地域に根ざした教育の推進	-0.011	-0.170
				5 国際交流の推進	-0.103	0.075
4	元気で活力みなぎるまちづくり	4-1	1. 地域資源と共生する産業の振興	1 農業の振興	-0.044	0.046
				2 林業の振興	0.004	-0.032
				3 水産業の振興	0.024	-0.024
				4 商工業の振興	-0.033	-0.038
				5 伝統産業の振興	-0.023	-0.045
		4-2	2. 雇用環境の充実	1 新規産業の育成	0.049	-0.033
				2 雇用機会の創出と環境整備	0.103	-0.072
5	個性豊かで誇りのもてるまちづくり	5-1	1. 観光地としての新たな魅力向上	1 観光産業の活性化	0.050	0.066
				2 特産品の魅力向上	-0.070	0.028
		5-2	2. まちの魅力となる地域資源の保存と継承	1 自然環境の保全	0.020	-0.144
				2 循環型社会の形成	0.069	-0.118
				3 文化財の保護・継承	-0.074	-0.062
6	町民に開かれた健全行財政のまちづくり	6-1	1. 自主・自立型の行財政基盤の確立	1 行政サービスの向上・組織のスリム化	0.131	-0.127
				2 行政改革の推進	0.136	-0.177
				3 情報公開の推進	0.033	-0.031
				4 財政の健全運営	0.027	-0.027
				5 広域行政・広域交流	-0.027	-0.062
平均		平均			-0.034	-0.050
7	総合評価	越前町における施策全体の総合評価			0.017	

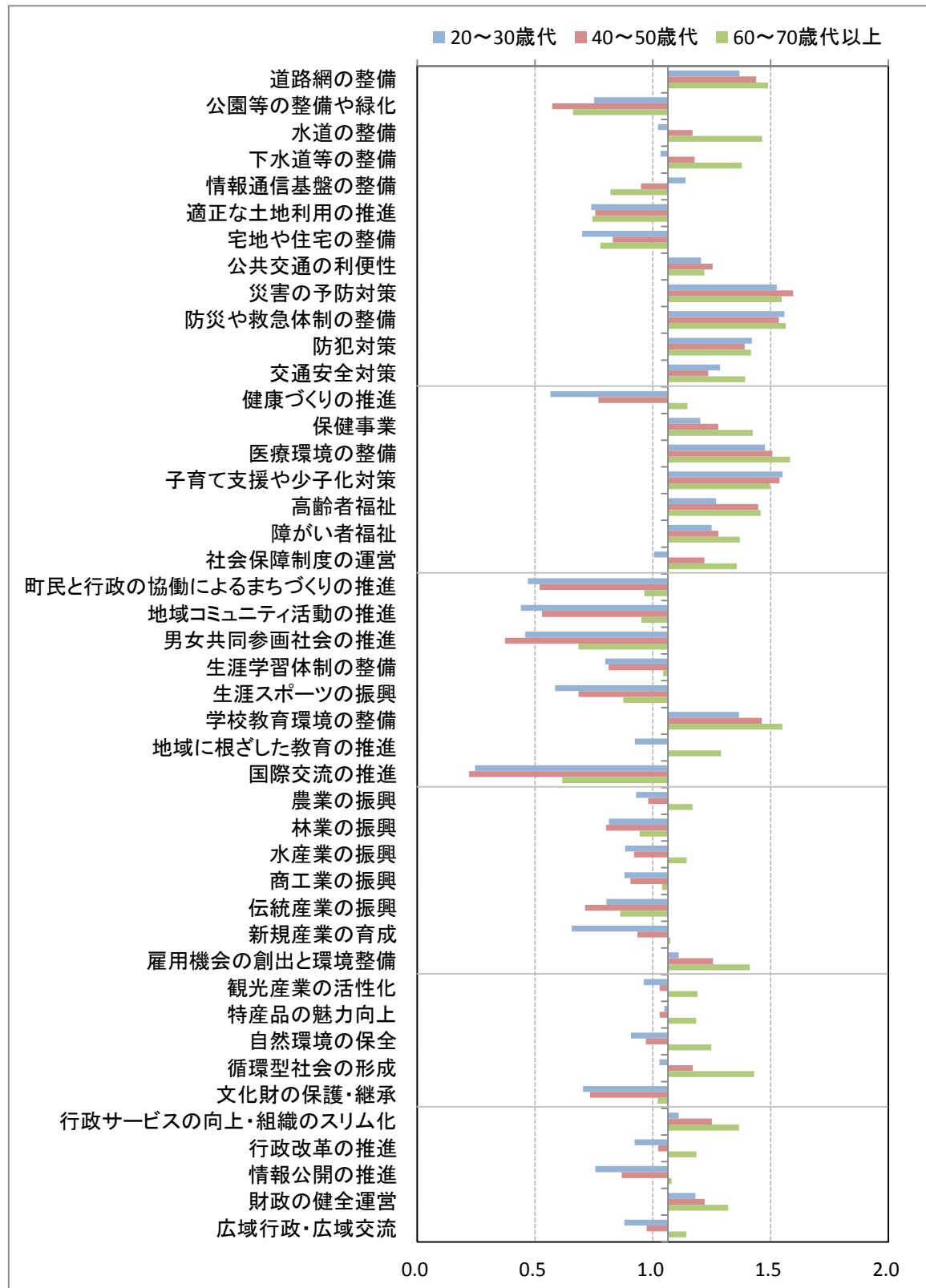
■満足度（年代別）

- ・ 60～70 歳代以上は、他の年代と比較して全体的に満足度が高い。
- ・ 「公共交通の利便性」「雇用機会の創出と環境整備」は、全ての年代で満足度が低い。



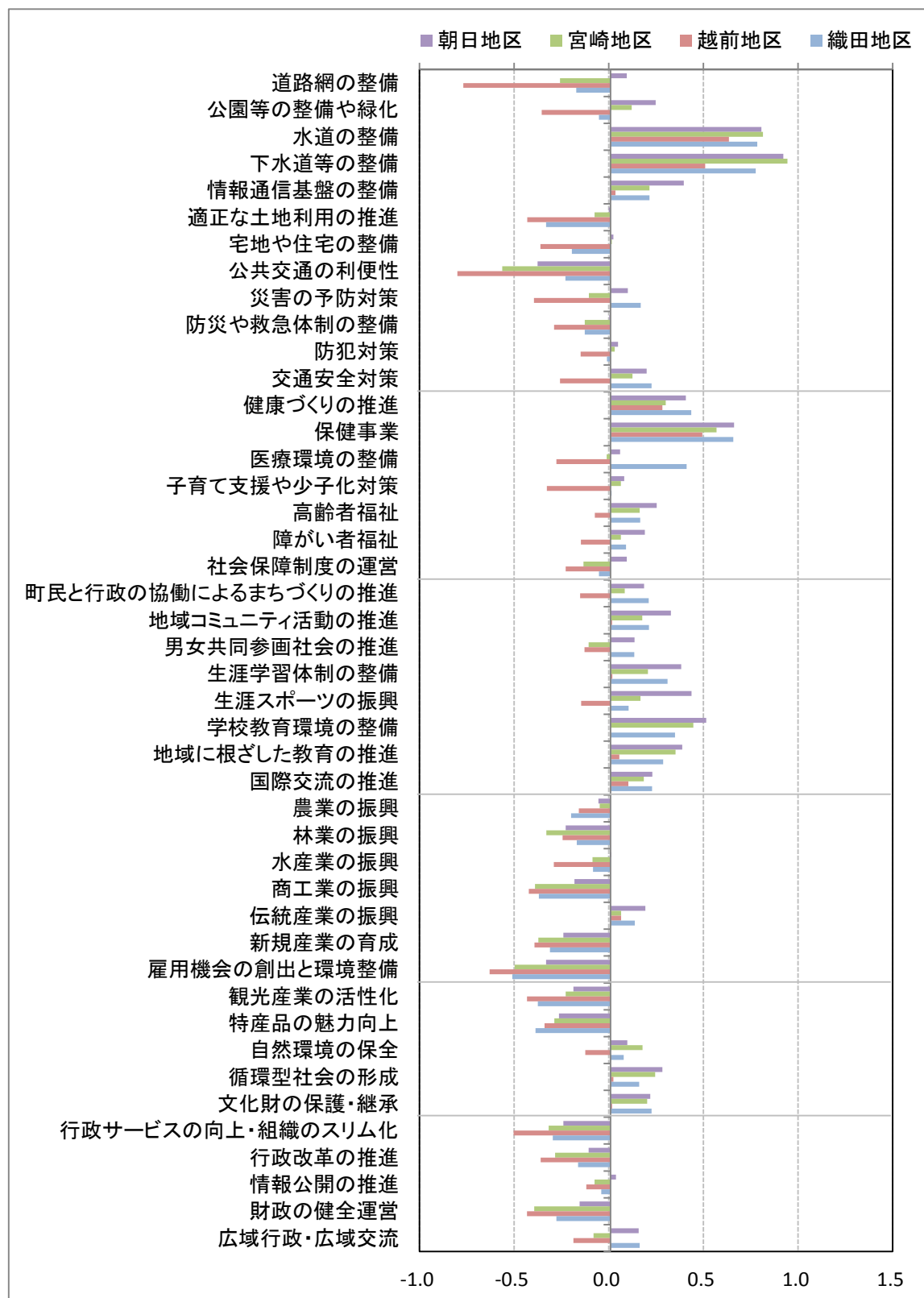
■重要度（年代別）

- ・「道路網の整備」「災害の予防対策」「防災や救急体制の整備」「医療環境の整備」「子育て支援や少子化対策」、「学校教育環境の整備」については、全ての年代で重要度が高い。



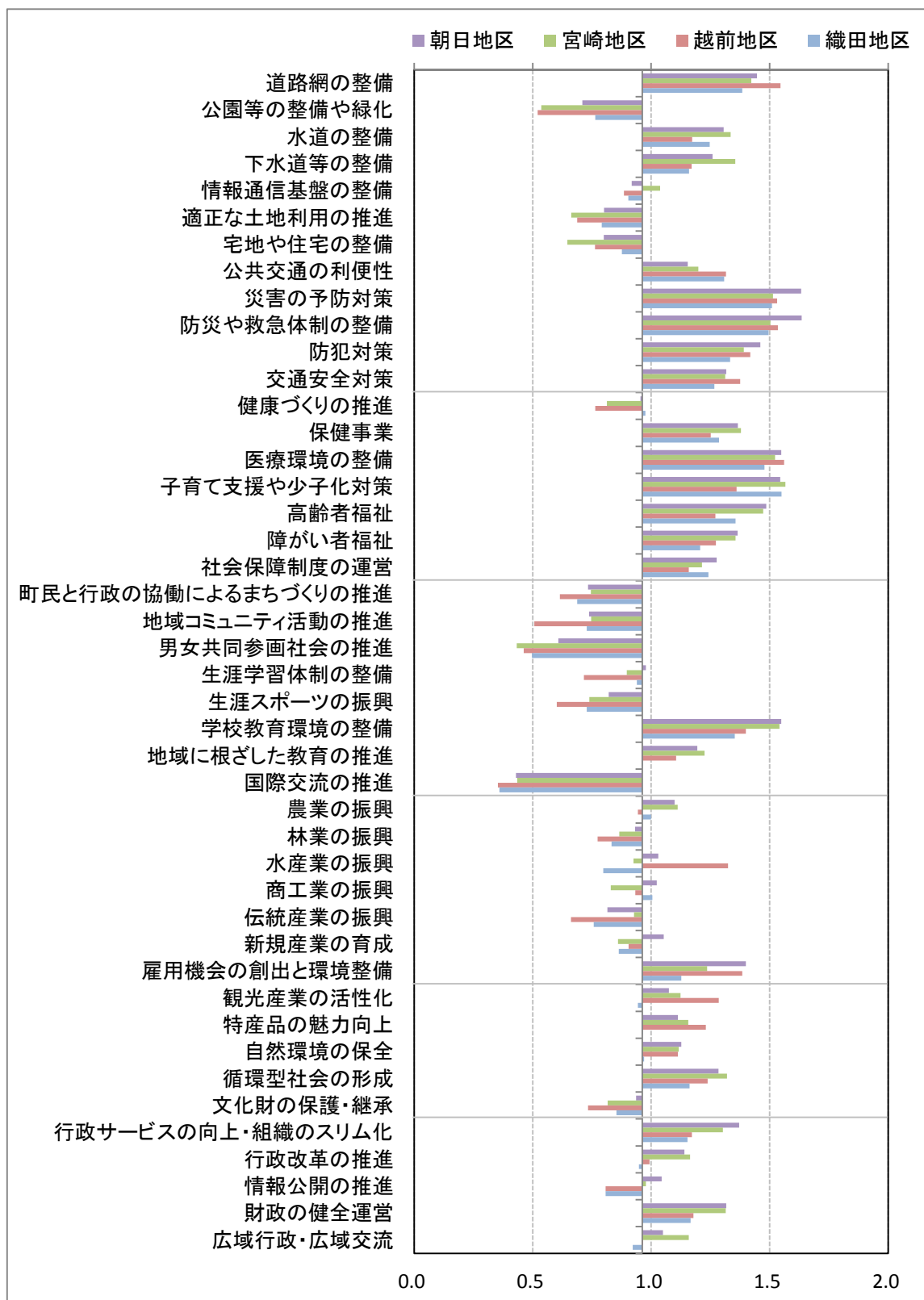
■満足度（地区別）

- ・越前地区の満足度は、他の地区と比較して満足度が低い傾向がある一方で、朝日地区では、他の地区と比較して全体的に満足度が高い傾向にある。
- ・越前地区では「道路網の整備」「公共交通の利便性」「雇用機会の創出と環境整備」の満足度が低い。



■重要度（地区別）

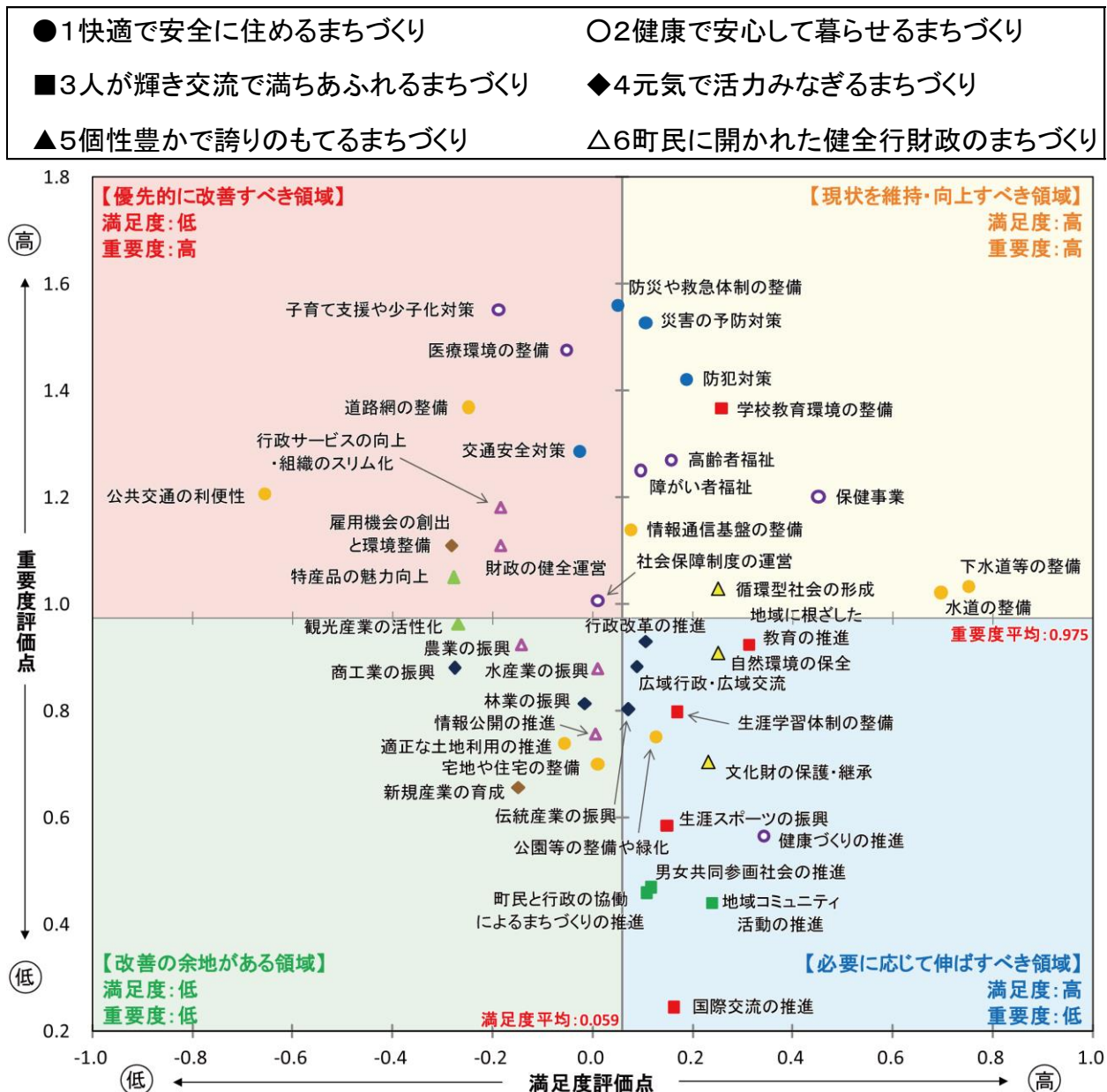
- ・朝日地区では「災害の予防対策」、宮崎、織田地区では「子育て支援や少子化対策」、越前地区では「医療環境の整備」の重要度が最も高い。
- ・越前地区では、他の地区と比較して「道路網の整備」「水産業の振興」「観光産業の活性化」「特産品の魅力向上」の重要度が高い。



■20～30 歳代における満足度と重要度の評価点の相関

- ・満足度が低く重要度が高い「優先的に改善すべき」項目は「1-1-1. 道路網の整備」「1-1-8. 公共交通の利便性」「1-2-2. 防災や救急体制の整備」「1-2-4. 交通安全対策」「2-1-3. 医療環境の整備」「2-1-4. 子育て支援や少子化対策」「2-1-7. 社会保障制度の運営」「4-2-2. 雇用機会の創出と環境整備」「5-1-2. 特産品の魅力向上」「6-1-1. 行政サービスの向上・組織のスリム化」「6-1-4. 財政の健全運営」となっている。

【満足度－重要度グラフ（20～30 歳代）】



【満足度及び重要度の評価点一覧（20～30 歳代）】

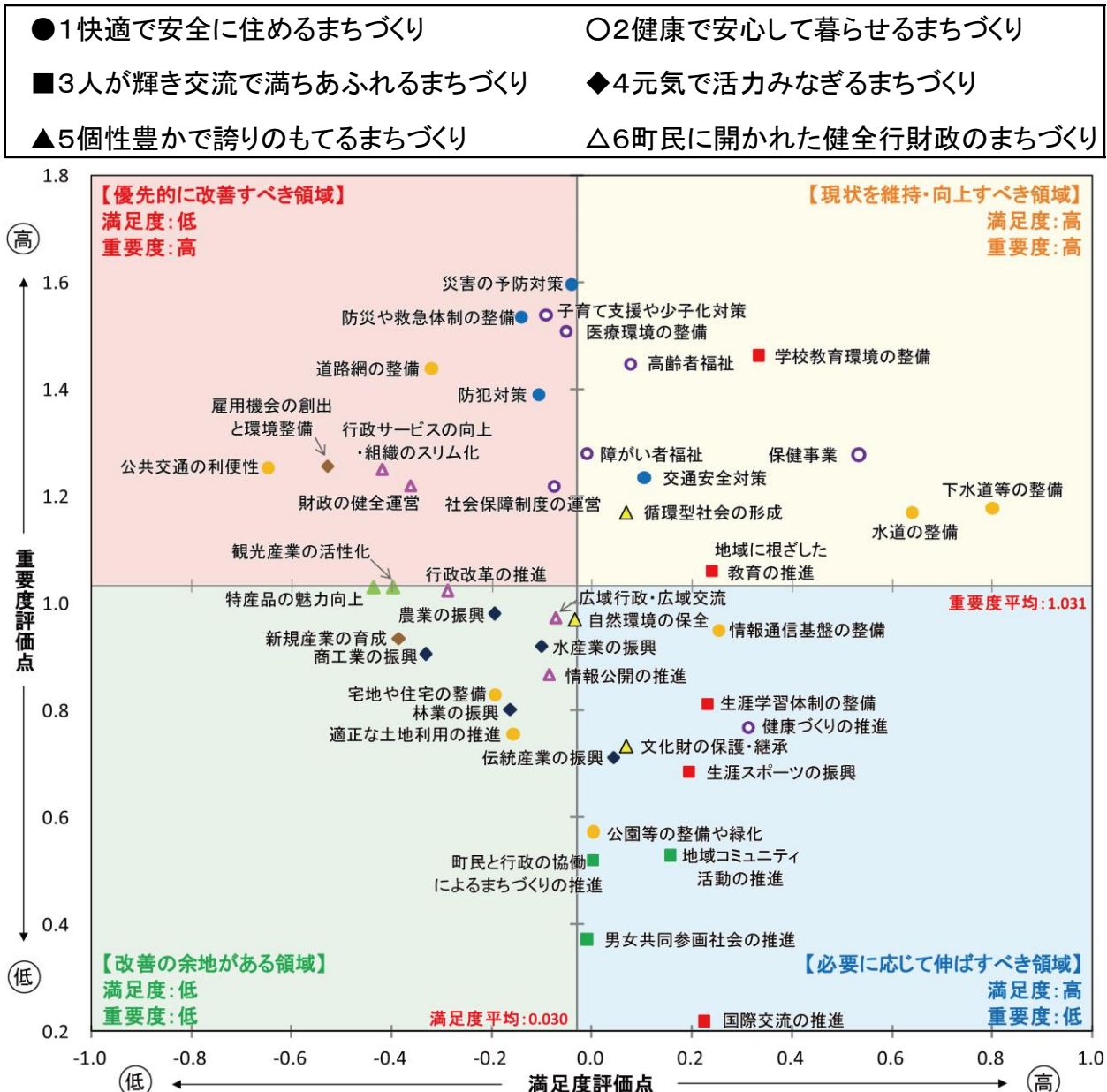
				評価項目	満足度	重要度
1	快適で安全に住めるまちづくり	1-1	住みやすいまちを演出する都市基盤・公共施設の充実	1 道路網の整備	-0.247	1.368
				2 公園等の整備や緑化	0.127	0.750
				3 水道の整備	0.697	1.021
				4 下水道等の整備	0.753	1.032
				5 情報通信基盤の整備	0.076	1.139
				6 適正な土地利用の推進	-0.056	0.739
				7 宅地や住宅の整備	0.010	0.700
				8 公共交通の利便性	-0.655	1.205
		1-2	くらしの安全確保	1 災害の予防対策	0.106	1.527
				2 防災や救急体制の整備	0.051	1.559
3 防犯対策	0.188	1.420				
4 交通安全対策	-0.025	1.286				
2	快適で安全に住めるまちづくり	2-1	安心して暮らし続けられる保健・医療と福祉の充実	1 健康づくりの推進	0.342	0.565
				2 保健事業	0.451	1.201
				3 医療環境の整備	-0.051	1.476
				4 子育て支援や少子化対策	-0.188	1.551
				5 高齢者福祉	0.157	1.269
				6 障がい者福祉	0.096	1.250
				7 社会保障制度の運営	0.010	1.005
3	人が輝き交流で満ちあふれるまちづくり	3-1	町民主体のまちづくりの推進	1 町民と行政の協働によるまちづくりの推進	0.117	0.469
				2 地域コミュニティ活動の推進	0.239	0.440
				3 男女共同参画社会の推進	0.108	0.459
		3-2	次世代を担う人材育成	1 生涯学習体制の整備	0.169	0.798
				2 生涯スポーツの振興	0.149	0.585
				3 学校教育環境の整備	0.258	1.366
				4 地域に根ざした教育の推進	0.313	0.923
				5 国際交流の推進	0.163	0.244
4	元気で活力みなぎるまちづくり	4-1	地域資源と共生する産業の振興	1 農業の振興	0.107	0.929
				2 林業の振興	-0.015	0.813
				3 水産業の振興	0.088	0.883
				4 商工業の振興	-0.276	0.880
				5 伝統産業の振興	0.072	0.802
		4-2	雇用環境の充実	1 新規産業の育成	-0.148	0.656
				2 雇用機会の創出と環境整備	-0.282	1.110
5	個性豊かで誇りのもてるまちづくり	5-1	観光地としての新たな魅力向上	1 観光産業の活性化	-0.268	0.962
				2 特産品の魅力向上	-0.278	1.049
		5-2	まちの魅力となる地域資源の保存と継承	1 自然環境の保全	0.251	0.907
				2 循環型社会の形成	0.251	1.028
				3 文化財の保護・継承	0.231	0.704
6	町民に開かれた健全行財政のまちづくり	6-1	自主・自立型の行財政基盤の確立	1 行政サービスの向上・組織のスリム化	-0.185	1.110
				2 行政改革の推進	-0.143	0.923
				3 情報公開の推進	0.005	0.756
				4 財政の健全運営	-0.185	1.181
				5 広域行政・広域交流	0.010	0.879
平均					0.059	0.975
7	総合評価			越前町における施策全体の総合評価	-0.255	-

優先的に改善すべき項目、
 現状を維持・向上すべき項目、
 必要に応じて伸ばすべき項目、
 改善の余地がある項目（【満足度－重要度グラフ】の領域の色に対応）

■40～50 歳代における満足度と重要度の評価点の相関

- ・満足度が低く重要度が高い「優先的に改善すべき」項目は「1-1-1. 道路網の整備」「1-1-8. 公共交通の利便性」「1-2-1. 災害の予防対策」「1-2-2. 防災や救急体制の整備」「1-2-3. 防犯対策」「2-1-3. 医療環境の整備」「2-1-4. 子育て支援や少子化対策」「2-1-7. 社会保障制度の運営」「4-2-2. 雇用機会の創出と環境整備」「6-1-1. 行政サービスの向上・組織のスリム化」「6-1-4. 財政の健全運営」となっている。

【満足度－重要度グラフ（40～50 歳代）】



【満足度及び重要度の評価点一覧（40～50歳代）】

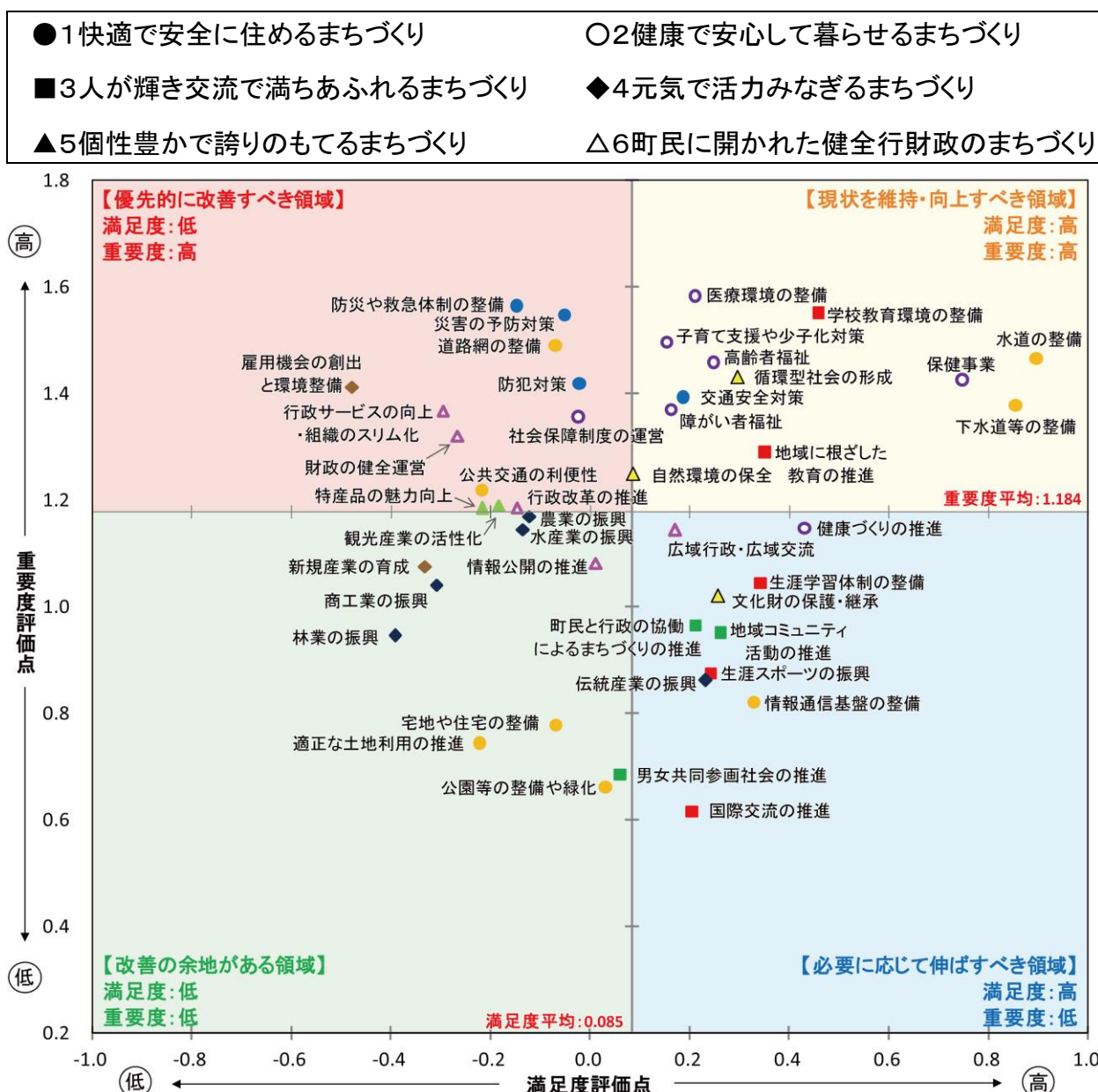
				評価項目	満足度	重要度
1	快適で安全に住めるまちづくり	1-1	住みやすいまちを演出する都市基盤・公共施設の充実	1 道路網の整備	-0.320	1.439
				2 公園等の整備や緑化	0.003	0.573
				3 水道の整備	0.640	1.169
				4 下水道等の整備	0.801	1.178
				5 情報通信基盤の整備	0.254	0.949
				6 適正な土地利用の推進	-0.157	0.756
				7 宅地や住宅の整備	-0.193	0.830
				8 公共交通の利便性	-0.647	1.254
		1-2	くらしの安全確保	1 災害の予防対策	-0.041	1.596
				2 防災や救急体制の整備	-0.140	1.535
		3 防犯対策	-0.106	1.390		
		4 交通安全対策	0.105	1.235		
2	快適で安全に住めるまちづくり	2-1	安心して暮らし続けられる保健・医療と福祉の充実	1 健康づくりの推進	0.313	0.768
				2 保健事業	0.533	1.278
				3 医療環境の整備	-0.050	1.508
				4 子育て支援や少子化対策	-0.091	1.538
				5 高齢者福祉	0.078	1.448
				6 障がい者福祉	-0.009	1.279
				7 社会保障制度の運営	-0.075	1.219
3	人が輝き交流で満ちあふれるまちづくり	3-1	町民主体のまちづくりの推進	1 町民と行政の協働によるまちづくりの推進	0.003	0.520
				2 地域コミュニティ活動の推進	0.157	0.529
				3 男女共同参画社会の推進	-0.009	0.372
		3-2	次世代を担う人材育成	1 生涯学習体制の整備	0.231	0.812
				2 生涯スポーツの振興	0.194	0.685
				3 学校教育環境の整備	0.334	1.463
	4 地域に根ざした教育の推進			0.241	1.061	
		5 国際交流の推進	0.225	0.219		
4	元気で活力みなぎるまちづくり	4-1	地域資源と共生する産業の振興	1 農業の振興	-0.194	0.980
				2 林業の振興	-0.163	0.801
				3 水産業の振興	-0.101	0.921
				4 商工業の振興	-0.331	0.905
				5 伝統産業の振興	0.044	0.712
		4-2	雇用環境の充実	1 新規産業の育成	-0.385	0.935
				2 雇用機会の創出と環境整備	-0.528	1.256
5	個性豊かで誇りのもてるまちづくり	5-1	観光地としての新たな魅力向上	1 観光産業の活性化	-0.396	1.030
				2 特産品の魅力向上	-0.435	1.030
		5-2	まちの魅力となる地域資源の保存と継承	1 自然環境の保全	-0.034	0.971
				2 循環型社会の形成	0.069	1.170
	3 文化財の保護・継承			0.069	0.733	
6	町民に開かれた健全行財政のまちづくり	6-1	自主・自立型の行財政基盤の確立	1 行政サービスの向上・組織のスリム化	-0.418	1.251
				2 行政改革の推進	-0.288	1.023
				3 情報公開の推進	-0.086	0.868
				4 財政の健全運営	-0.363	1.220
				5 広域行政・広域交流	-0.073	0.974
平均					-0.030	1.031
7	総合評価			越前町における施策全体の総合評価	-0.248	-

優先的に改善すべき項目、
 現状を維持・向上すべき項目、
 必要に応じて伸ばすべき項目、
 改善の余地がある項目（【満足度－重要度グラフ】の領域の色に対応）

■60～70 歳代以上における満足度と重要度の評価点の相関

- ・満足度が低く重要度が高い「優先的に改善すべき」項目は「1-1-1. 道路網の整備」「1-1-8. 公共交通の利便性」「1-2-1. 災害の予防対策」「1-2-2. 防災や救急体制の整備」「1-2-3. 防犯対策」「2-1-7. 社会保障制度の運営」「4-2-2. 雇用機会の創出と環境整備」「5-1-1. 観光産業の活性化」「5-1-2. 特産品の魅力向上」「6-1-1. 行政サービスの向上・組織のスリム化」「6-1-2. 行政改革の推進」「6-1-4. 財政の健全運営」となっている。

【満足度－重要度グラフ（60～70 歳代以上）】



※領域の色 : p71 の満足度および重要度の評価点一覧の色に対応

マーク : p71 の満足度および重要度の評価点一覧の分類に対応

【満足度及び重要度の評価点一覧（60～70 歳代以上）】

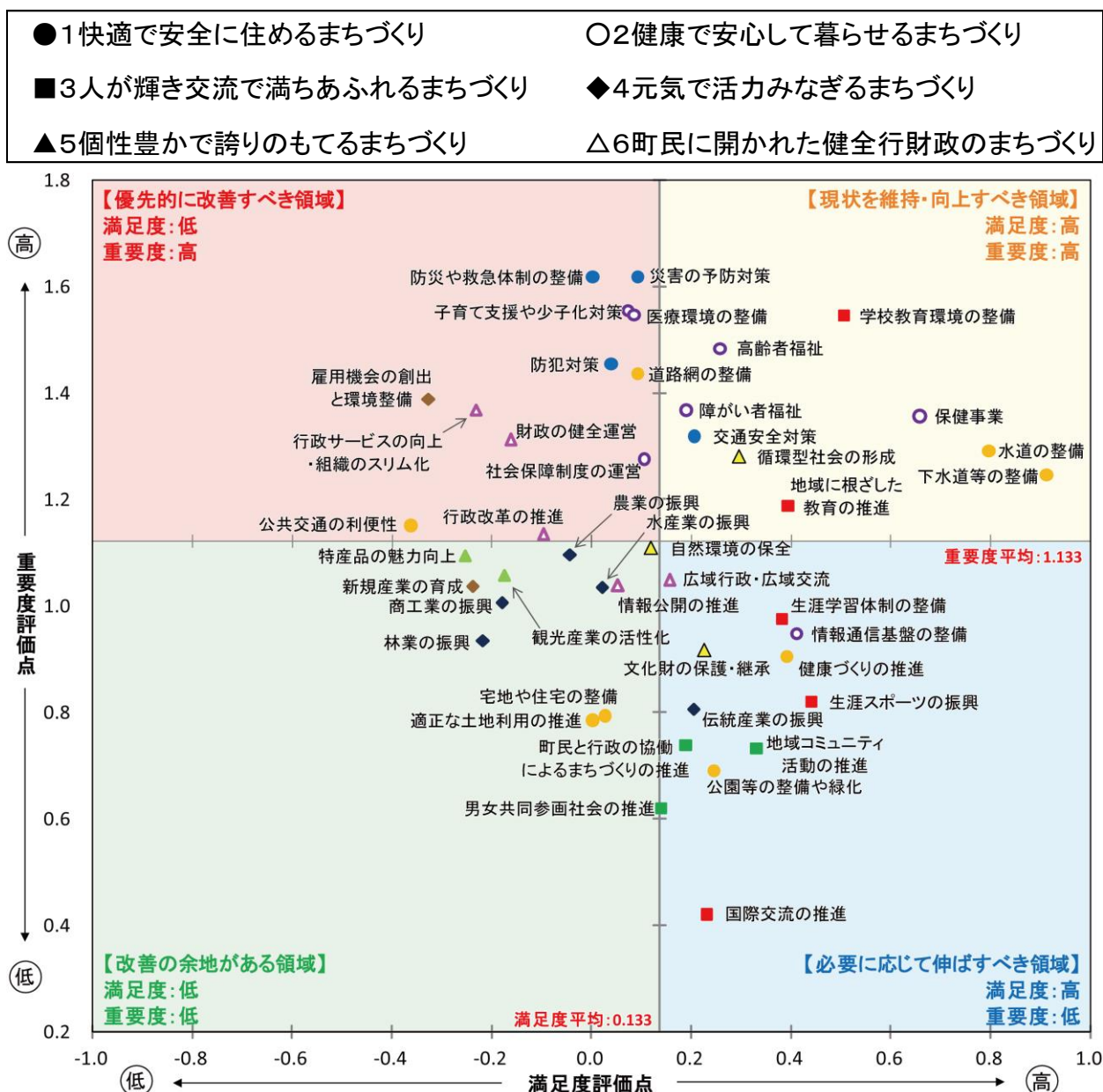
				評価項目	満足度	重要度
1	快適で安全に住めるまちづくり	1-1	住みやすいまちを演出する都市基盤・公共施設の充実	1 道路網の整備	-0.070	1.489
				2 公園等の整備や緑化	0.031	0.661
				3 水道の整備	0.896	1.465
				4 下水道等の整備	0.854	1.378
		5 情報通信基盤の整備	0.329	0.820		
		6 適正な土地利用の推進	-0.221	0.744		
		7 宅地や住宅の整備	-0.068	0.778		
		8 公共交通の利便性	-0.217	1.218		
1-2	くらしの安全確保	1 災害の予防対策	-0.052	1.547		
		2 防災や救急体制の整備	-0.147	1.564		
		3 防犯対策	-0.021	1.418		
		4 交通安全対策	0.186	1.393		
2	快適で安全に住めるまちづくり	2-1	安心して暮らし続けられる保健・医療と福祉の充実	1 健康づくりの推進	0.430	1.147
				2 保健事業	0.748	1.425
				3 医療環境の整備	0.211	1.583
				4 子育て支援や少子化対策	0.154	1.496
				5 高齢者福祉	0.248	1.458
				6 障がい者福祉	0.163	1.370
				7 社会保障制度の運営	-0.024	1.356
3	人が輝き交流で満ちあふれるまちづくり	3-1	町民主体のまちづくりの推進	1 町民と行政の協働によるまちづくりの推進	0.213	0.964
				2 地域コミュニティ活動の推進	0.263	0.951
				3 男女共同参画社会の推進	0.060	0.684
		3-2	次世代を担う人材育成	1 生涯学習体制の整備	0.342	1.044
				2 生涯スポーツの振興	0.243	0.875
				3 学校教育環境の整備	0.459	1.551
				4 地域に根ざした教育の推進	0.351	1.289
5 国際交流の推進	0.204	0.615				
4	元気で活力みなぎるまちづくり	4-1	地域資源と共生する産業の振興	1 農業の振興	-0.121	1.168
				2 林業の振興	-0.391	0.945
				3 水産業の振興	-0.134	1.144
				4 商工業の振興	-0.307	1.039
		4-2	雇用環境の充実	5 伝統産業の振興	0.232	0.861
				1 新規産業の育成	-0.331	1.075
				2 雇用機会の創出と環境整備	-0.478	1.412
5	個性豊かで誇りのもてるまちづくり	5-1	観光地としての新たな魅力向上	1 観光産業の活性化	-0.183	1.189
				2 特産品の魅力向上	-0.217	1.184
		5-2	まちの魅力となる地域資源の保存と継承	1 自然環境の保全	0.087	1.248
				2 循環型社会の形成	0.296	1.431
				3 文化財の保護・継承	0.258	1.021
6	町民に開かれた健全行財政のまちづくり	6-1	自主・自立型の行財政基盤の確立	1 行政サービスの向上・組織のスリム化	-0.295	1.366
				2 行政改革の推進	-0.147	1.185
				3 情報公開の推進	0.012	1.080
				4 財政の健全運営	-0.265	1.320
				5 広域行政・広域交流	0.172	1.143
平均					0.085	1.184
7	総合評価			越前町における施策全体の総合評価	-0.075	-

優先的に改善すべき項目、
 現状を維持・向上すべき項目、
 必要に応じて伸ばすべき項目、
 改善の余地がある項目（【満足度－重要度グラフ】の領域の色に対応）

■朝日地区における満足度と重要度の評価点の相関

- ・満足度が低く重要度が高い「優先的に改善すべき」項目は「1-1-1. 道路網の整備」「1-1-8. 公共交通の利便性」「1-2-1. 災害の予防対策」「1-2-2. 防災や救急体制の整備」「1-2-3. 防犯対策」「2-1-3. 医療環境の整備」「2-1-4. 子育て支援や少子化対策」「2-1-7. 社会保障制度の運営」「4-2-2. 雇用の創出と環境整備」「6-1-1. 行政サービスの向上・組織のスリム化」「6-1-2. 行政改革の推進」「6-1-4. 財政の健全運営」となっている。

【満足度－重要度グラフ（朝日地区）】



※領域の色 : p73 の満足度および重要度の評価点一覧の色に対応

マーク : p73 の満足度および重要度の評価点一覧の分類に対応

【満足度及び重要度の評価点一覧（朝日地区）】

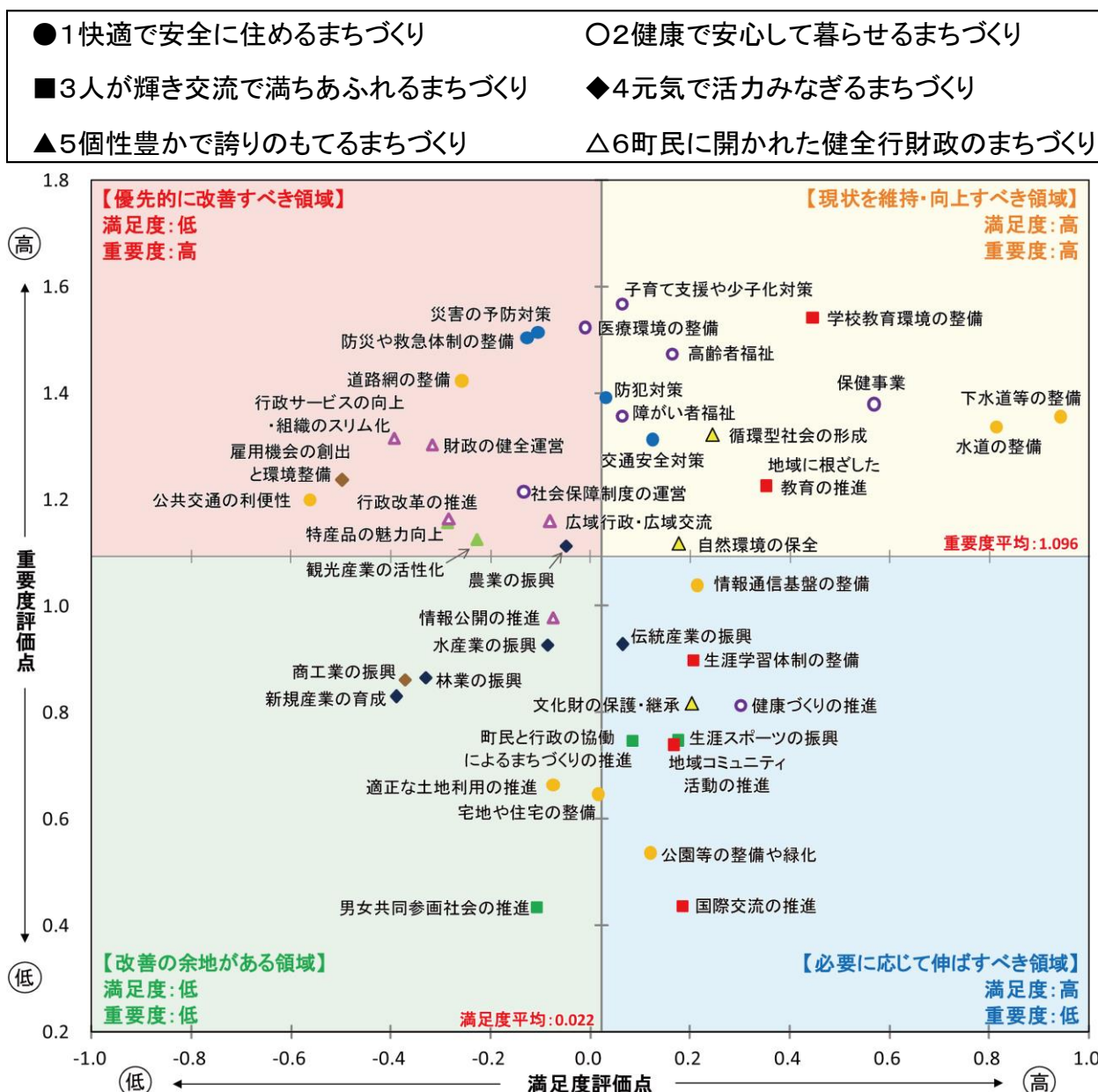
				評価項目	満足度	重要度
1	快適で安全に住めるまちづくり	1-1	住みやすいまちを演出する都市基盤・公共施設の充実	1 道路網の整備	0.095	1.447
				2 公園等の整備や緑化	0.247	0.710
				3 水道の整備	0.806	1.306
				4 下水道等の整備	0.922	1.259
				5 情報通信基盤の整備	0.396	0.917
				6 適正な土地利用の推進	0.000	0.801
				7 宅地や住宅の整備	0.025	0.801
				8 公共交通の利便性	-0.376	1.154
		1-2	くらしの安全確保	1 災害の予防対策	0.101	1.633
				2 防災や救急体制の整備	0.003	1.635
3 防犯対策	0.049			1.460		
4 交通安全対策	0.200			1.316		
2	快適で安全に住めるまちづくり	2-1	安心して暮らし続けられる保健・医療と福祉の充実	1 健康づくりの推進	0.408	0.955
				2 保健事業	0.661	1.365
				3 医療環境の整備	0.060	1.549
				4 子育て支援や少子化対策	0.082	1.544
				5 高齢者福祉	0.253	1.486
				6 障がい者福祉	0.190	1.364
				7 社会保障制度の運営	0.096	1.276
3	人が輝き交流で満ちあふれるまちづくり	3-1	町民主体のまちづくりの推進	1 町民と行政の協働によるまちづくりの推進	0.186	0.734
				2 地域コミュニティ活動の推進	0.329	0.738
				3 男女共同参画社会の推進	0.136	0.609
		3-2	次世代を担う人材育成	1 生涯学習体制の整備	0.383	0.977
				2 生涯スポーツの振興	0.437	0.821
				3 学校教育環境の整備	0.515	1.549
				4 地域に根ざした教育の推進	0.388	1.195
5 国際交流の推進	0.230	0.430				
4	元気で活力みなぎるまちづくり	4-1	地域資源と共生する産業の振興	1 農業の振興	-0.055	1.099
				2 林業の振興	-0.228	0.932
				3 水産業の振興	0.014	1.030
				4 商工業の振興	-0.181	1.024
				5 伝統産業の振興	0.194	0.816
		4-2	雇用環境の充実	1 新規産業の育成	-0.240	1.052
				2 雇用機会の創出と環境整備	-0.331	1.399
5	個性豊かで誇りのもてるまちづくり	5-1	観光地としての新たな魅力向上	1 観光産業の活性化	-0.187	1.075
				2 特産品の魅力向上	-0.263	1.113
		5-2	まちの魅力となる地域資源の保存と継承	1 自然環境の保全	0.098	1.127
				2 循環型社会の形成	0.283	1.284
				3 文化財の保護・継承	0.219	0.936
6	町民に開かれた健全行財政のまちづくり	6-1	自主・自立型の行財政基盤の確立	1 行政サービスの向上・組織のスリム化	-0.240	1.371
				2 行政改革の推進	-0.107	1.140
				3 情報公開の推進	0.038	1.044
				4 財政の健全運営	-0.154	1.317
				5 広域行政・広域交流	0.158	1.049
平均					0.133	1.133
7	総合評価			越前町における施策全体の総合評価	0.006	-

優先的に改善すべき項目、
 現状を維持・向上すべき項目、
 必要に応じて伸ばすべき項目、
 改善の余地がある項目（【満足度－重要度グラフ】の領域の色に対応）

■宮崎地区における満足度と重要度の評価点の相関

- ・満足度が低く重要度が高い「優先的に改善すべき」項目は「1-1-1. 道路網の整備」「1-1-8. 公共交通の利便性」「1-2-1. 災害の予防対策」「1-2-2. 防災や救急体制の整備」「2-1-3. 医療環境の整備」「2-1-7. 社会保障制度の運営」「4-1-1. 農業の振興」「4-2-2. 雇用機会の創出と環境整備」「5-1-1. 観光産業の活性化」「5-1-2. 特産品の魅力向上」「6-1-1. 行政サービスの向上・組織のスリム化」「6-1-2. 行政改革の推進」「6-1-4. 財政の健全運営」「6-1-5. 広域行政・広域交流」となっている。

【満足度－重要度グラフ（宮崎地区）】



【満足度及び重要度の評価点一覧（宮崎地区）】

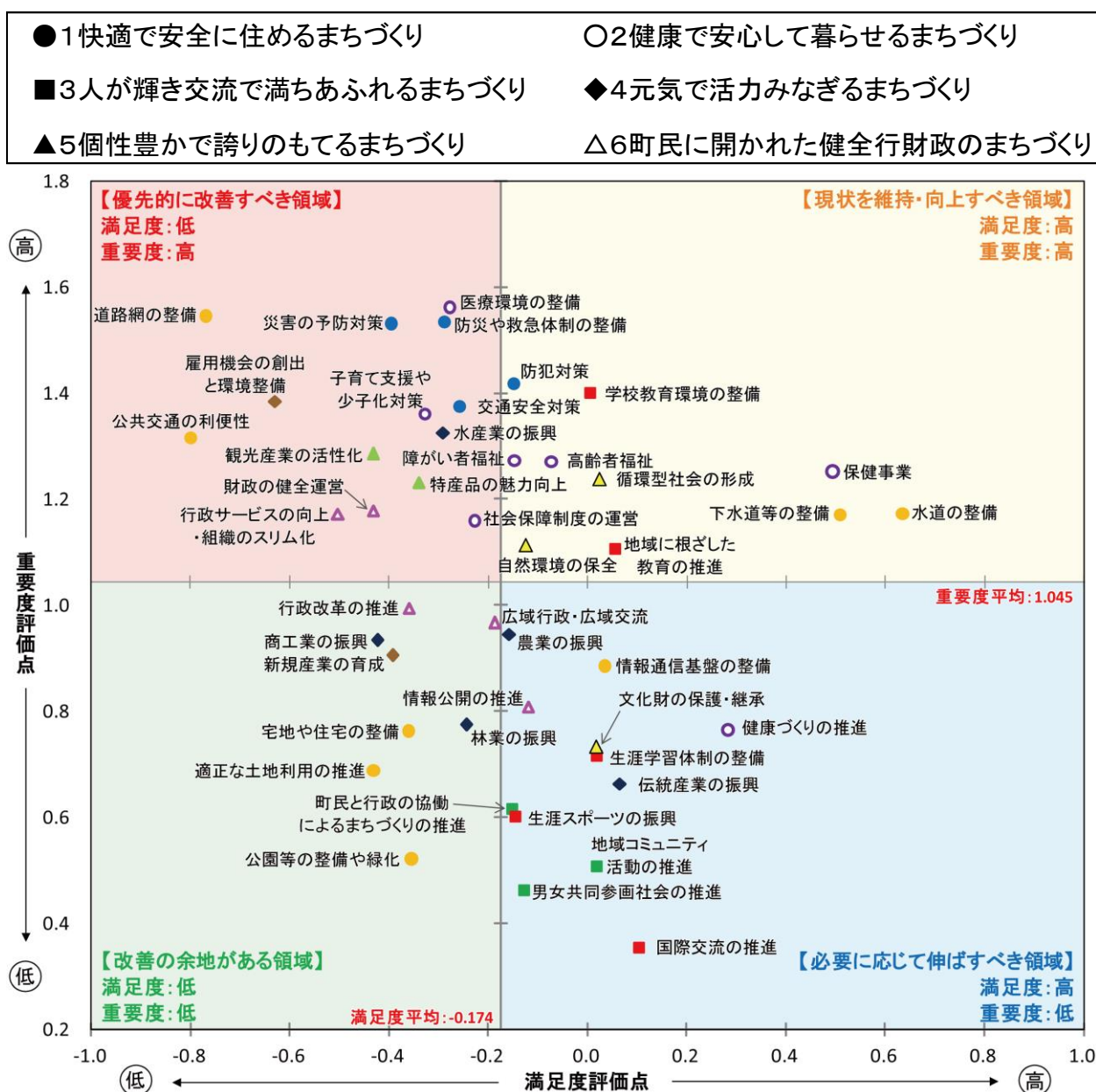
				評価項目	満足度	重要度			
1	快適で安全に住めるまちづくり	1-1	住みやすいまちを演出する都市基盤・公共施設の充実	1 道路網の整備	-0.258	1.422			
				2 公園等の整備や緑化	0.121	0.536			
				3 水道の整備	0.814	1.335			
				4 下水道等の整備	0.943	1.355			
				5 情報通信基盤の整備	0.215	1.038			
				6 適正な土地利用の推進	-0.074	0.663			
				7 宅地や住宅の整備	0.016	0.646			
				8 公共交通の利便性	-0.563	1.199			
		1-2	くらしの安全確保	1 災害の予防対策	-0.105	1.514			
				2 防災や救急体制の整備	-0.127	1.503			
3 防犯対策	0.032	1.390							
4 交通安全対策	0.126	1.312							
2	快適で安全に住めるまちづくり	2-1	安心して暮らし続けられる保健・医療と福祉の充実	1 健康づくりの推進	0.302	0.813			
				2 保健事業	0.569	1.379			
				3 医療環境の整備	-0.011	1.522			
				4 子育て支援や少子化対策	0.064	1.567			
				5 高齢者福祉	0.164	1.473			
				6 障がい者福祉	0.065	1.356			
				7 社会保障制度の運営	-0.134	1.214			
3	人が輝き交流で満ちあふれるまちづくり	3-1	町民主体のまちづくりの推進	1 町民と行政の協働によるまちづくりの推進	0.085	0.746			
				2 地域コミュニティ活動の推進	0.176	0.747			
				3 男女共同参画社会の推進	-0.107	0.433			
		3-2	次世代を担う人材育成	1 生涯学習体制の整備	0.207	0.897			
				2 生涯スポーツの振興	0.168	0.739			
				3 学校教育環境の整備	0.446	1.541			
	4 地域に根ざした教育の推進			0.353	1.225				
5 国際交流の推進	0.185	0.435							
4	元気で活力みなぎるまちづくり	4-1	地域資源と共生する産業の振興	1 農業の振興	-0.048	1.112			
				2 林業の振興	-0.330	0.865			
				3 水産業の振興	-0.086	0.926			
				4 商工業の振興	-0.389	0.830			
				5 伝統産業の振興	0.065	0.927			
		4-2	雇用環境の充実	1 新規産業の育成	-0.372	0.860			
				2 雇用機会の創出と環境整備	-0.497	1.236			
5				個性豊かで誇りのもてるまちづくり	5-1	観光地としての新たな魅力向上	1 観光産業の活性化	-0.228	1.124
							2 特産品の魅力向上	-0.287	1.156
					5-2	まちの魅力となる地域資源の保存と継承	1 自然環境の保全	0.178	1.117
	2 循環型社会の形成	0.245	1.320						
3 文化財の保護・継承	0.203	0.817							
6	町民に開かれた健全行財政のまちづくり	6-1	自主・自立型の行財政基盤の確立	1 行政サービスの向上・組織のスリム化	-0.317	1.302			
				2 行政改革の推進	-0.283	1.164			
				3 情報公開の推進	-0.075	0.977			
				4 財政の健全運営	-0.394	1.314			
				5 広域行政・広域交流	-0.081	1.158			
平均					0.022	1.096			
7	総合評価			越前町における施策全体の総合評価	-0.185	-			

優先的に改善すべき項目、
 現状を維持・向上すべき項目、
 必要に応じて伸ばすべき項目、
 改善の余地がある項目（【満足度－重要度グラフ】の領域の色に対応）

■越前地区における満足度と重要度の評価点の相関

- ・満足度が低く重要度が高い「優先的に改善すべき」項目は「1-1-1. 道路網の整備」「1-1-8. 公共交通の利便性」「1-2-1. 災害の予防対策」「1-2-2. 防災や救急体制の整備」「1-2-4. 交通安全対策」「2-1-3. 医療環境の整備」「2-1-4. 子育て支援や少子化対策」「2-1-7. 社会保障制度の運営」「4-1-3. 水産業の振興」「4-2-2. 雇用機会の創出と環境整備」「5-1-1. 観光産業の活性化」「5-1-2. 特産品の魅力向上」「6-1-1. 行政サービスの向上・組織のスリム化」「6-1-4. 財政の健全運営」となっている。

【満足度－重要度グラフ（越前地区）】



※領域の色 : p77 の満足度および重要度の評価点一覧の色に対応

マーク : p77 の満足度および重要度の評価点一覧の分類に対応

【満足度及び重要度の評価点一覧（越前地区）】

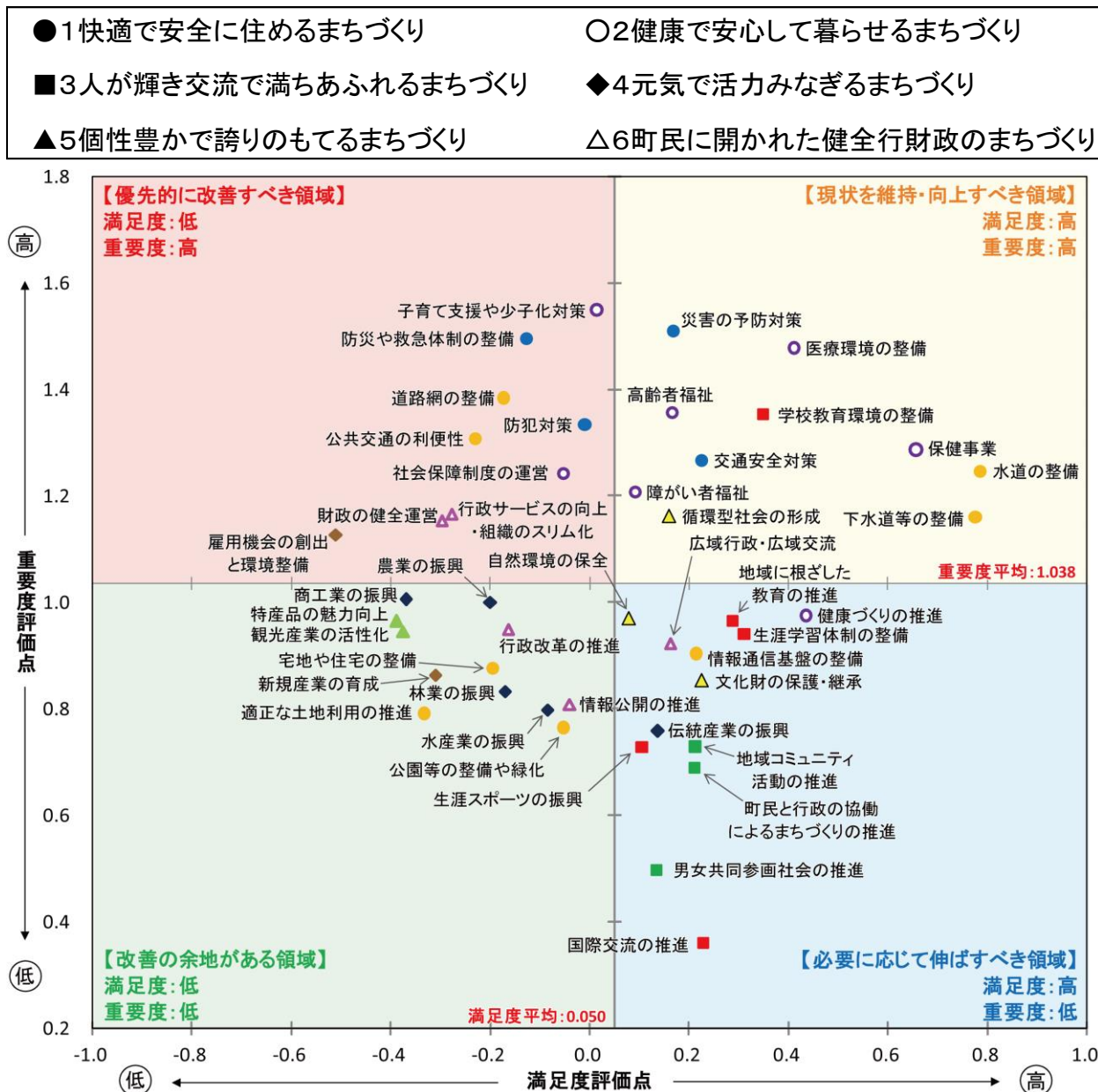
				評価項目	満足度	重要度				
1	快適で安全に住めるまちづくり	1-1	住みやすいまちを演出する都市基盤・公共施設の充実	1 道路網の整備	-0.769	1.545				
				2 公園等の整備や緑化	-0.355	0.521				
				3 水道の整備	0.635	1.173				
				4 下水道等の整備	0.509	1.171				
				5 情報通信基盤の整備	0.035	0.885				
				6 適正な土地利用の推進	-0.431	0.688				
				7 宅地や住宅の整備	-0.361	0.763				
				8 公共交通の利便性	-0.800	1.315				
		1-2	くらしの安全確保	1 災害の予防対策	-0.395	1.531				
				2 防災や救急体制の整備	-0.288	1.534				
2	快適で安全に住めるまちづくり	2-1	安心して暮らし続けられる保健・医療と福祉の充実	3 防犯対策	-0.149	1.418				
				4 交通安全対策	-0.257	1.375				
				1 健康づくりの推進	0.283	0.764				
				2 保健事業	0.494	1.252				
				3 医療環境の整備	-0.277	1.561				
				4 子育て支援や少子化対策	-0.327	1.361				
				5 高齢者福祉	-0.073	1.271				
				6 障がい者福祉	-0.147	1.273				
		7 社会保障制度の運営	-0.228	1.159						
		3	人が輝き交流で満ちあふれるまちづくり	3-1	町民主体のまちづくりの推進	1 町民と行政の協働によるまちづくりの推進	-0.152	0.615		
2 地域コミュニティ活動の推進	0.018					0.507				
3 男女共同参画社会の推進	-0.128					0.463				
3-2	次世代を担う人材育成			1 生涯学習体制の整備	0.018	0.716				
				2 生涯スポーツの振興	-0.145	0.601				
				3 学校教育環境の整備	0.006	1.400				
				4 地域に根ざした教育の推進	0.056	1.105				
				5 国際交流の推進	0.104	0.353				
				4	元気で活力みなぎるまちづくり	4-1	地域資源と共生する産業の振興	1 農業の振興	-0.158	0.944
								2 林業の振興	-0.244	0.774
3 水産業の振興	-0.291	1.325								
4 商工業の振興	-0.423	0.933								
5 伝統産業の振興	0.065	0.662								
4-2	雇用環境の充実	1 新規産業の育成	-0.393			0.905				
		2 雇用機会の創出と環境整備	-0.630			1.384				
		5	個性豊かで誇りのもてるまちづくり			5-1	観光地としての新たな魅力向上	1 観光産業の活性化	-0.432	1.285
								2 特産品の魅力向上	-0.340	1.230
						5-2	まちの魅力となる地域資源の保存と継承	1 自然環境の保全	-0.123	1.113
2 循環型社会の形成	0.024			1.238						
3 文化財の保護・継承	0.018			0.733						
6	町民に開かれた健全行財政のまちづくり			6-1	自主・自立型の行財政基盤の確立			1 行政サービスの向上・組織のスリム化	-0.503	1.172
								2 行政改革の推進	-0.360	0.993
								3 情報公開の推進	-0.119	0.808
								4 財政の健全運営	-0.432	1.178
								5 広域行政・広域交流	-0.186	0.966
		平均				-0.174	1.045			
		7	総合評価			越前町における施策全体の総合評価	-0.588	-		

優先的に改善すべき項目、
 現状を維持・向上すべき項目、
 必要に応じて伸ばすべき項目、
 改善の余地がある項目（【満足度－重要度グラフ】の領域の色に対応）

■織田地区における満足度と重要度の評価点の相関

- ・満足度が低く重要度が高い「優先的に改善すべき」項目は「1-1-1. 道路網の整備」「1-1-8. 公共交通の利便性」「1-2-2. 防災や救急体制の整備」「1-2-3. 防犯対策」「2-1-4. 子育て支援や少子化対策」「2-1-7. 社会保障制度の運営」「4-2-2. 雇用機会の創出と環境整備」「6-1-1. 行政サービスの向上・組織のスリム化」「6-1-4. 財政の健全運営」となっている。

【満足度－重要度グラフ（織田地区）】



※領域の色 : p79 の満足度および重要度の評価点一覧の色に対応

マーク : p79 の満足度および重要度の評価点一覧の分類に対応

【満足度及び重要度の評価点一覧（織田地区）】

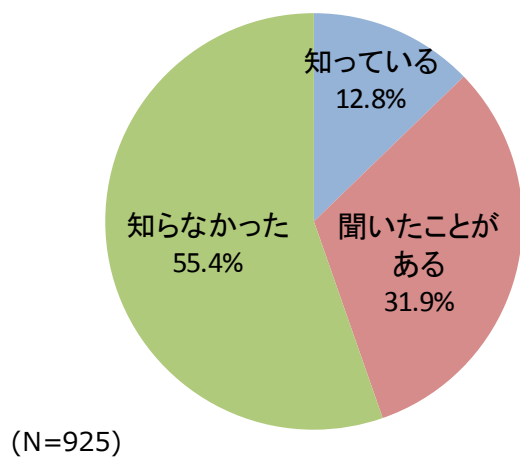
				評価項目	満足度	重要度				
1	快適で安全に住めるまちづくり	1-1	住みやすいまちを演出する都市基盤・公共施設の充実	1 道路網の整備	-0.172	1.384				
				2 公園等の整備や緑化	-0.052	0.764				
				3 水道の整備	0.785	1.246				
				4 下水道等の整備	0.776	1.159				
				5 情報通信基盤の整備	0.215	0.904				
				6 適正な土地利用の推進	-0.332	0.791				
				7 宅地や住宅の整備	-0.195	0.876				
				8 公共交通の利便性	-0.229	1.308				
		1-2	くらしの安全確保	1 災害の予防対策	0.169	1.510				
				2 防災や救急体制の整備	-0.127	1.495				
2	快適で安全に住めるまちづくり	2-1	安心して暮らし続けられる保健・医療と福祉の充実	3 防犯対策	-0.010	1.333				
				4 交通安全対策	0.226	1.267				
				1 健康づくりの推進	0.435	0.975				
				2 保健事業	0.657	1.286				
				3 医療環境の整備	0.411	1.478				
				4 子育て支援や少子化対策	0.015	1.550				
				5 高齢者福祉	0.166	1.356				
				6 障がい者福祉	0.091	1.207				
				7 社会保障制度の運営	-0.052	1.241				
				3	人が輝き交流で満ちあふれるまちづくり	3-1	町民主体のまちづくりの推進	1 町民と行政の協働によるまちづくりの推進	0.212	0.688
2 地域コミュニティ活動の推進	0.212	0.729								
3 男女共同参画社会の推進	0.135	0.497								
3-2	次世代を担う人材育成	1 生涯学習体制の整備	0.311			0.940				
		2 生涯スポーツの振興	0.105			0.728				
		3 学校教育環境の整備	0.350			1.353				
			4 地域に根ざした教育の推進		0.288	0.965				
			5 国際交流の推進		0.228	0.360				
			4		元気で活力みなぎるまちづくり	4-1	地域資源と共生する産業の振興	4 地域に根ざした教育の推進	0.288	0.965
								5 国際交流の推進	0.228	0.360
1 農業の振興	-0.199	1.000								
2 林業の振興	-0.169	0.832								
3 水産業の振興	-0.084	0.798								
4-2	雇用環境の充実	4 商工業の振興		-0.369		1.005				
		5 伝統産業の振興		0.138		0.758				
		1 新規産業の育成		-0.310		0.863				
2 雇用機会の創出と環境整備	-0.510	1.127								
5	個性豊かで誇りのもてるまちづくり	5-1	観光地としての新たな魅力向上	2 特産品の魅力向上	-0.387	0.964				
				1 自然環境の保全	0.079	0.970				
		5-2	まちの魅力となる地域資源の保存と継承	2 循環型社会の形成	0.161	1.162				
				3 文化財の保護・継承	0.225	0.854				
	6	町民に開かれた健全行財政のまちづくり	6-1	自主・自立型の行財政基盤の確立	1 行政サービスの向上・組織のスリム化	-0.296	1.153			
					2 行政改革の推進	-0.163	0.949			
3 情報公開の推進					-0.039	0.808				
4 財政の健全運営					-0.277	1.166				
5 広域行政・広域交流					0.163	0.923				
平均					0.050	1.038				
7	総合評価			越前町における施策全体の総合評価	-0.170	-				

優先的に改善すべき項目、
 現状を維持・向上すべき項目、
 必要に応じて伸ばすべき項目、
 改善の余地がある項目（【満足度－重要度グラフ】の領域の色に対応）

(5) 人口減少対策の取組について

問 19 あなたはこの推計結果をご存じでしたか？（１つだけ○）

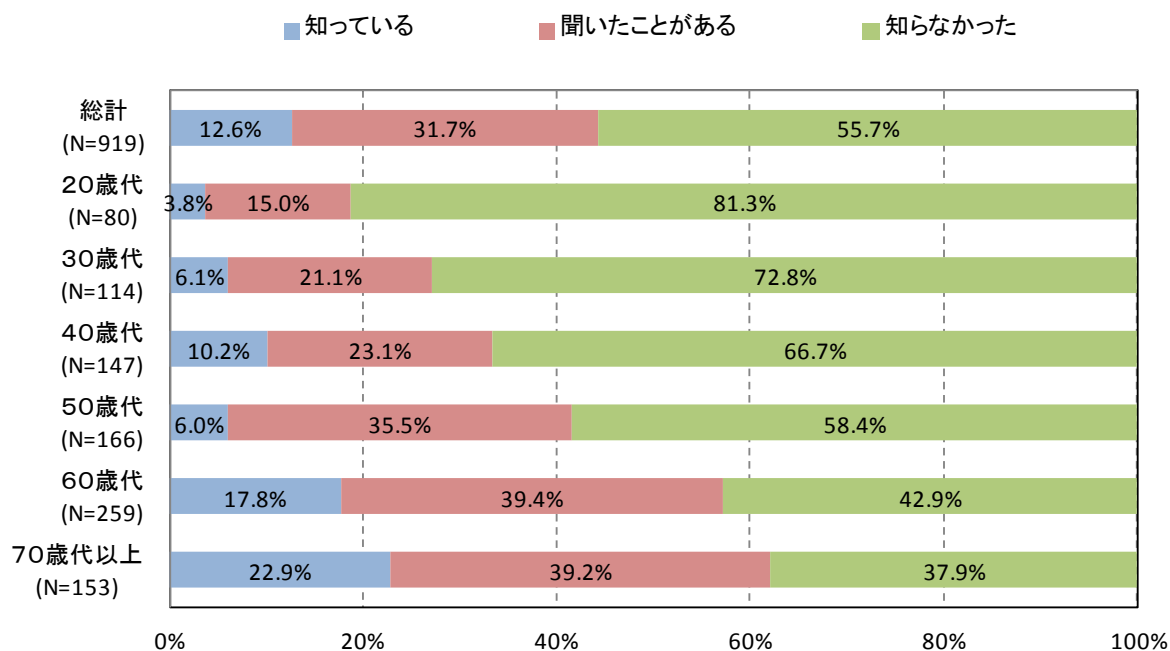
- ・全体では「知らなかった」が 55.4%と最も多く、次いで「聞いたことがある」31.9%、「知っている」12.8%となっている。



※H22 年調査では設問なし

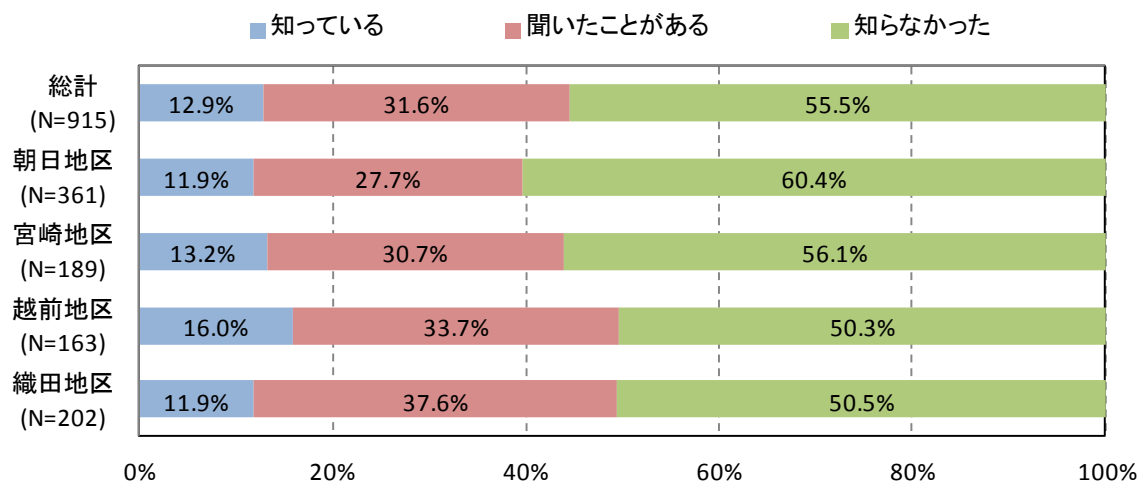
■将来人口の認知度（年代別）

- ・年代が上がるにつれて「知らなかった」の割合が減少している。
- ・60～70 歳代以上は「知っている」が他の年代と比較して7ポイント以上高くなっている。



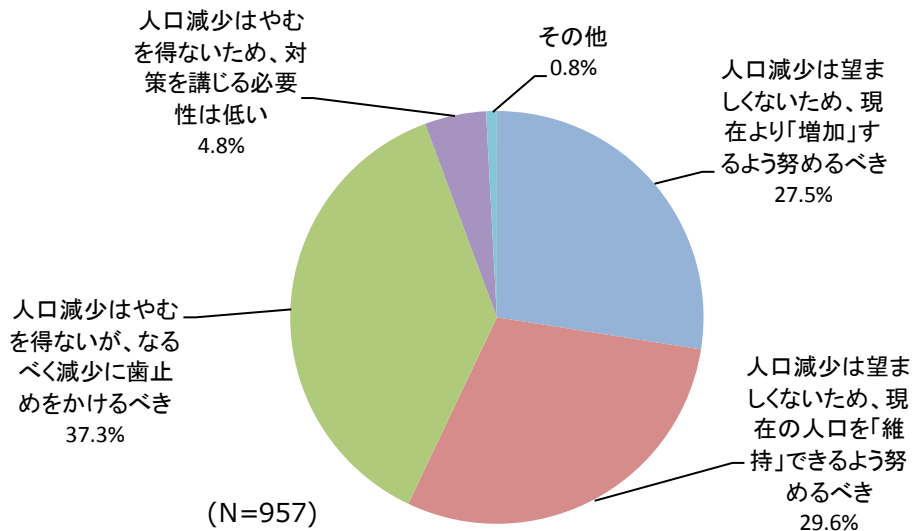
■将来人口の認知度（地区別）

- ・いずれの地区も「知らなかった」が5割以上を占めている。



問 20 町の人口が減少していくことについて、どのようにお考えですか？（１つだけ○）

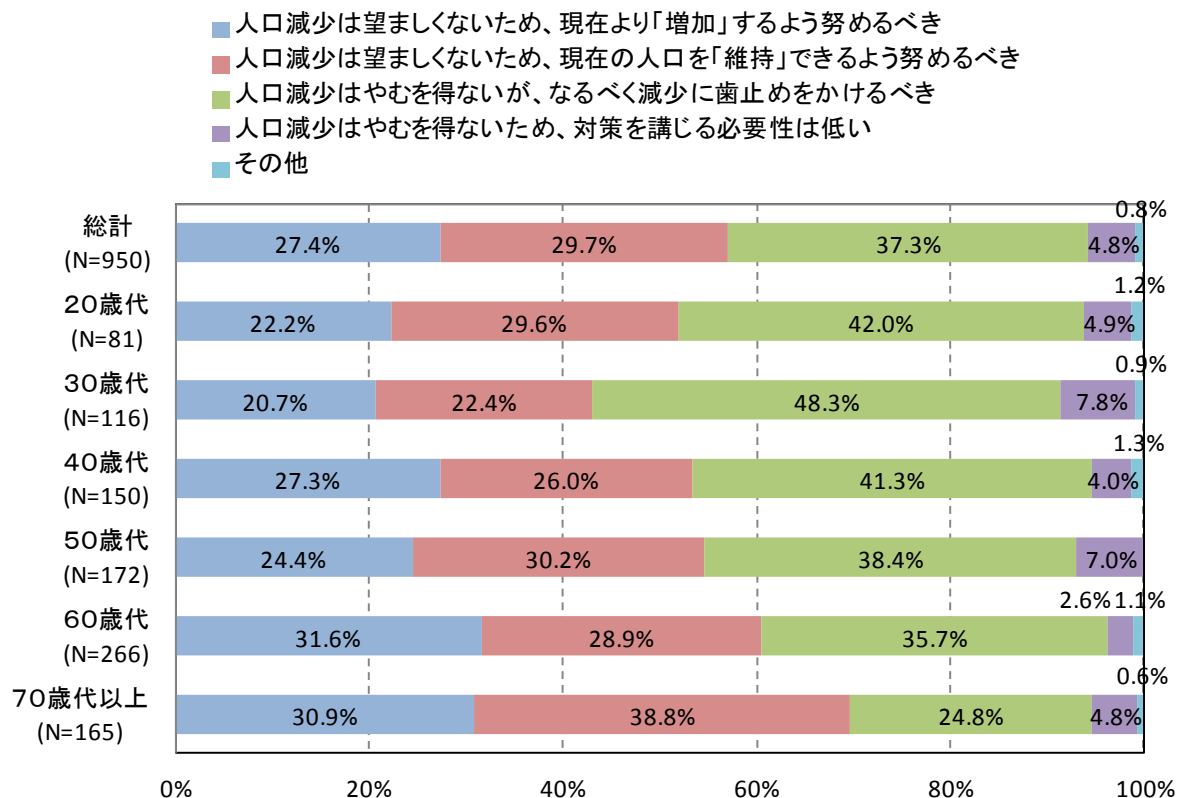
- ・「人口減少はやむを得ないが、なるべく減少に歯止めをかけるべき」が 37.3%と最も多く、次いで「人口減少は望ましくないため、現在の人口を「維持」できるよう努めるべき」29.6%、「人口減少は望ましくないため、現在より「増加」するよう努めるべき」27.5%となっている。



※H22 年調査では設問なし

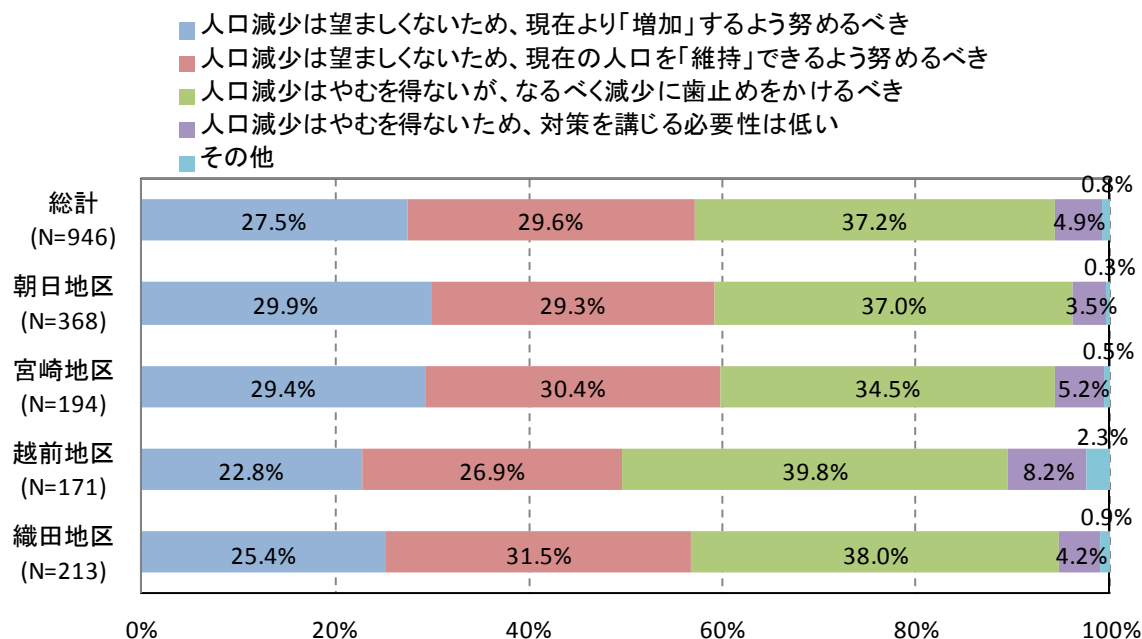
■町の人口が減少していくことに対する考え（年代別）

- ・70歳代以上では、「人口減少は望ましくないため、現在の人口を「維持」できるように努めるべき」が他の年代と比較して8ポイント以上高くなっている。



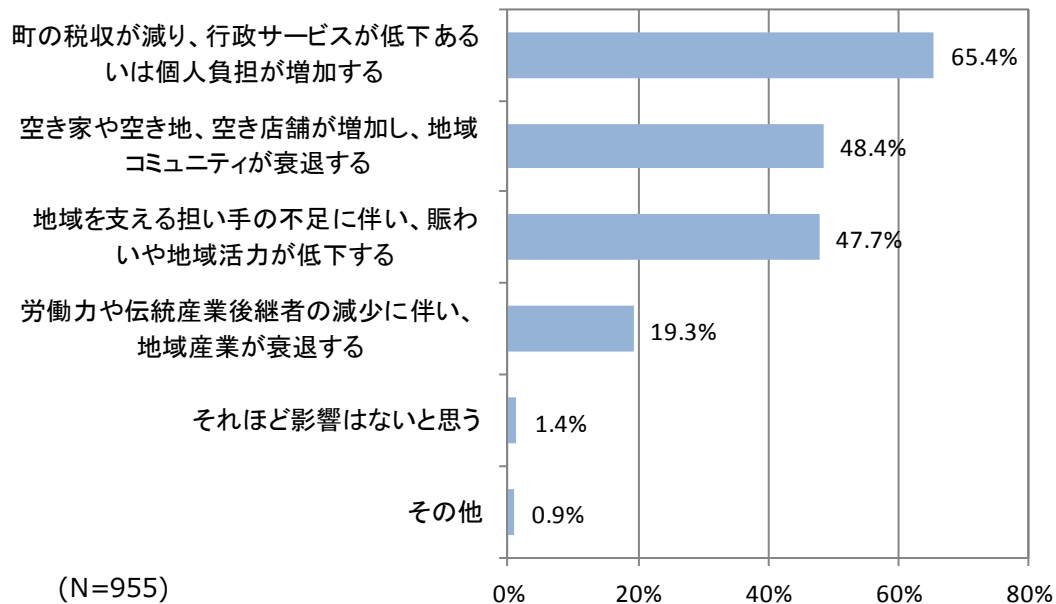
■町の人口が減少していくことに対する考え（地区別）

- ・朝日、宮崎地区では、「人口減少は望ましくないため、現在より「増加」するよう努めるべき」が約3割と他の地区と比較して高くなっている。



問 21 人口減少が進行することで、どのような影響があると思いますか？（2つまで○）

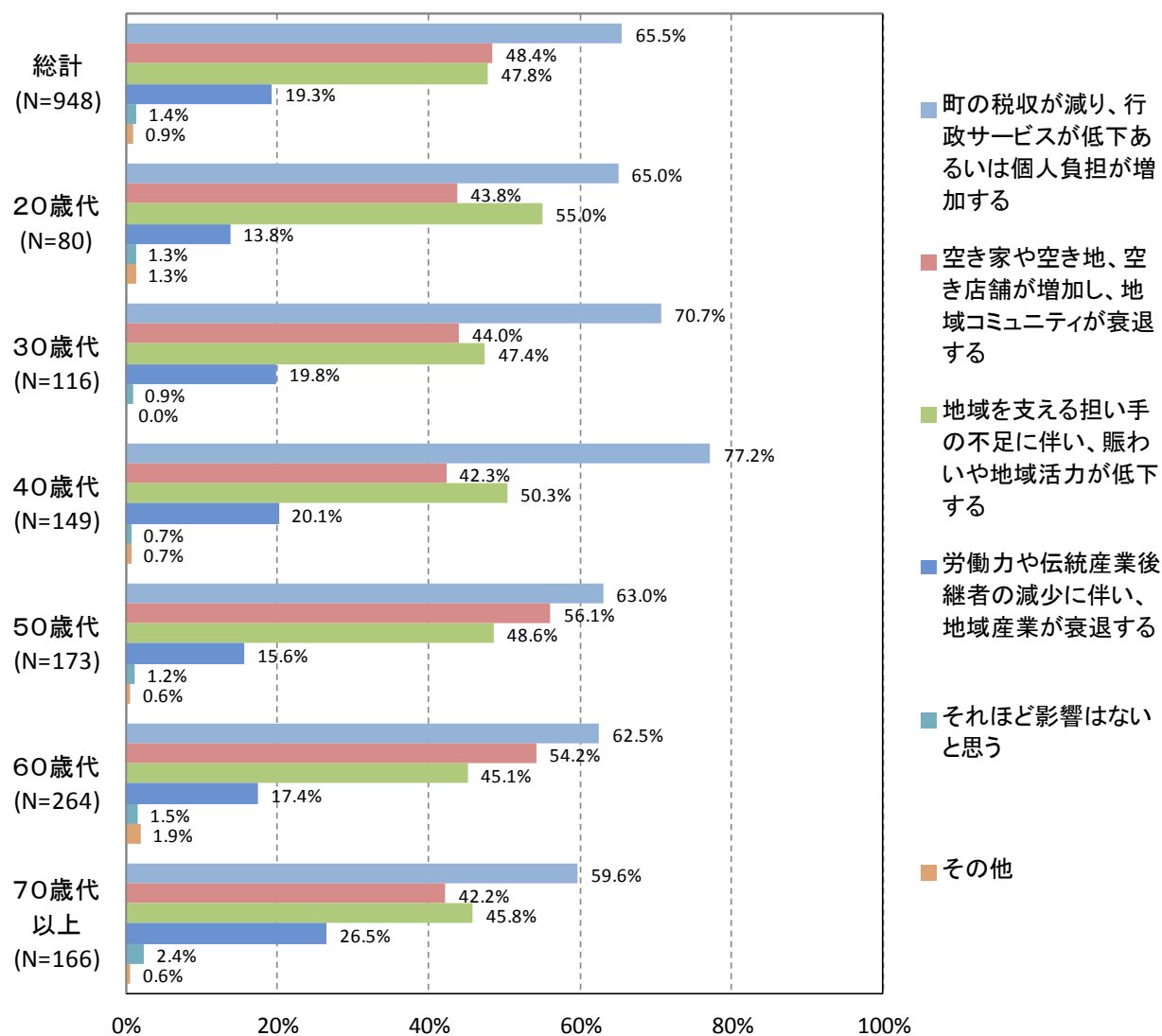
- ・「町の税収が減り、行政サービスが低下あるいは個人負担が増加する」が 65.4%と最も多く、次いで「空き家や空き地、空き店舗が増加し、地域コミュニティが衰退する」48.4%、「地域を支える担い手の不足に伴い、賑わいや地域活力が低下する」47.7%となっている。



※H22 年調査では設問なし

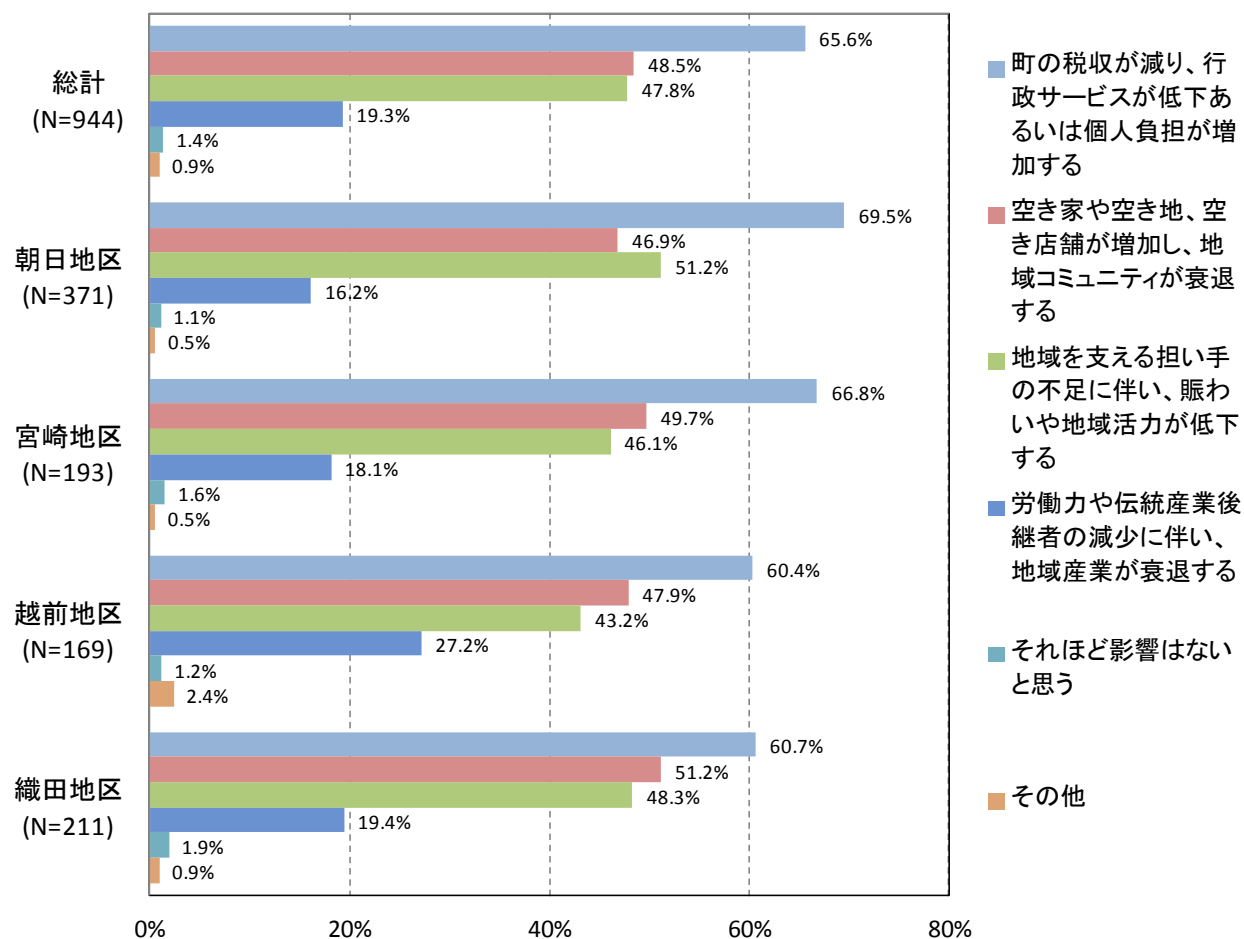
■人口減少が進行することによる影響（年代別）

- ・いずれの年代も「町の税収が減り、行政サービスが低下あるいは個人負担が増加する」が約6～8割と最も多くなっている。
- ・70歳代以上は「労働力や伝統産業後継者の減少に伴い、地域産業が衰退する」が他の年代と比較して6ポイント以上高くなっている。



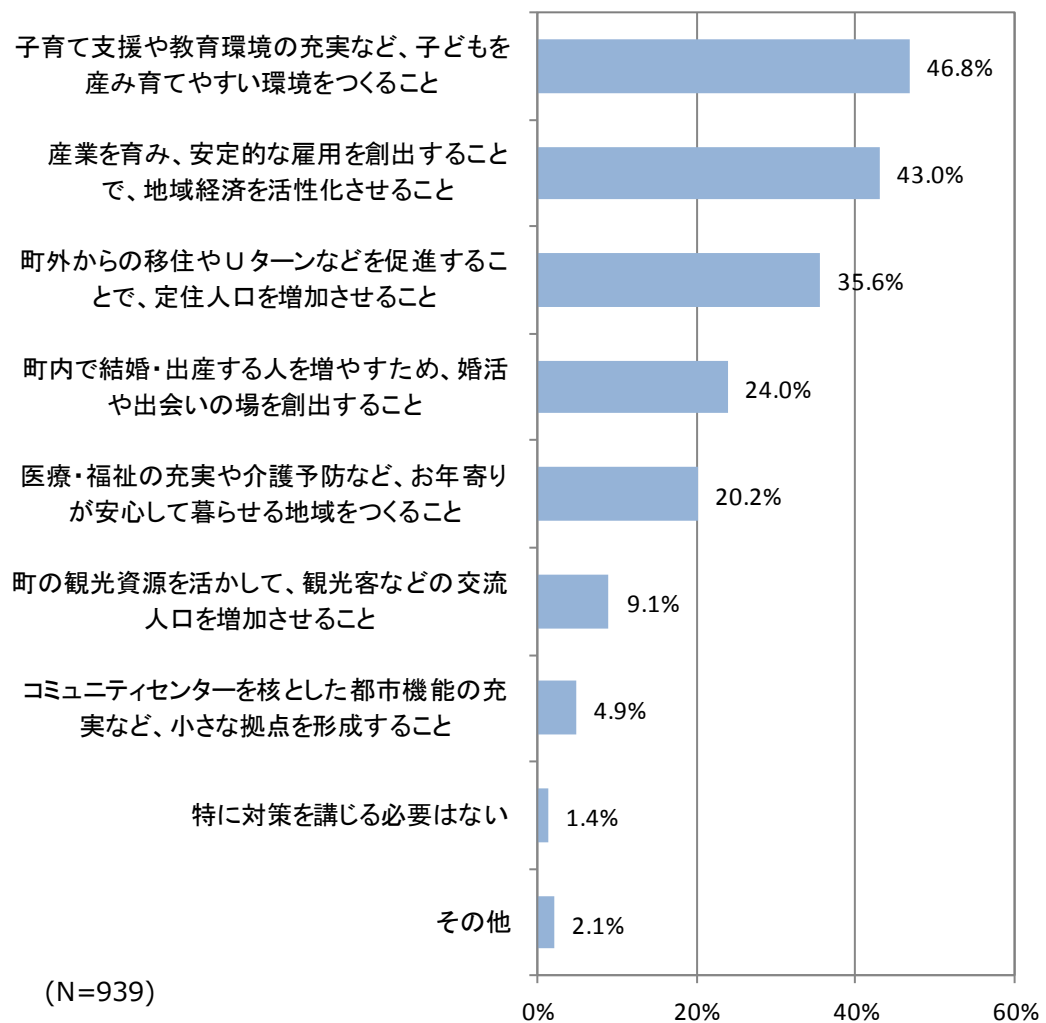
■人口減少が進行することによる影響（地区別）

- ・いずれの地区も「町の税収が減り、行政サービスが低下あるいは個人負担が増加する」が6割以上を占めている。
- ・越前地区では「労働力や伝統産業後継者の減少に伴い、地域産業が衰退する」が他の地区と比較して7ポイント以上高くなっている。



問 22 人口減少対策として、越前町が今後取り組むべきことは何ですか？（2つまで○）

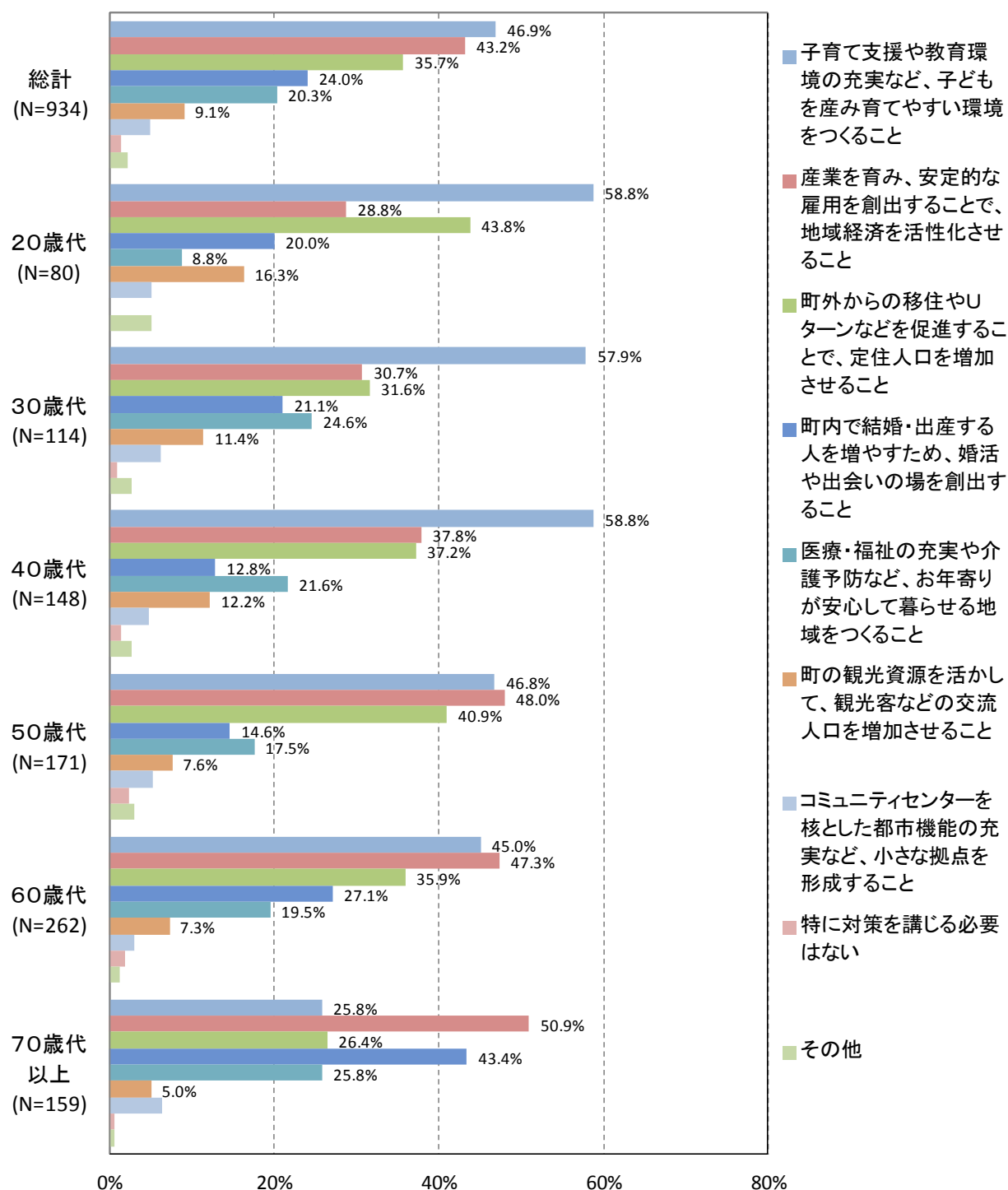
- ・「子育て支援や教育環境の充実など、子どもを産み育てやすい環境をつくること」が46.8%と最も多く、次いで「産業を育み、安定的な雇用を創出することで、地域経済を活性化させること」43.0%、「町外からの移住やUターンなどを促進することで、定住人口を増加させること」35.6%となっている。



※H22年調査では設問なし

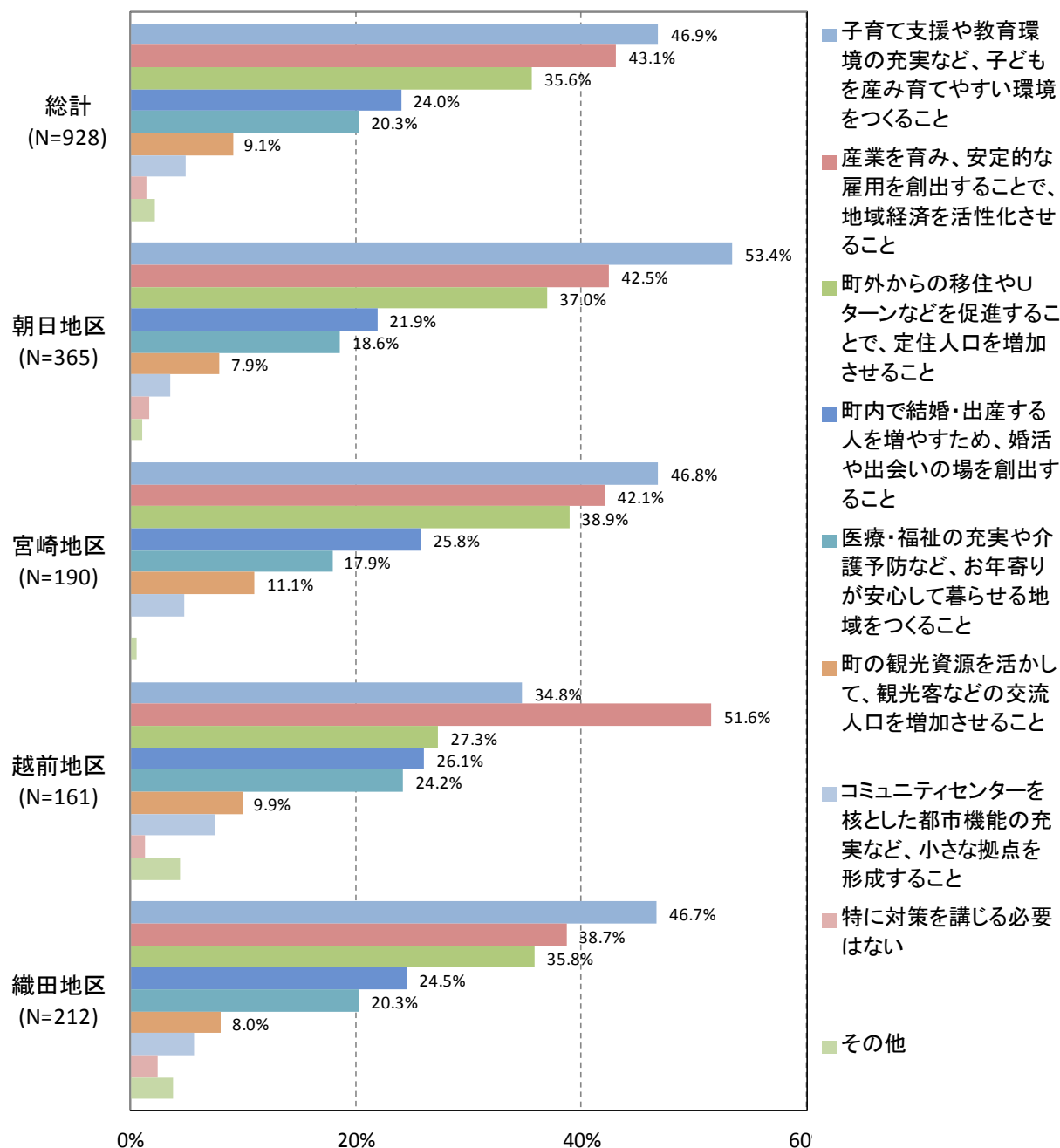
■取り組むべき人口減少対策（年代別）

- ・20～40 歳代では「子育て支援や教育環境の充実など、子どもを産み育てやすい環境をつくること」が約6割と最も多くなっている。
- ・50～70 歳代以上は「産業を育み、安定的な雇用を創出することで、地域経済を活性化させること」が他の年代と比較して9ポイント以上高くなっている。



■取り組むべき人口減少対策（地区別）

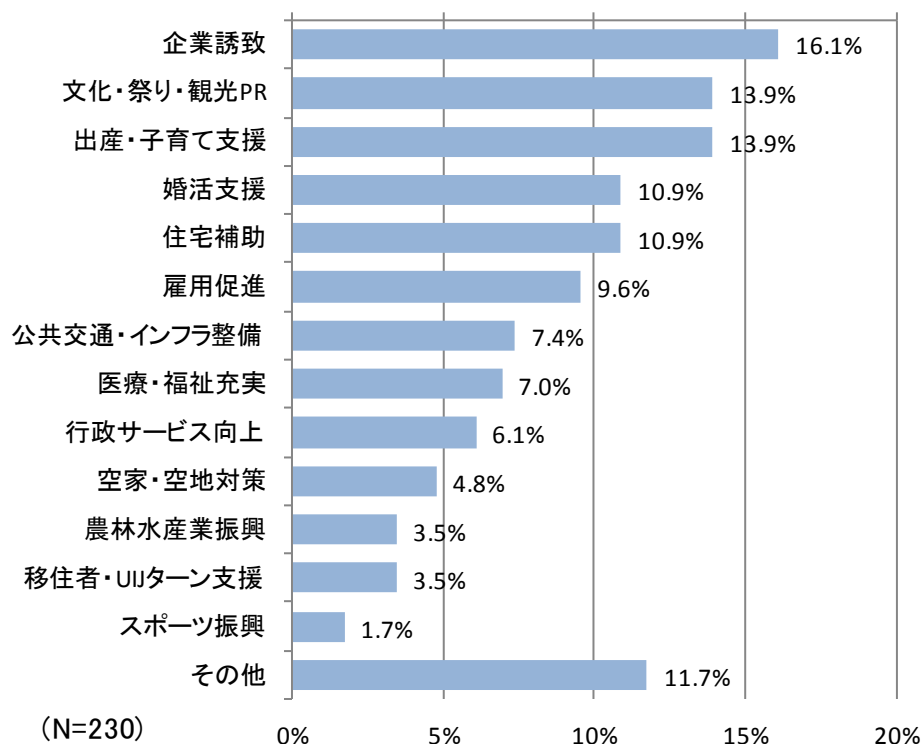
- ・越前地区以外の地区では「子育て支援や教育環境の充実など、子どもを産み育てやすい環境をつくること」が約5割を占めている。
- ・越前地区では「産業を育み、安定的な雇用を創出することで、地域経済を活性化させること」が約5割で最も多くなっている。



問 23 問 22 で○を付けた対策について、具体的なアイデアがあれば下の欄に自由に記入してください。

- ・「企業誘致」が 16.1%と最も多く、次いで「文化・祭り・観光 PR」「出産・子育て支援」が 13.9%となっている。
- ・問 22 で最も割合が高い「子育て支援や教育環境の充実など、子どもを産み育てやすい環境をつくること」では、「保育料支援の充実」「出産祝い金の拡充（特に 3 人目以降）」「保育料の助成拡充・保育サービスの充実」「医療費助成の拡充」等の具体的な意見があげられた。

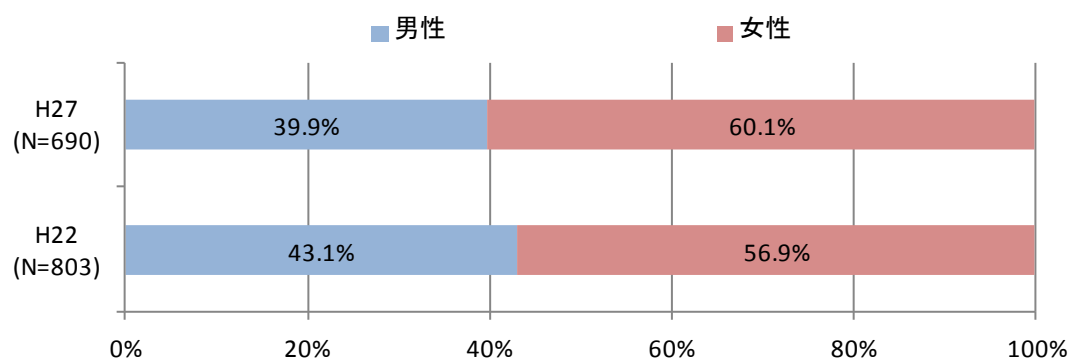
※詳細意見は別紙、参考資料参照



(6) 公共交通について

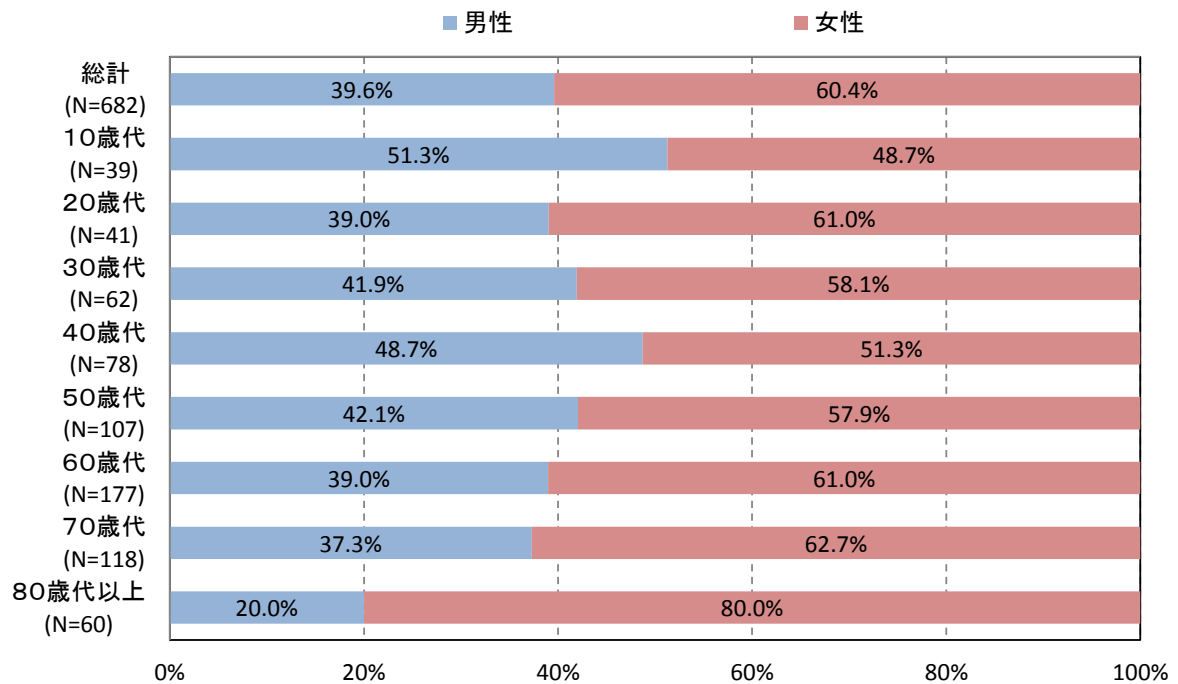
問 24-1 ご回答頂く方の性別を、それぞれ1つずつ○をつけてください。

- ・全体では「女性」が約6割で、「男性」が4割となっている。
- ・前回との比較ではあまり変化はみられない。



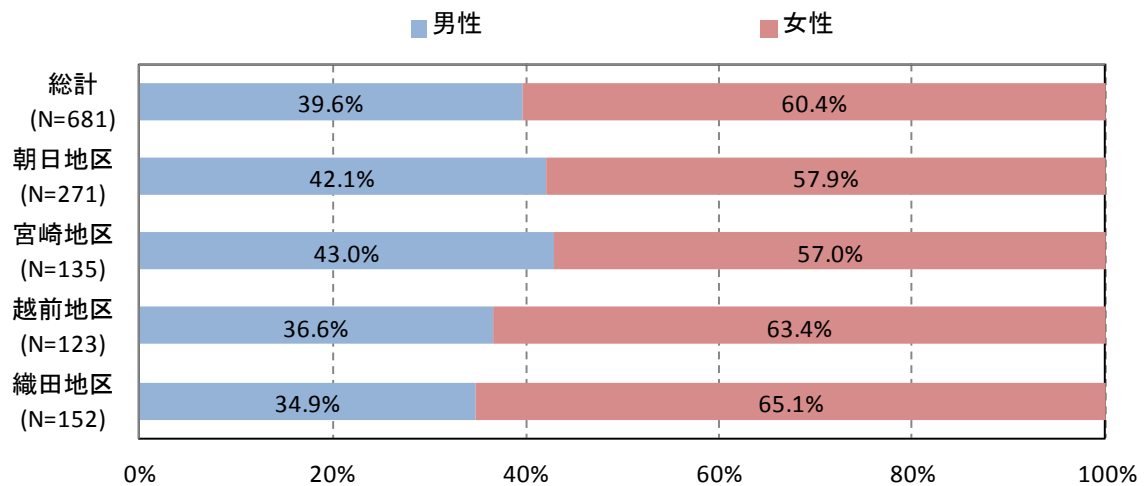
■回答者の性別（年代別）

- ・ほとんどの年代で「女性」が半数以上を占める。



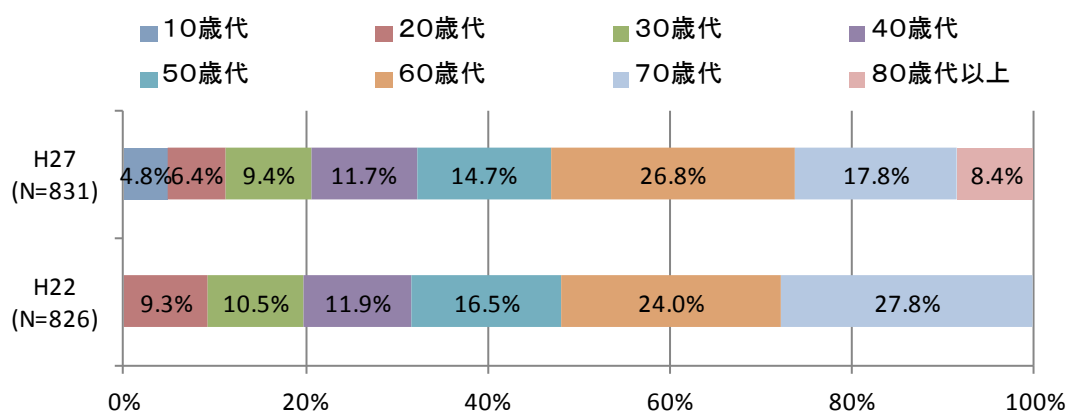
■回答者の性別（地区別）

- ・いずれの地区も「女性」が半数以上を占めている。



問 24-2 ご回答頂く方の年齢を、それぞれ1つずつ○をつけてください。

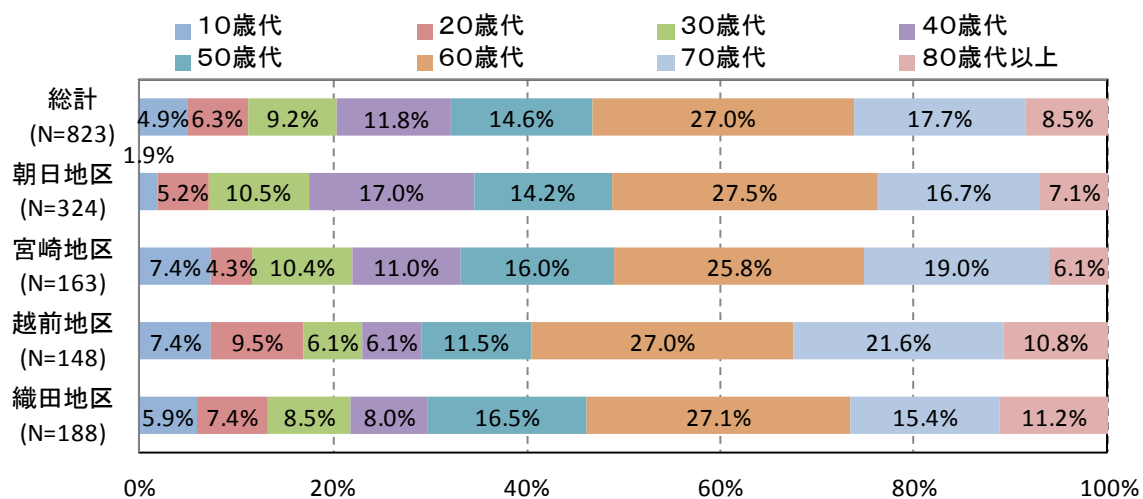
- ・全体では「60 歳代」が 26.8%と最も多く、次いで「70 歳代」17.8%、「50 歳代」14.7%となっている。
- ・前回とは大きな違いはみられない。



※H27 年調査では「10 歳代」及び「80 歳代以上」を回答項目に追加。

■回答者の年齢（地区別）

- ・ いずれの地区も「60 歳代」「70 歳代」「80 歳代以上」の合計が半数以上を占めている。

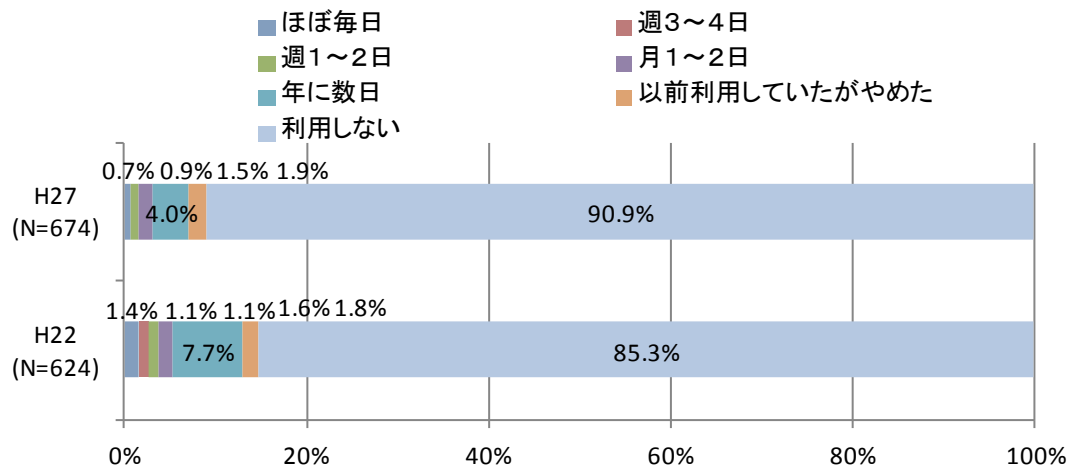


問 25-1

あなたはバスをどの程度利用しますか？それぞれ1つずつ○をつけてください。

①京福バス

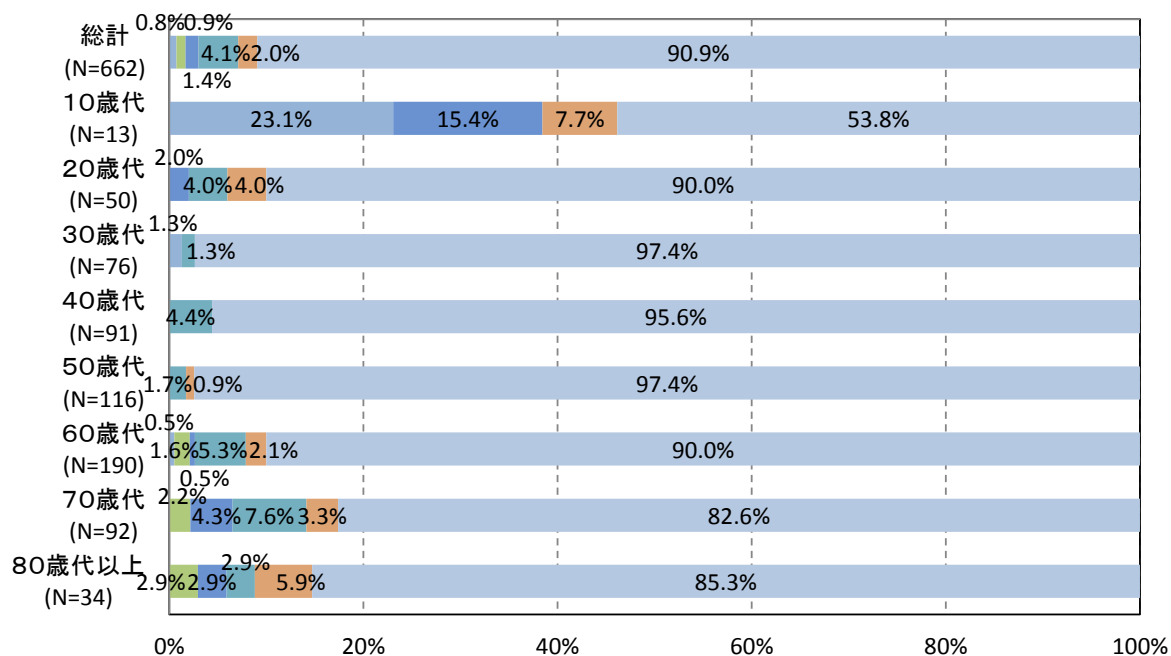
- ・全体では「利用しない」が 90.9%と最も多く、次いで「年に数日」4.0%、「以前利用していたがやめた」1.9%となっている。
- ・前回との比較では「利用しない」が5ポイント以上高くなっている。



■①京福バスの利用頻度（年代別）

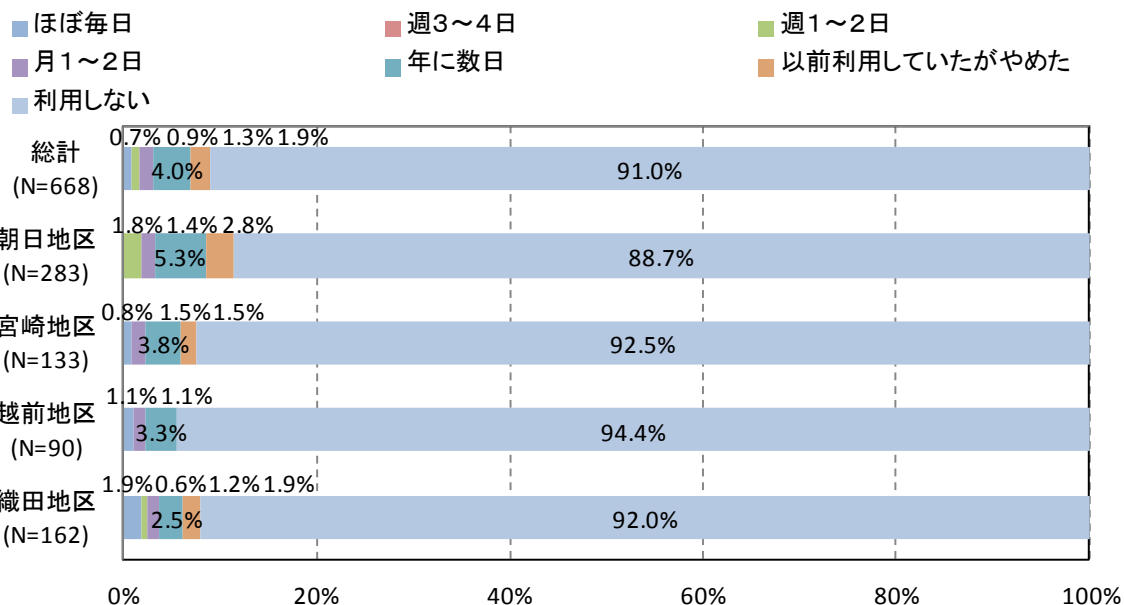
- ・いずれの年代も「利用しない」が最も多い。

■ ほぼ毎日 ■ 週3～4日 ■ 週1～2日 ■ 月1～2日 ■ 年に数日 ■ 以前利用していたがやめた ■ 利用しない



■①京福バスの利用頻度（地区別）

- ・いずれの地区も「利用しない」が約9割と最も多い。

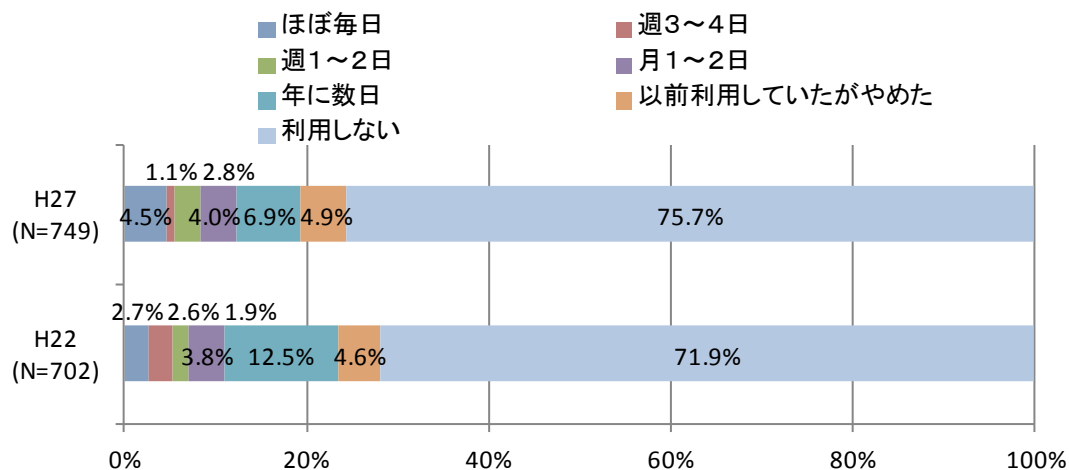


問 25-2

あなたはバスをどの程度利用しますか？それぞれ1つずつ○をつけてください。

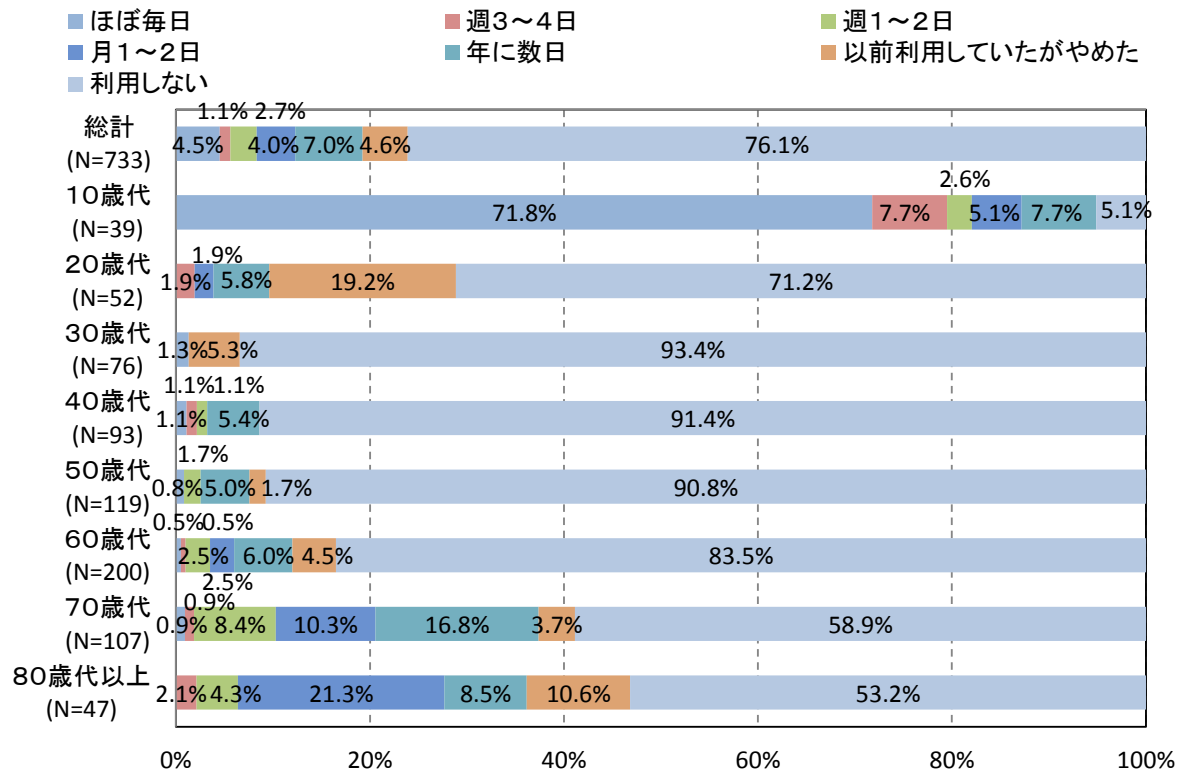
②福鉄バス

- ・全体では「利用しない」が 75.7%と最も多く、次いで「年に数日」6.9%、「以前利用していたがやめた」4.9%となっている。
- ・前回との比較では「年に数日」が5ポイント以上低くなっている。



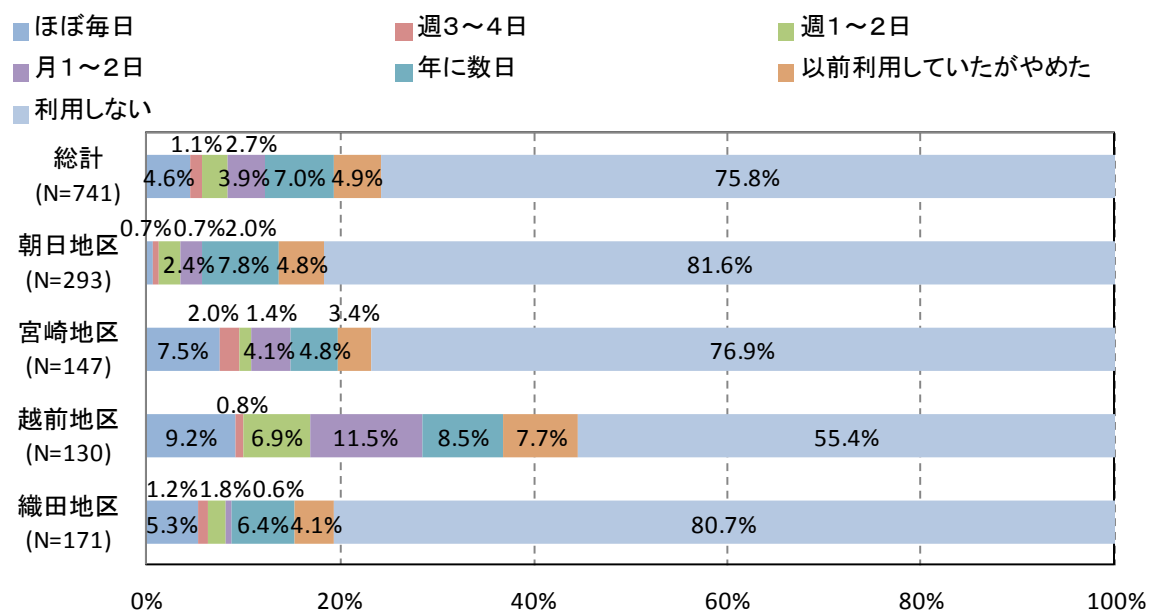
■②福鉄バスの利用頻度（年代別）

- ・10歳代以外の年代では「利用しない」が5～9割で最も多くなっている。
- ・20歳代は「以前利用していたがやめた」が他の年代と比較して8ポイント以上高くなっている。



■②福鉄バスの利用頻度（地区別）

- ・越前地区以外は「利用しない」が約8割を占めている。
- ・越前地区では、他の地区と比べて利用者の割合が高くなっている。

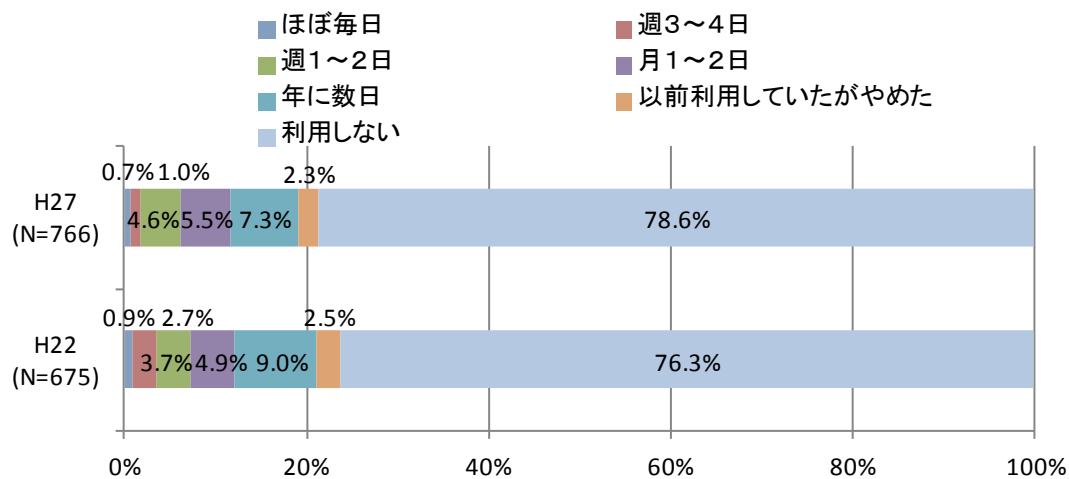


問 25-3

あなたはバスをどの程度利用しますか？それぞれ1つずつ○をつけてください。

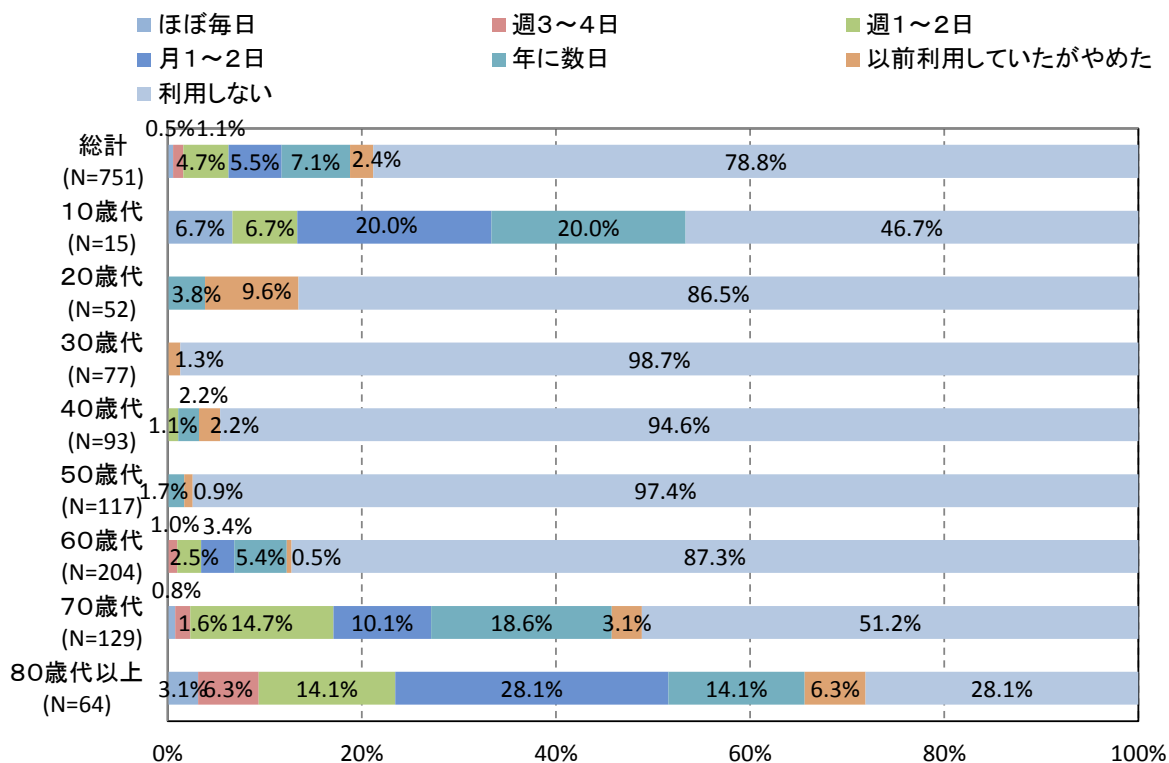
③越前町コミュニティバス

- ・全体では「利用しない」が78.6%と最も多く、次いで「年に数日」7.3%、「月1～2日」5.5%となっている。
- ・前回との比較ではあまり変化はみられない。



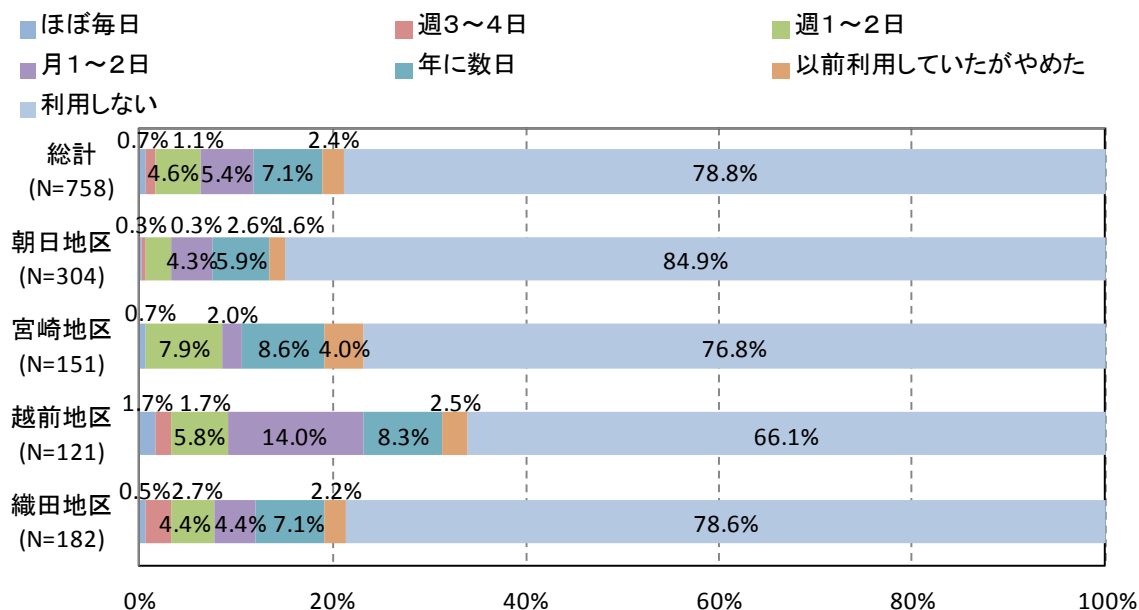
■③越前町コミュニティバスの利用頻度（年代別）

- ・10歳代、70歳代、80歳以上は、他の年代と比べて利用者が多くなっている。



■③越前町コミュニティバスの利用頻度（地区別）

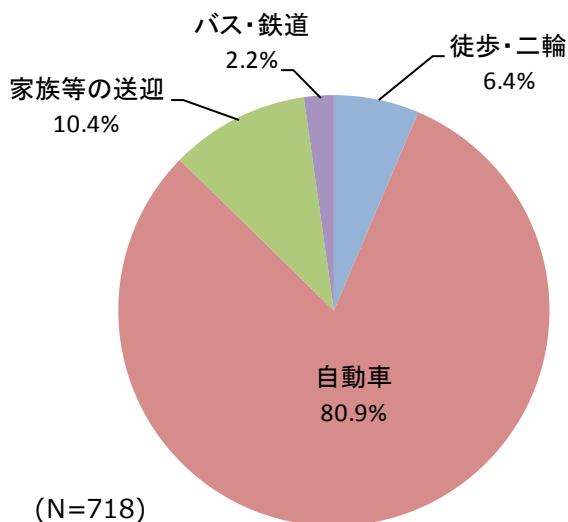
- ・いずれの地区も「利用しない」が約7割以上を占めている。
- ・越前地区では、他の地区と比べて利用者が多くなっている。



問 26-1

あなたが通勤・通学以外で日頃よく訪れる外出先について、それぞれの具体的な店舗・施設名を書き、そこまでの移動手段を1つずつ○をつけてください。①日常の買物

- ・全体では「自動車」が80.9%と最も多く、次いで「家族等の送迎」10.4%、「徒歩・二輪」6.4%となっている。



朝日地区

店名	件数
ヤマキシ	109
プラント3	39
ハニー	30
クスリのアオキ	19
ハニー朝日中央店	19
末広	17
ヤマキシ朝日店	13
アル・プラザ鯖江店	6
クスリのアオキ朝日店	5
アル・プラザ 他	5
総計	349

宮崎地区

店名	件数
メルシ	33
シパイ	16
ヤマキシ	13
ハニー	9
アル・プラザ鯖江店	7
クスリのアオキ	7
ワイプラザ	5
武生	5
ハーツ	5
メルシ織田店 他	4
総計	170

越前地区

店名	件数
メルシ	52
クスリのアオキ	13
まるさんビーチマート	9
メルシ織田店	5
ヤマキシ	5
クスリのアオキ織田店	5
バロー	5
ハニー	3
コメリ	3
プラント3 他	3
総計	132

織田地区

店名	件数
メルシ	93
クスリのアオキ	25
ヤマキシ	11
クスリのアオキ織田店	9
バロー	8
コメリ	6
プラント3	3
ローソン	3
コンビニ	3
エルパ 他	2
総計	201

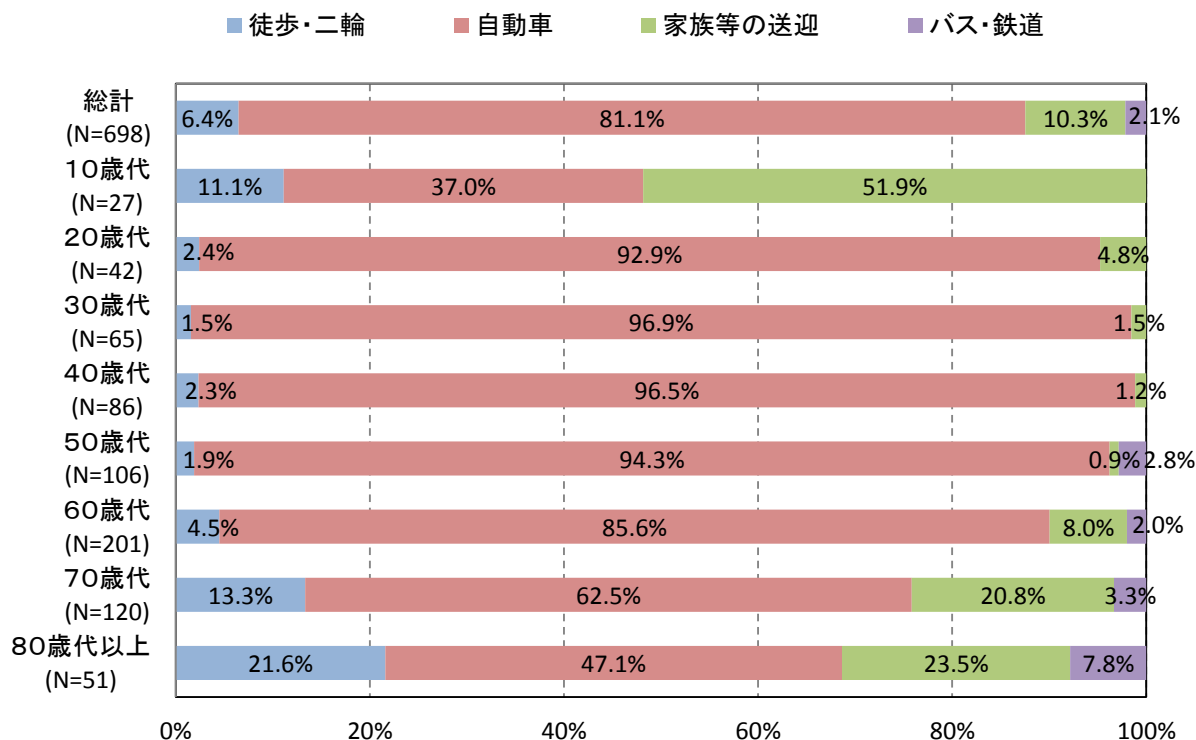
全地区

店名	件数
メルシ	181
ヤマキシ	139
クスリのアオキ	64
プラント3	50
ハニー	42
ハニー朝日中央店	20
シパイ	19
バロー	18
末広	17
アル・プラザ鯖江店 他	15
総計	863

※H22年調査では設問なし

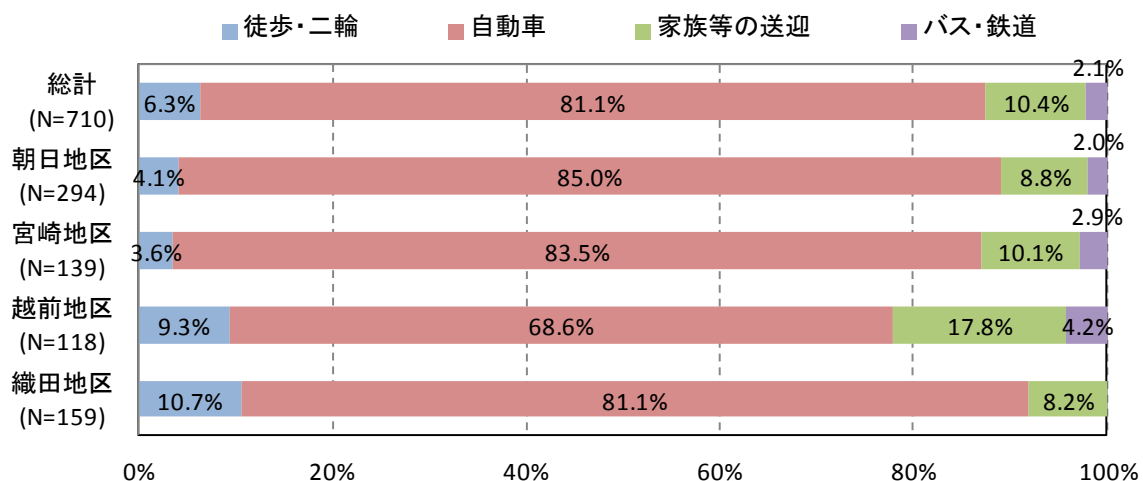
■①日常の買物の移動手段（年代別）

- ・ 10 歳代以外の年代では、いずれの年代も「自動車」が約 5 ～ 9 割と最も多くなっている。
- ・ 10 歳代、70 歳代、80 歳代以上では「家族等の送迎」が 2 割以上と高くなっている。



■①日常の買物の移動手段（地区別）

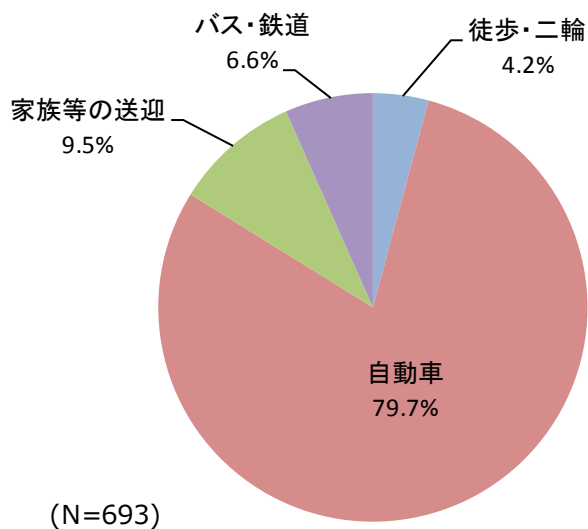
- ・ いずれの地区も「自動車」が約 7 ～ 8 割と最も多くなっている。
- ・ 越前地区では「家族等の送迎」が他の地区と比較して 7 ポイント以上高くなっている。



問 26-2

あなたが通勤・通学以外で日頃よく訪れる外出先について、それぞれの具体的な店舗・施設名を書き、そこまでの移動手段を1つずつ○をつけてください。②病院・診療所

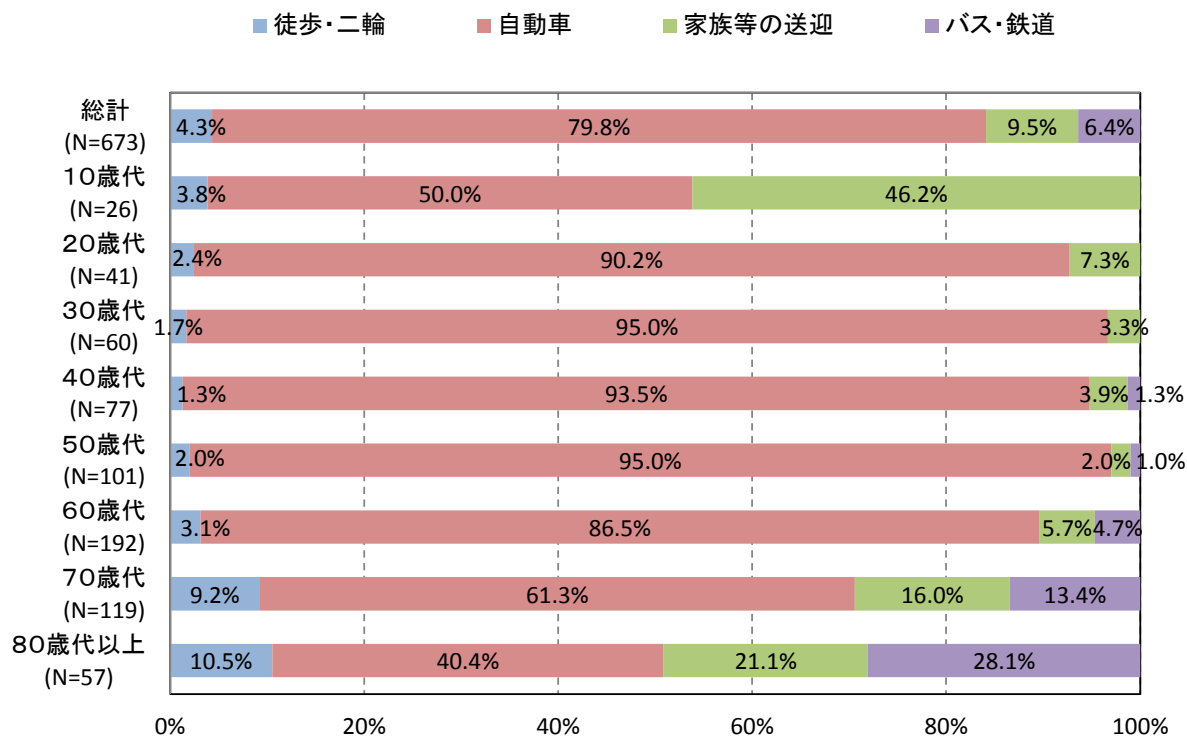
- ・全体では「自動車」が79.7%と最も多く、次いで「家族等の送迎」9.5%、「バス・鉄道」6.6%となっている。



※H22年調査では設問なし

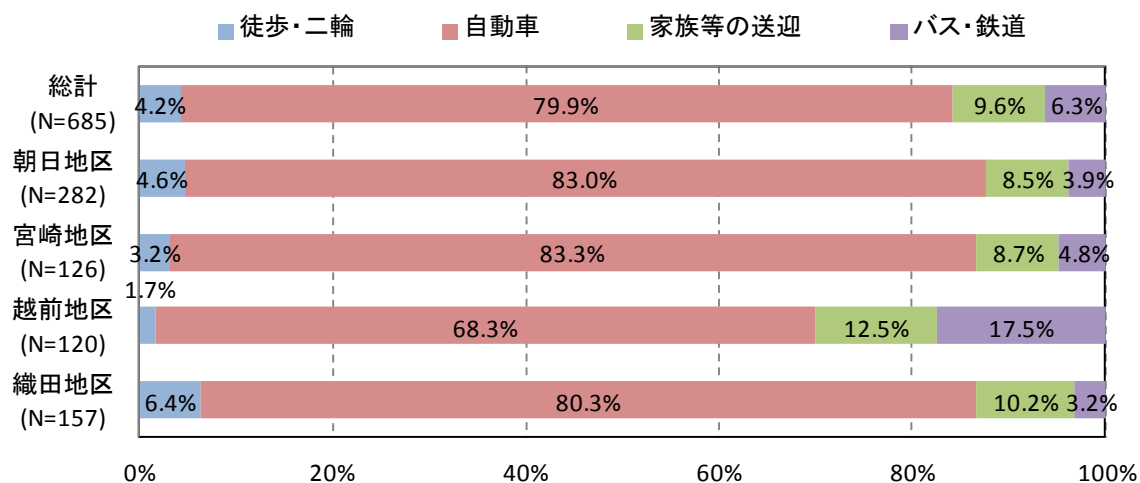
■②病院・診療所への移動手段（年代別）

- ・いずれの年代も「自動車」が4割以上と最も多くなっている。
- ・80歳代以上は「バス・鉄道」が他の年代と比較して14ポイント以上高くなっている。



■②病院・診療所への移動手段（地区別）

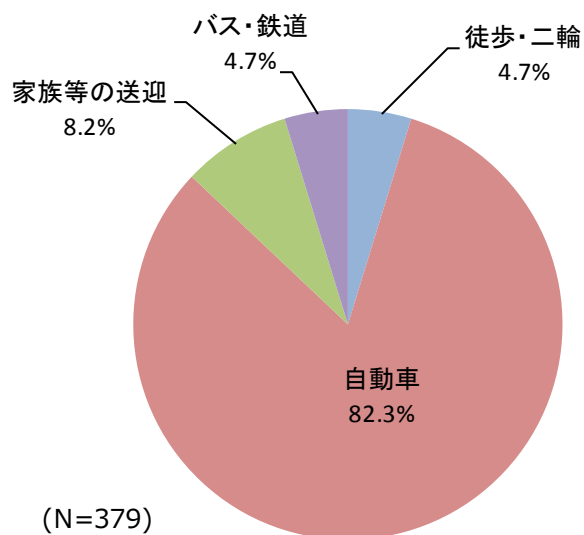
- ・いずれの地区も「自動車」が約7～8割と最も多くなっている。
- ・越前地区では「バス・鉄道」が他の地区と比較して10ポイント以上高くなっている。



問 26-3

あなたが通勤・通学以外で日頃よく訪れる外出先について、それぞれの具体的な店舗・施設名を書き、そこまでの移動手段を1つずつ○をつけてください。③福祉施設・温泉

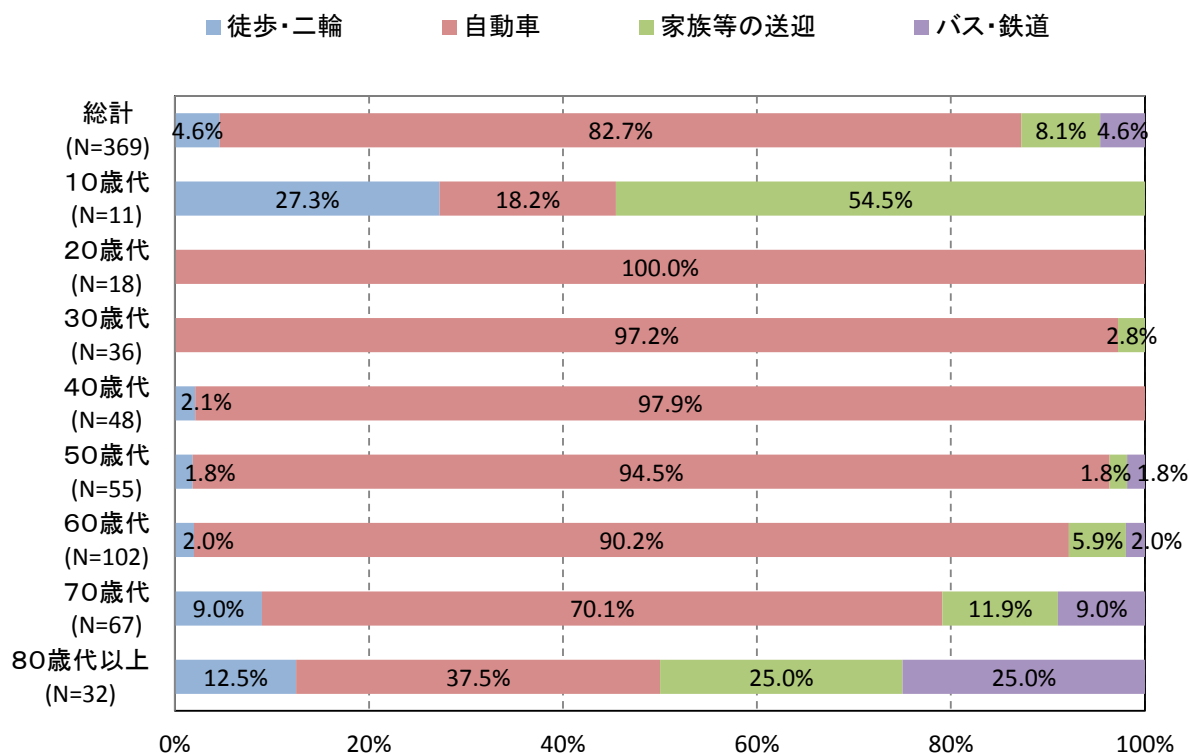
- ・全体では「自動車」が82.3%と最も多く、次いで「家族等の送迎」8.2%、「徒歩・二輪」「バス・鉄道」4.7%となっている。



※H22年調査では設問なし

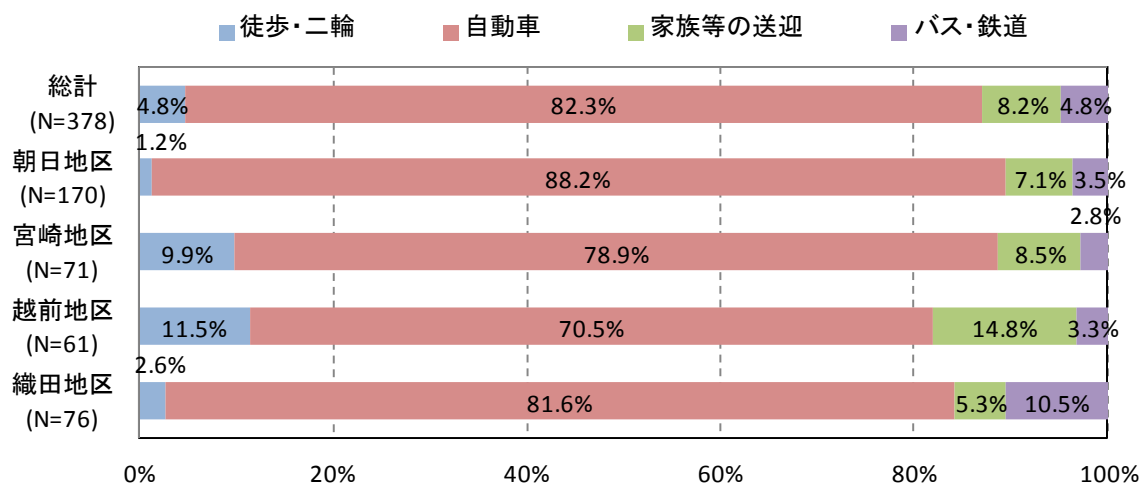
■③福祉施設・温泉への移動手段（年代別）

- ・20歳代～60歳代では「自動車」が9割以上を占めている。



■③福祉施設・温泉への移動手段（地区別）

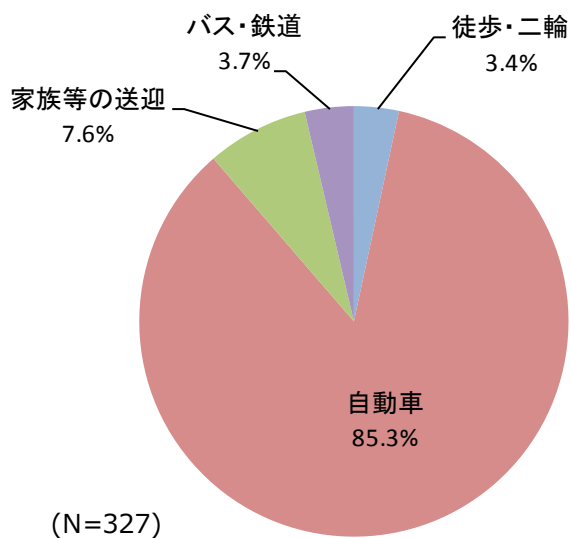
- ・いずれの地区も「自動車」が約7～9割と最も多くなっている。
- ・越前地区では「家族等の送迎」が他の地区と比較して6ポイント以上高くなっている。



問 26-4

あなたが通勤・通学以外で日頃よく訪れる外出先について、それぞれの具体的な店舗・施設名を書き、そこまでの移動手段を1つずつ○をつけてください。④上記以外によく訪れる施設・場所

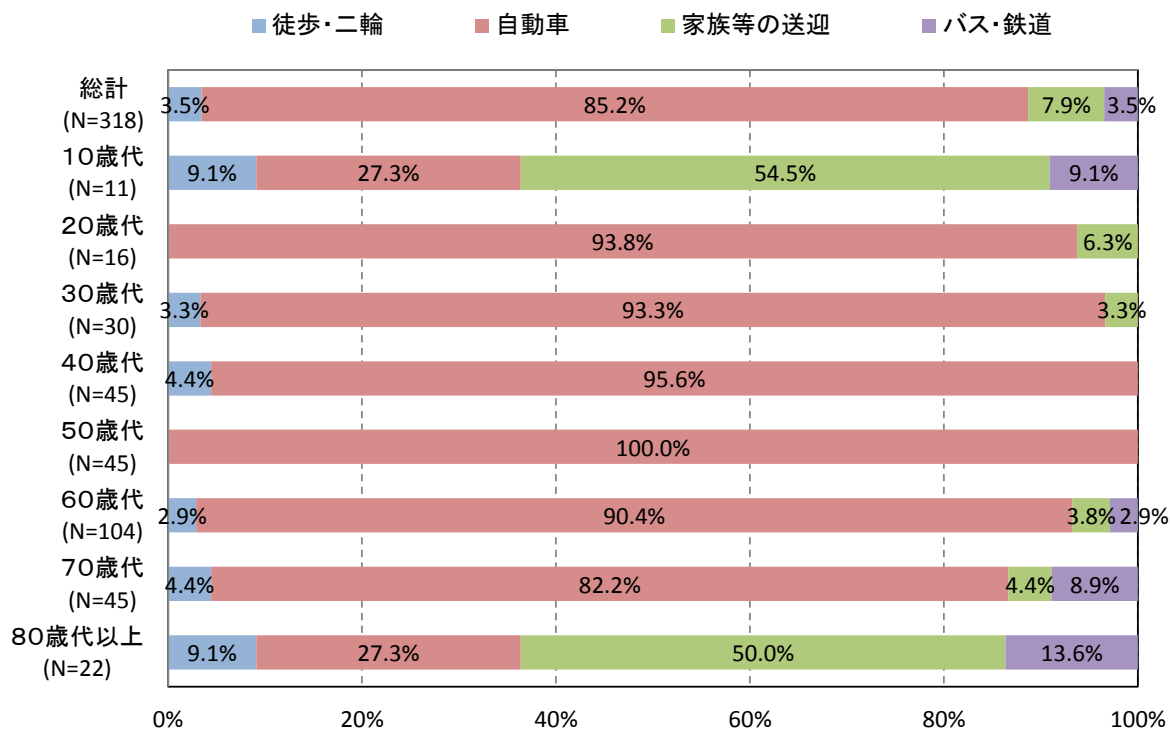
- ・全体では「自動車」が85.3%と最も多く、次いで「家族等の送迎」7.6%、「バス・鉄道」3.7%となっている。



※H22年調査では設問なし

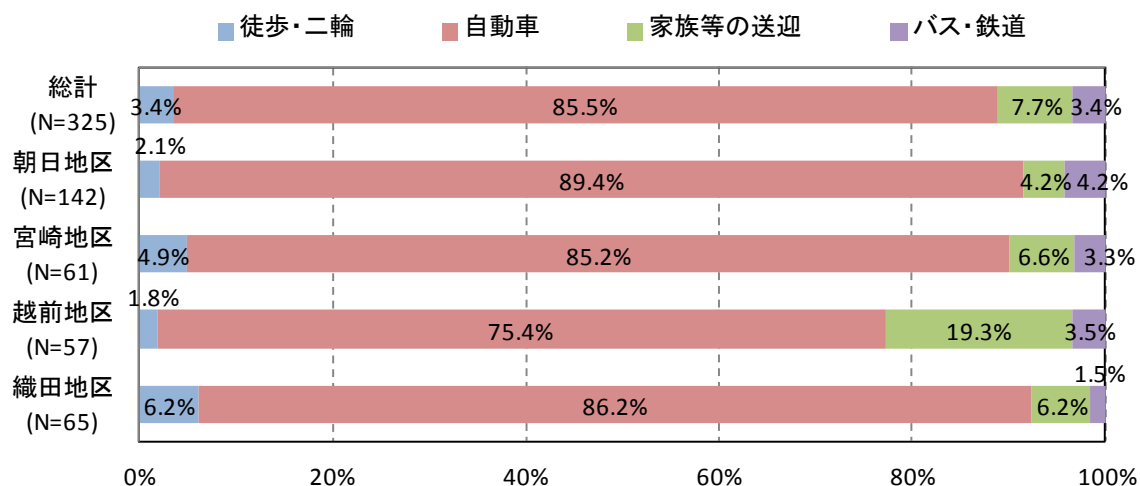
■④上記以外によく訪れる施設・場所への移動手段（年代別）

- ・20歳代～70歳代では「自動車」が8割以上と最も多くなっている。



■④上記以外によく訪れる施設・場所への移動手段（地区別）

- ・いずれの地区も「自動車」が約8～9割と最も多くなっている。
- ・越前地区では「家族等の送迎」が他の年代と比較して13ポイント以上高くなっている。



問 27

あなたは、下記の路線バス・コミュニティバスに対して、どのように感じていますか？項目ごとに、該当する番号をそれぞれ1つずつ○で囲んでください。

- ・「②運行時刻（ダイヤ）の利用しやすさ」が最も低く、次いで「⑧鉄道との乗り継ぎのしやすさ（待ち時間）」、「⑦他のバスの乗り継ぎのしやすさ（待ち時間）」となっている。

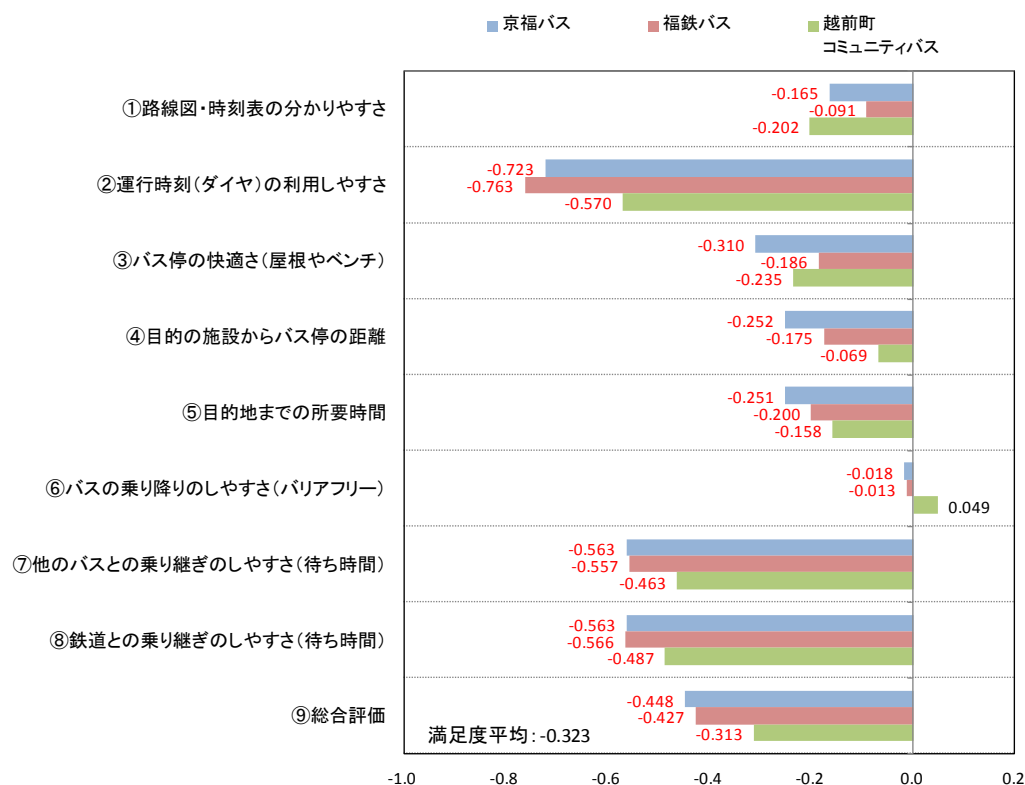
	項目	不満	やや不満	普通	やや満足	満足	回答者数	満足度
京福バス	①路線図・時刻表の分かりやすさ	56	47	261	33	28	425	-0.165
	②運行時刻（ダイヤ）の利用しやすさ	120	103	156	18	14	411	-0.723
	③バス停の快適さ（屋根やベンチ）	66	74	213	28	26	407	-0.310
	④目的の施設からバス停の距離	51	55	256	22	17	401	-0.252
	⑤目的地までの所要時間	48	60	245	25	16	394	-0.251
	⑥バスの乗り降りのしやすさ（バリアフリー）	25	43	269	28	29	394	-0.018
	⑦他のバスとの乗り継ぎのしやすさ（待ち時間）	77	105	186	15	11	394	-0.563
	⑧鉄道との乗り継ぎのしやすさ（待ち時間）	74	109	182	15	11	391	-0.563
	⑨総合評価	59	95	206	17	11	388	-0.448
福鉄バス	①路線図・時刻表の分かりやすさ	45	58	308	42	31	484	-0.091
	②運行時刻（ダイヤ）の利用しやすさ	139	138	163	19	17	476	-0.763
	③バス停の快適さ（屋根やベンチ）	66	68	264	38	37	473	-0.186
	④目的の施設からバス停の距離	50	62	291	37	22	462	-0.175
	⑤目的地までの所要時間	46	70	292	34	18	460	-0.200
	⑥バスの乗り降りのしやすさ（バリアフリー）	28	54	306	46	29	463	-0.013
	⑦他のバスとの乗り継ぎのしやすさ（待ち時間）	83	125	222	15	11	456	-0.557
	⑧鉄道との乗り継ぎのしやすさ（待ち時間）	86	124	219	16	11	456	-0.566
	⑨総合評価	64	118	244	21	14	461	-0.427
コミ越前町バス	①路線図・時刻表の分かりやすさ	74	78	271	38	43	504	-0.202
	②運行時刻（ダイヤ）の利用しやすさ	118	114	209	30	20	491	-0.570
	③バス停の快適さ（屋根やベンチ）	76	75	260	44	34	489	-0.235
	④目的の施設からバス停の距離	49	52	293	55	31	480	-0.069
	⑤目的地までの所要時間	51	64	293	41	25	474	-0.158
	⑥バスの乗り降りのしやすさ（バリアフリー）	36	47	291	58	42	474	0.049
	⑦他のバスとの乗り継ぎのしやすさ（待ち時間）	77	111	242	18	16	464	-0.463
	⑧鉄道との乗り継ぎのしやすさ（待ち時間）	85	92	244	15	14	450	-0.487
	⑨総合評価	61	98	259	29	22	469	-0.313

※評価点の算出方法

- ・満足度は、下記の計算式にあるように数段階の評価に点数を与え、評価点を算出した。ただし、無回答については除外した。
- ・点数が高いほど満足度が高く、反対に点数が低いほど満足度は低い。

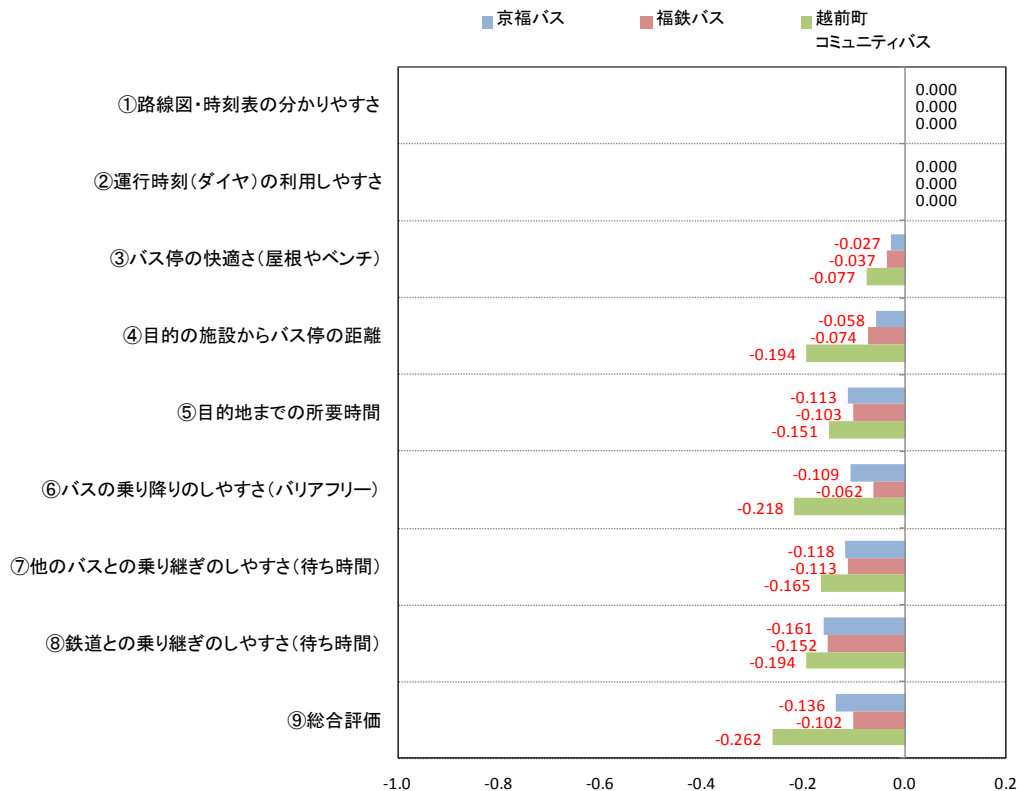
【評価点の算出式】

満足度評価点 = { 満足 × (2 点) + やや満足 × (1 点) + 普通 × (0 点) + やや不満 × (-1 点) + 不満 × (-2 点) } ÷ 回答者数



■ 前回比較 (H27-H22)

- ・ 越前町コミュニティバスの総合評価が他と比較して 0.126 ポイント以上低くなっている。



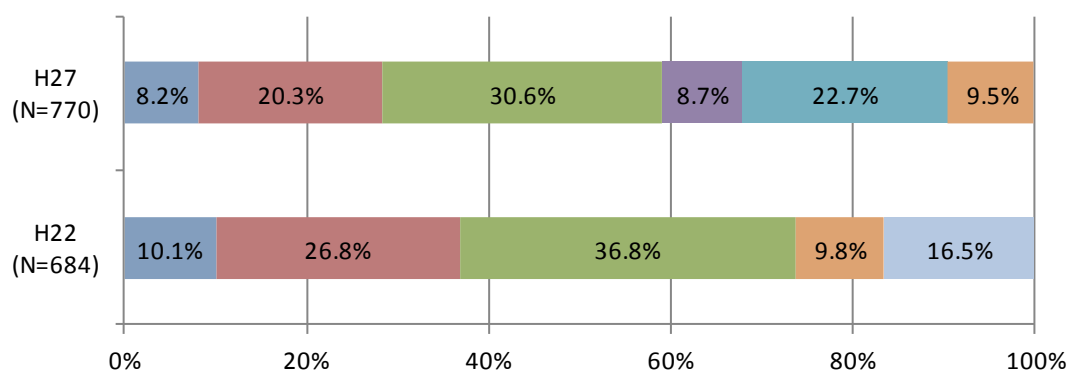
※「①路線図・時刻表の分かりやすさ」「②運行時刻(ダイヤ)の利用しやすさ」は H22 年調査で同様の設問なし

問 28

路線バス・コミュニティバスは、住民生活を支える重要な交通手段ですが、運賃だけでは採算が取れず、維持には税金による経費負担が必要です。今後もバスを公共交通として維持するには、どうしたらよいとお考えですか？（１つだけ○）

・全体では「利用者の少ない便を電話予約制にして効率化を図り、町の経費を縮減する」が30.6%と最も多く、次いで「町の経費削減とともに、持続的に運行するために多少の運賃値上げは止むを得ない」22.7%、「町の経費を現行水準で維持して、サービスなどの現状確保に努める」20.3%となっている。

- 便数などのサービスの向上を図って利用者を増やすため、さらに町が経費を負担する
- 町の経費を現行水準で維持して、サービスなどの現状確保に努める
- 利用者の少ない便を電話予約制にして効率化を図り、町の経費を縮減する
- 便数の減便や運行区域を縮小し、町の経費を削減する
- 町の経費削減とともに、持続的に運行するために多少の運賃値上げは止むを得ない
- その他
- わからない



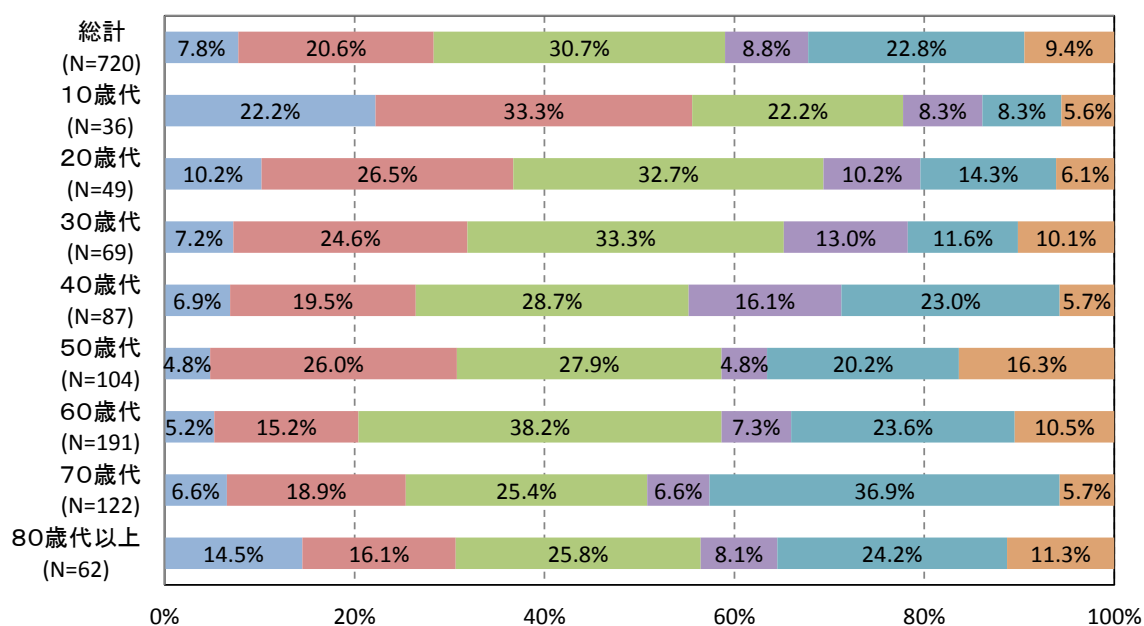
※H22 年調査には「便数の減便や運行区域を縮小し、町の経費を削減する」「町の経費削減とともに、持続的に運行するために多少の運賃値上げは止むを得ない」の設問なし。

※H27 年調査には「わからない」の設問なし。

■今後もバスを維持するための考え（年代別）

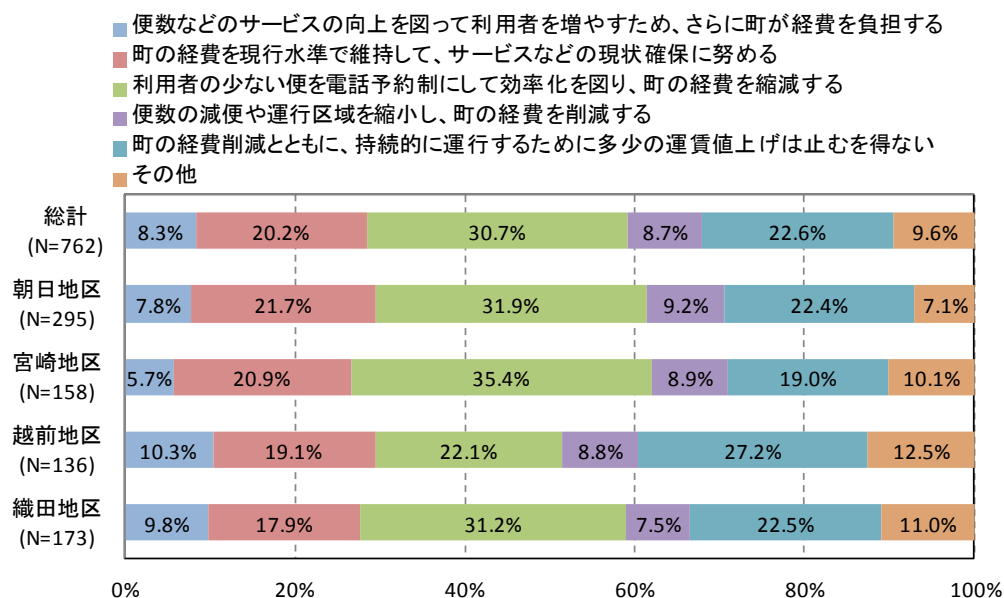
- ・いずれの年代も「利用者の少ない便を電話予約制にして効率化を図り、町の経費を縮減する」が約3割と多い。
- ・70歳代以上は「町の経費削減とともに、持続的に運行するために多少の運賃値上げはやむを得ない」が他の年代と比較して14ポイント以上高い。

- 便数などのサービスの向上を図って利用者を増やすため、さらに町が経費を負担する
- 町の経費を現行水準で維持して、サービスなどの現状確保に努める
- 利用者の少ない便を電話予約制にして効率化を図り、町の経費を縮減する
- 便数の減便や運行区域を縮小し、町の経費を削減する
- 町の経費削減とともに、持続的に運行するために多少の運賃値上げは止むを得ない
- その他



■今後もバスを維持するための考え（地区別）

- ・いずれの地区も「利用者の少ない便を電話予約制にして効率化を図り、町の経費を縮減する」が約2～4割と多い。
- ・越前地区では「町の経費削減とともに、持続的に運行するために多少の運賃値上げはやむを得ない」が他の地区と比較して4ポイント以上高い。



(7) 今後の町政やまちづくりについて

問 29

最後に、今後の町政やまちづくりに関するご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

●回答の内容を、第一次越前町総合振興計画で示している6の施策に対応させ、その他を含め分類を行った。(詳細意見は別紙、参考資料参照)

◆回答者数は304名(354件)と、約3割が回答している。

◆「町民に開かれた健全行財政のまちづくり」に対する意見が32.5%と最も多く、次いで「快適で安全に住めるまちづくり」30.2%、「人が輝き交流で満ちあふれるまちづくり」9.6%となっている。

3. まとめ

(1) 回答者自身について

▶越前町の行政への関心

⇒ 前回調査（H22 年）に比べて行政への関心が低下している

- ・ 20 歳代や 30 歳代等、若い世代の行政への関心が低く、年代が上がるにつれて行政への関心が高くなる傾向にある。
- ・ 前回調査（H22 年）と比較して「大変関心がある」が 9 ポイント低下している。

▶町政情報の入手方法

⇒ 性別・年齢・地区に関わらず、7 割以上が町の広報誌を活用している

- ・ 性別・年齢・地区に関わらず、町政情報は町の広報誌から入手するケースが多く、回答者の 7 割以上となっているため、町の広報誌による情報提供が今後も重要と考えられる。

(2) 越前町に住むことについて

▶越前町に対する愛着

⇒ 約 8 割が愛着を感じている

- ・ 全体の約 8 割が越前町に愛着を感じている（「愛着を感じている」「どちらかといえば感じている」の合計）。
- ・ 前回調査（H22 年）と比較して「愛着を感じている」が 7 ポイント低下している。

▶越前町の住みやすさに対する意識

⇒ 約 8 割が越前町は住みやすいと評価している

- ・ 全体の約 8 割が越前町は住みやすいと評価している（「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」の合計）。

▶将来的な定住意向

⇒ 約 8 割が住み続けたいと感じている

- ・ 全体の約 8 割が越前町に住み続けたいと考えている（「このまま住み続けたい」「一時的に離れることはあっても、今の地域で住み続けたい」の合計）。

▶越前町に定住することの魅力

⇒ 「自然環境」と「静か」が越前町全体の魅力と感じている

- ・ 越前町の魅力は、全体の約 7 割が「自然環境が良い」、約 6 割が「静か」と感じている。
- ・ 朝日地区では「立地が良い」、宮崎地区では「自然環境が良い」や「静か」、越前地区では「食材が豊か」、織田地区では「歴史や文化がある」が、それぞれ他の地区より評価が高く、地区によって魅力に特徴がある。

(3) 結婚・出産・子育てについて

▶出産や子育て環境に関する意識

⇒ 約8割が出産や子育てしやすい環境にあると評価している

- ・全体の約8割が越前町は出産や子育てしやすい環境にあると評価している（「出産や子育てしやすい環境にある」「どちらかといえば出産や子育てしやすい環境にある」の合計）。
- ・越前地区では、他の地区と比較して出産や子育てに対する評価が低くなっている。

▶結婚・出産・子育て支援を進める上で充実すべき施策

⇒ 「結婚に対する支援（出会いの場の創出）」「乳幼児医療費や保育料の負担軽減などの経済的支援の充実」に対する意見が多くなっている

- ・「結婚に対する支援（出会いの場の創出）」や「乳幼児医療費や保育料の負担軽減などの経済的支援の充実」が約4割を占めている。
- ・20歳代では「妊産婦への経済的支援の充実」が約4割、60歳代、70歳代以上では「結婚に対する支援（出会いの場の創出など）」が5割以上と他の年代と比較して高くなっている。

(4) 越前町における各種施策の「満足度」「重要度」について

▶優先的に改善すべき項目

⇒ 「道路網の整備」「公共交通の利便性」「災害の予防対策」「防災や救急体制の整備」「防犯対策」「子育て支援や少子化対策」「社会保障制度の運営」「雇用機会の創出と環境整備」「特産品の魅力向上」「観光産業の活性化」「行政サービスの向上・組織のスリム化」「財政の健全運営」

- ・優先的に改善すべき項目の中でも「雇用機会の創出と環境整備」や「公共交通の利便性」の満足度が低くなっている。
- ・前回調査（H22年）との比較では、全体的に満足度・重要度が低下している項目が多くなっている。

(5) 人口減少対策の取組について

▶町の人口が減少していくことに対する考え

⇒ 約4割が「人口減少はやむを得ないが、なるべく減少に歯止めをかけるべき」と感じている

- ・「人口減少はやむを得ないが、なるべく減少に歯止めをかけるべき」が約4割を占め、次いで「人口減少は望ましくないため、現在の人口を「維持」できるように努めるべき」「人口減少は望ましくないため、現在より「増加」するよう努めるべき」が約3割となっている。

▶取り組むべき人口減少対策

⇒ 約5割が「子育て支援や教育環境の充実など、子供を産み育てやすい環境をつくること」が必要と感じている

- ・「子育て支援や教育環境の充実など、子供を産み育てやすい環境をつくること」が約5割を占め、次いで「産業を育み、安定的な雇用を創出することで、地域経済を活性化させること」「町外からの移住やUターンなどを促進することで、定住人口を増加させること」が約4割と高くなっている。

(6) 公共交通について

▶バスの利用頻度

⇒ すべてのバス、コミュニティバスで「利用していない」が7割以上と最も多くなっている

- ・京福バスでは約9割、福鉄バスでは約8割、越前町コミュニティバスでは約8割が「利用していない」と回答しているが、10歳代や70歳代、80歳代以上の利用は他の年代と比較して高くなっている。

▶バス・コミュニティバスに対する満足度

⇒ 全体的な満足度が低く、前回調査（H22年）との比較ではすべての項目で満足度が低下している

- ・「②運行時刻（ダイヤ）の利用しやすさ」の満足度が最も低く、次いで「⑧鉄道との乗り継ぎのしやすさ（待ち時間）」、「⑦他のバスの乗り継ぎのしやすさ（待ち時間）」となっている。
- ・越前町コミュニティバスの「⑥バスの乗り降りのしやすさ（バリアフリー）」のみ満足度がプラスとなっている。
- ・前回調査（H22年）との比較では、越前町コミュニティバスの満足度の低下が、他のバスと比べて大きくなっている。

▶今後もバスを維持するための考え

⇒ 「利用者の少ない便を電話予約制について効率化を図り、町の経費を縮減する」が約3割と最も多くなっている

- ・「利用者の少ない便を電話予約制にして効率化を図り、町の経費を縮減する」が約3割と最も多く、次いで「町の経費削減とともに、持続的に運行するために多少の運賃値上げは止むを得ない」「町の経費を現行水準で維持して、サービスなどの現状確保に努める」が約2割となっている。